
仙 台 市 地 域 経 済 動 向 調 査 報 告

(No.59)

平成 25 年 7 月 ~ 9 月 期 (今 期) 実 績
平成 25 年 10 月 ~ 12 月 期 (来 期) 見 通 し

平成 25 年 11 月

仙 台 市 経 済 局

目次

1. 調査の概要	1
2. 調査結果の総括	2
<仙台市企業経営動向調査結果（D I）の総括表>	3
<業況判断（事業所の業況）D Iの動向> ① 仙台市における業種別業況判断D Iの動向	3
<業況判断（事業所の業況）D Iの動向> ② 仙台市、東北及び全国の業況判断D Iの比較	4
3. 企業経営動向調査結果（D I）の概要	5
設問1-1 売上高	5
設問1-2 販売数量	6
設問1-3 経常利益	7
設問2-1 製（商）品単価	8
設問2-2 原材料（仕入）価格	9
設問3-1 製（商）品在庫	10
設問3-2 労働力	11
設問3-3 生産・営業用設備	12
設問3-4 資金繰り	13
設問4-1 金融機関の対応	14
設問4-2 厳しいと感じる理由	15
設問5-1 正規従業員数	16
設問5-2 非正規従業員数	17
設問5-3 生産・営業用設備（今後の予定）	18
設問6-1 事業所の業況（業況の良し悪し）	19
設問7-1 事業所の業況（業況の変化）	20
設問8-1 経営上の課題	21
4. 参考：市内中小企業向け相談窓口での状況について【(公財)仙台市産業振興事業団】	22
資料編	23
(1) 企業経営動向調査結果（D I）の詳細	
① 規模別D I	24
② 業種別D I	30
③ 経営上の課題	46
(2) 東北及び全国の調査結果	
① 東北	47
② 全国	49
(3) 主要経済指標	
① 主要経済指標グラフ	50
② 主要経済指標一覧表	54
(4) 調査票	60

★仙台市企業経営動向調査結果（D I）における凡例について★

○ D I について

D I とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略であり、「良い／悪い」「増加／減少」などの定性的な判断を指標として集計・加工した指数である。分析にあたっては、D I 値のみではなく、回答の構成比、前回調査からの D I 値の変化に留意する必要がある。

○ 本調査における D I の算出方法について

売上高、販売数量、経常利益「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、業況は良いということになる。

製（商）品単価、原材料（仕入）価格「上昇」と答えた事業所の割合－「下降」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、価格の上昇感が強いということになる。

製（商）品在庫、労働力、生産・営業用設備「過剰・やや過剰」と答えた事業所の割合－「不足・やや不足」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、過剰感が強いということになる。

資金繰り「楽である・やや楽である」と答えた事業所の割合－「苦しい・やや苦しい」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、資金繰りが容易ということになる。

金融機関の対応「緩い」と答えた事業所の割合－「厳しい」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、融資等を受けるのが容易ということになる。

正規従業員数、非正規従業員数「増員」と答えた事業所の割合－「減員」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、増員予定の事業所が減員予定の事業所に比べ、多いということになる。

生産・営業用設備（予定）「増強」と答えた事業所の割合－「縮小」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、増強予定の事業所が縮小予定の事業所に比べ、多いということになる。

事業所の業況、業況の変化「良い、好転」と答えた事業所の割合－「悪い、悪化」と答えた事業所の割合

⇒D I 値が大きいほど、業況判断は良いということになる。

- ・ D I 値の算出にあたり、事業所規模の大小に基づくウェイト付けは行っておらず、一事業所一票の単純平均を採用している。

○ 本調査における期間の定義について

期間等名称	定義
前期	①平成 25 年 4 月～6 月
今期	②平成 25 年 7 月～9 月
来期	③平成 25 年 10 月～12 月
前期比	④前 3 ヶ月間との比較（本表①と②との比較）
前年同期比	⑤ 1 年前の同期間（平成 24 年 7 月～9 月）との比較

○ 事業所の規模について

事業所の規模は、中小企業基本法（昭和 38 年 7 月 20 日 法律第 154 号）第 2 条における中小企業者の範囲を参考として、業種毎の従業者数を基に下表のとおり区分している。

業種	製造業、建設業、運輸業、 不動産業・物品賃貸業	卸売業、 サービス業（個人向け）、 サービス業（法人向け・ほか）	小売業、 宿泊・飲食サービス業
大規模事業所	300 人以上	100 人以上	50 人以上
中規模事業所	20 人以上 300 人未満	5 人以上 100 人未満	5 人以上 50 人未満
小規模事業所	20 人未満	5 人未満	5 人未満

○ 端数の処理について

数値の単位未満は四捨五入を原則としたため、各項目の値の合計が総数と一致しない場合がある。

1. 調査の概要

(1) 調査目的

仙台市地域経済動向調査は、本市の経済動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎資料作成を目的とする。

(2) 調査時期

本調査は、四半期ごとに実施する「仙台市企業経営動向調査」及び「主要経済指標の動向調査」で構成しており、今回の調査は平成 25 年 9 月に実施した。

(3) 調査方法

① 仙台市企業経営動向調査 (DI) について

平成 21 年経済センサス基礎調査名簿から、業種や規模別に無作為抽出した仙台市内の事業所 1,000 箇所に対して、郵送によるアンケート調査を実施した。

(調査期間：平成 25 年 9 月 30 日 ～ 平成 25 年 10 月 18 日)

有効回収数		(単位:件)			
業種	事業所規模	全規模計	大規模	中規模	小規模
全業種計		778(1,000)	144(200)	319(400)	315(400)
(有効回収率:%)		77.8	72.0	79.8	78.8
製造業		173	3	69	101
非製造業計		605	141	250	214
建設業		82	1	45	36
運輸業		76	2	37	37
卸売業		66	18	34	14
小売業		81	32	26	23
宿泊・飲食サービス業		62	22	26	14
不動産業・物品賃貸業		82	0	24	58
サービス業(個人向け)		75	32	27	16
サービス業(法人向け・ほか)		81	34	31	16

※全業種計の()内の数値は対象事業所数

② 主要経済指標の動向調査について

仙台市、県、国及び金融機関等の経済関係資料を集約し、本市域の経済活動の推移を把握するための資料として、グラフ及び指標一覧表をまとめた。

(4) 調査結果の公表

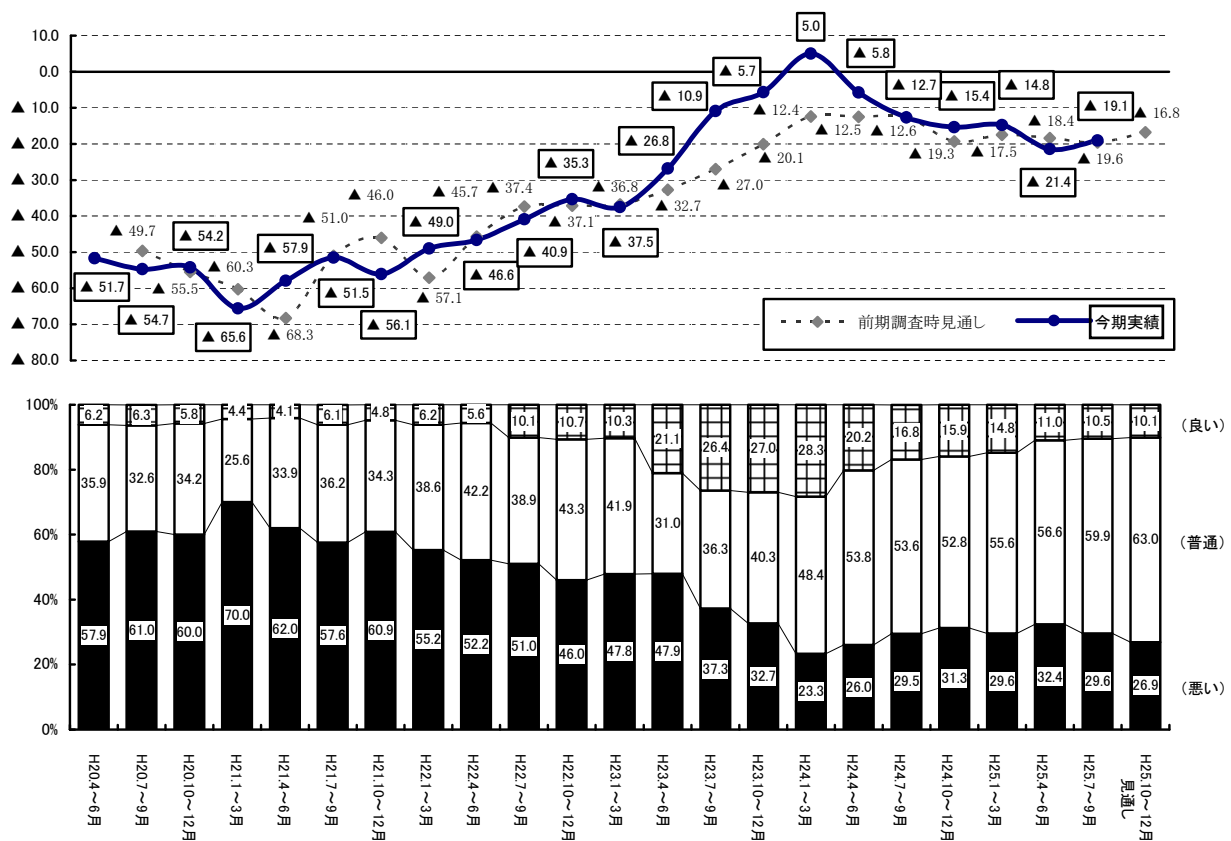
本調査の結果は、本市ホームページにて公表する。

2. 調査結果の総括

今期の市内事業所の業況判断は、やや上昇した。業種別では、製造業、建設業及びサービス業（法人向け・ほか）では下降し、不動産業・物品賃貸業では横ばい、これら以外の業種では上昇した。

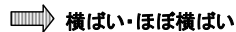
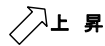
来期は、やや上昇する見通しであり、業種別では、製造業、運輸業及び宿泊・飲食サービス業では上昇し、不動産業・物品賃貸業及びサービス業（法人向け・ほか）では横ばい及びほぼ横ばい、これら以外の業種では下降するものと見込まれる。

業況判断(事業所の景気)DIの推移



＜仙台市企業経営動向調査結果（D I）の総括表＞

調査項目(DI)	今期実績(前回調査実績との比較)		来期見通し(今期実績との比較)	
売上高	上昇した		上昇する見通し	
販売数量	上昇した		上昇する見通し	
経常利益	下降した		上昇する見通し	
製(商)品単価	上昇した		上昇する見通し	
原材料(仕入)価格 *	上昇した		上昇する見通し	
製(商)品在庫 *	上昇した		—	—
労働力 *	下降した		—	—
生産・営業用設備 *	下降した		—	—
資金繰り	上昇した		—	—
金融機関の対応	横ばい		—	—
正規従業員数	上昇した		—	—
非正規従業員数	ほぼ横ばい		—	—
生産・営業用設備(予定)	ほぼ横ばい		—	—
事業所の業況 (業況の良し悪し)	上昇した		上昇する見通し	
事業所の業況 (業況の変化)	ほぼ横ばい		—	—



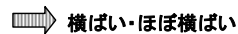
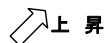
※D I = 「上昇」（「増加」、「過剰」、「緩い」、「増員」、「増強」、「良い」、「好転」）と答えた事業所の割合（％）
 －「下降」（「減少」、「不足」、「厳しい」、「減員」、「縮小」、「悪い」、「悪化」）と答えた事業所の割合（％）
 ※表中の「今期」はH25年7～9月、「来期」はH25年10～12月を表す。
 ※表中の*印を付した項目は、D I 値が小さい方が好況である。
 →調査結果の詳細についてはP5～P20、P24～P45参照

＜業況判断（事業所の業況）D I の動向＞

～ 仙台市企業経営動向調査結果（D I）より ～

① 仙台市における業種別業況判断D I の動向

業種	今期実績	来期見通し	業種	今期実績	来期見通し	業種	今期実績	来期見通し
製造業			卸売業			不動産業・物品賃貸業		
建設業			小売業			サービス業(個人向け)		
運輸業			宿泊・飲食サービス業			サービス業(法人向け・ほか)		

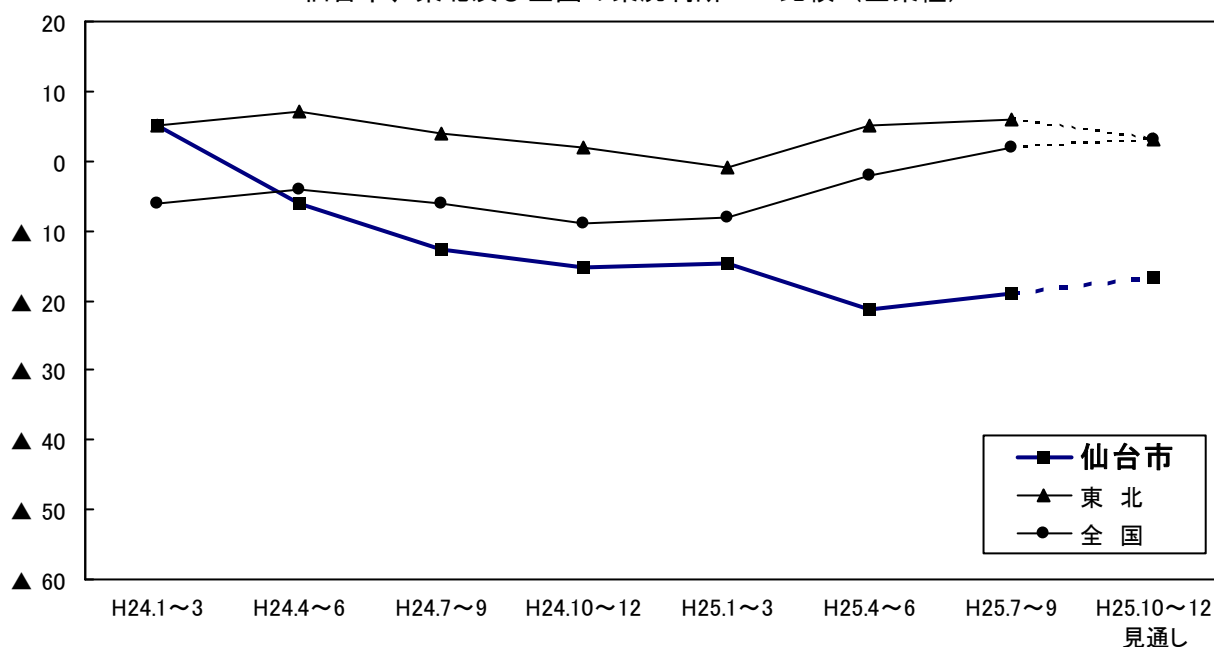


※D I = 「良い」と答えた事業所の割合（％）－「悪い」と答えた事業所の割合（％）
 ※表中の「前期」はH25年4～6月、「今期」はH25年7～9月、「来期」はH25年10～12月を表す。
 ※本調査における業況判断（事業所の業況）D I とは、設問6-1＜今期の事業所の業況（業況の良し悪し）D I＞をいう。
 →調査結果の詳細については資料編のP44参照

② 仙台市、東北及び全国の業況判断D Iの比較

今期（平成25年7～9月）における仙台市の業況判断D I（全業種）は、前期（平成25年4～6月）に比べ、やや上昇した。来期（平成25年10～12月）の見通しは、仙台市及び全国では上昇すると捉えられており、東北では下降すると捉えられている。

仙台市、東北及び全国の業況判断D I比較（全業種）



全国地域別の業況判断D I

		24/3月	24/6月	24/9月	24/12月	25/3月	25/6月	25/9月		25/12月
								25/6月比 ポイント差	予測	
全業種	仙台市	5	▲6	▲13	▲15	▲15	▲21	▲19	2	▲17
	東北	5	7	4	2	▲1	5	6	1	3
	全国	▲6	▲4	▲6	▲9	▲8	▲2	2	4	3

※D I = 「良い」と答えた企業の割合 (%) - 「悪い」と答えた企業の割合 (%)

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※仙台市については、本調査における設問6-1 <事業所の業況（業況の良し悪し）> D I 値（→P19参照）。

※東北については、「日銀全国企業短観調査（東北地区6県）」におけるD I 値。

※全国については、「日銀全国企業短観調査（平成25年9月）」におけるD I 値。

※「日銀全国企業短観調査」の調査対象は、資本金2千万円以上の民間企業（金融機関を除く）であり、本調査の対象とは異なる。

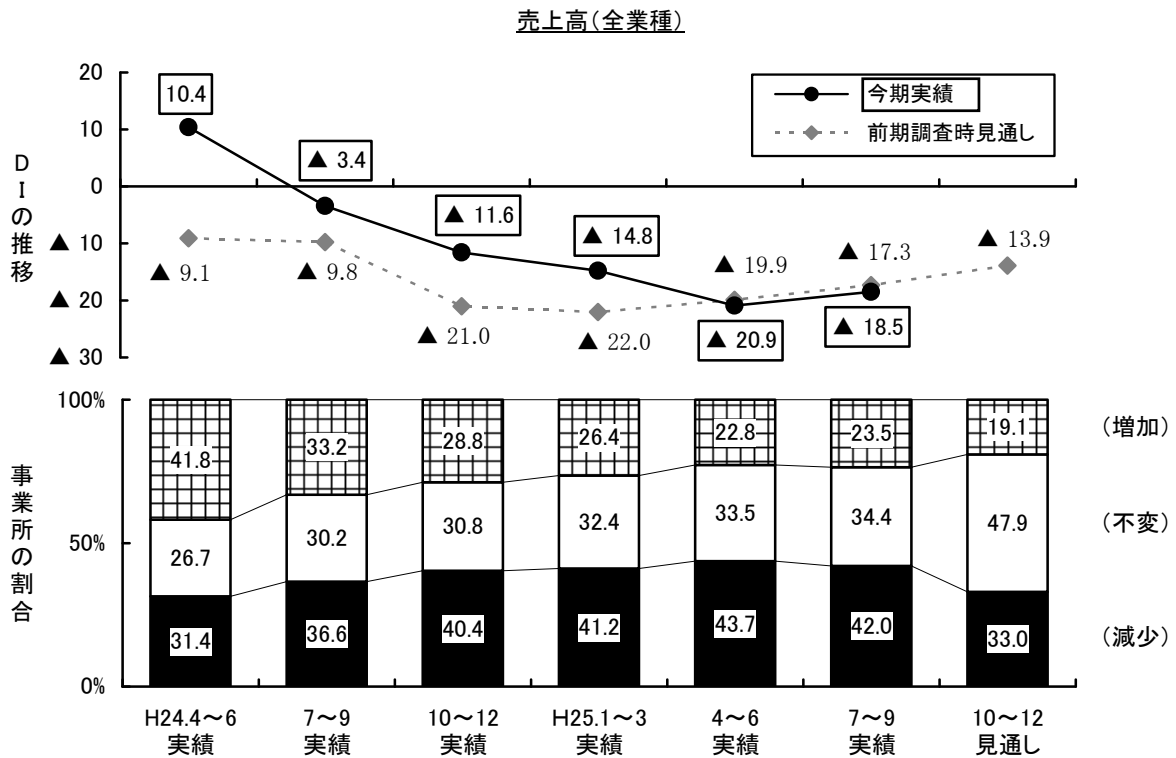
3. 企業経営動向調査結果（D I）の概要

※用語の説明等については凡例参照

設問 1-1 売上高（前年同期比）

今期の売上高のD Iは▲18.5（前期比+2.4）と、やや上昇した。来期の売上高のD Iは、やや上昇する見通しである。今期の売上高のD Iを業種別で見ると、卸売業、小売業及びサービス業（法人向け・ほか）では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P30参照



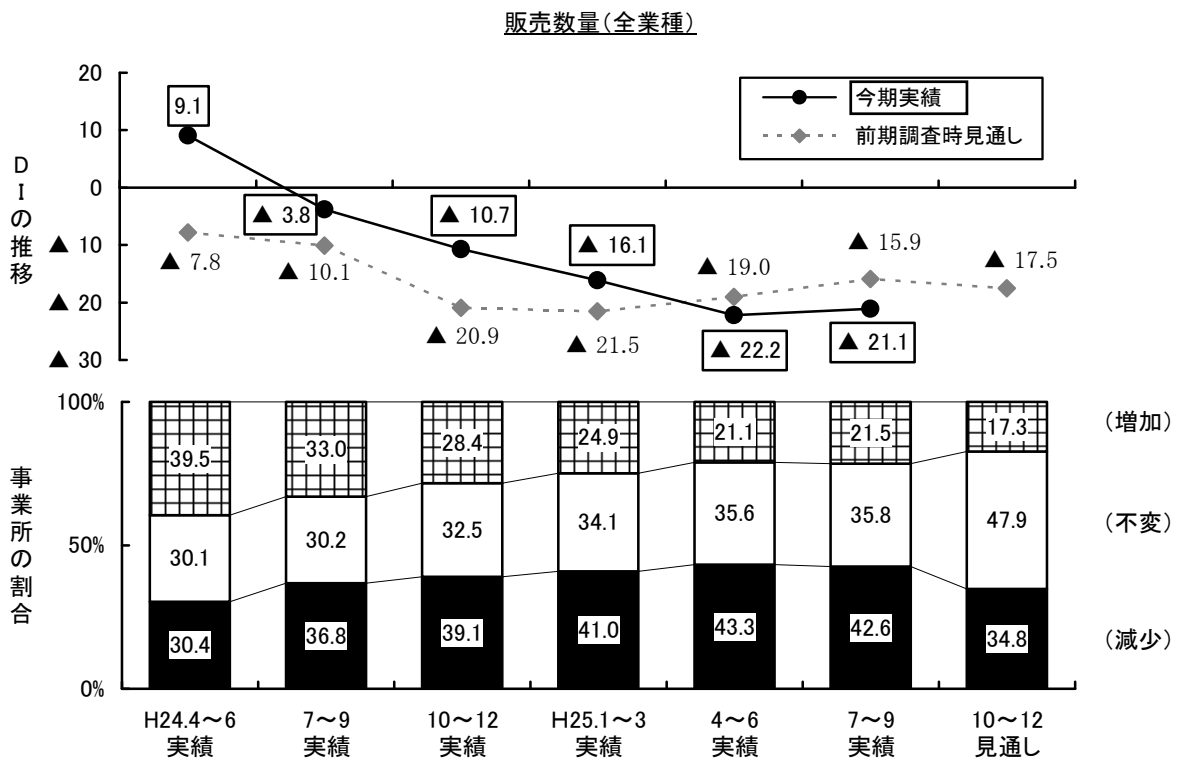
今期の売上高のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲18.5と、平成25年6月調査（以下、「前回調査」という。）時の4~6月期（以下、「前期実績」という。）D Iの▲20.9と比べやや上昇した。前回調査時の平成25年7~9月期見通し（以下、「今期見通し」という。）D Iが▲17.3であったことから、売上高のD Iはほぼ予想通り上昇した。

来期の見通しD Iは、▲13.9とやや上昇する見通しである。

設問 1-2 販売数量（前年同期比）

今期の販売数量のD Iは▲21.1（前期比+1.1）と、やや上昇した。来期の販売数量のD Iは、やや上昇する見通しである。今期の販売数量のD Iを業種別で見ると、卸売業及びサービス業（法人向け・ほか）では下降し、製造業及び不動産業・物品賃貸業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P31参照



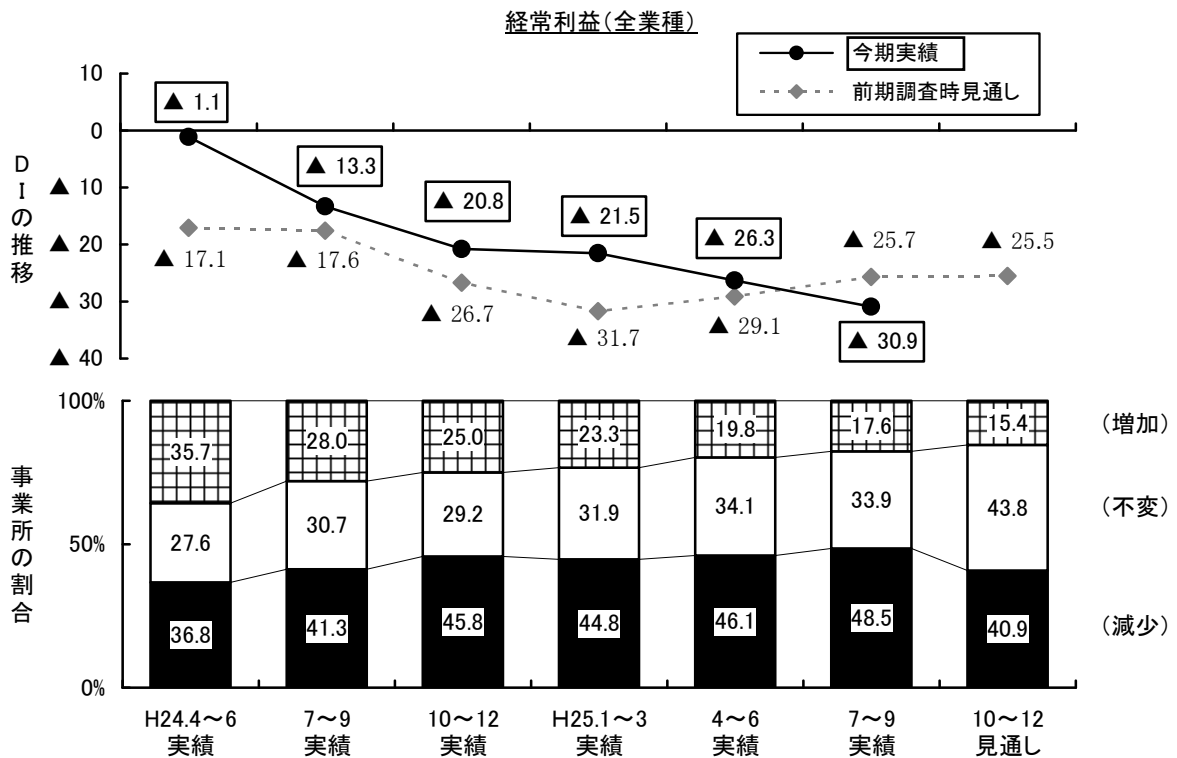
今期の販売数量のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲21.1と、前期実績D Iの▲22.2と比べやや上昇した。今期見通しD Iが▲15.9であったことから、販売数量のD Iは予想ほど上昇しなかった。

来期の見通しD Iは、▲17.5とやや上昇する見通しである。

設問 1-3 経常利益（前年同期比）

今期の経常利益のD Iは▲30.9（前期比▲4.6）と、やや下降した。来期の経常利益のD Iは、上昇する見通しである。今期の経常利益のD Iを業種別で見ると、建設業及びサービス業（個人向け）では上昇し、小売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P32参照



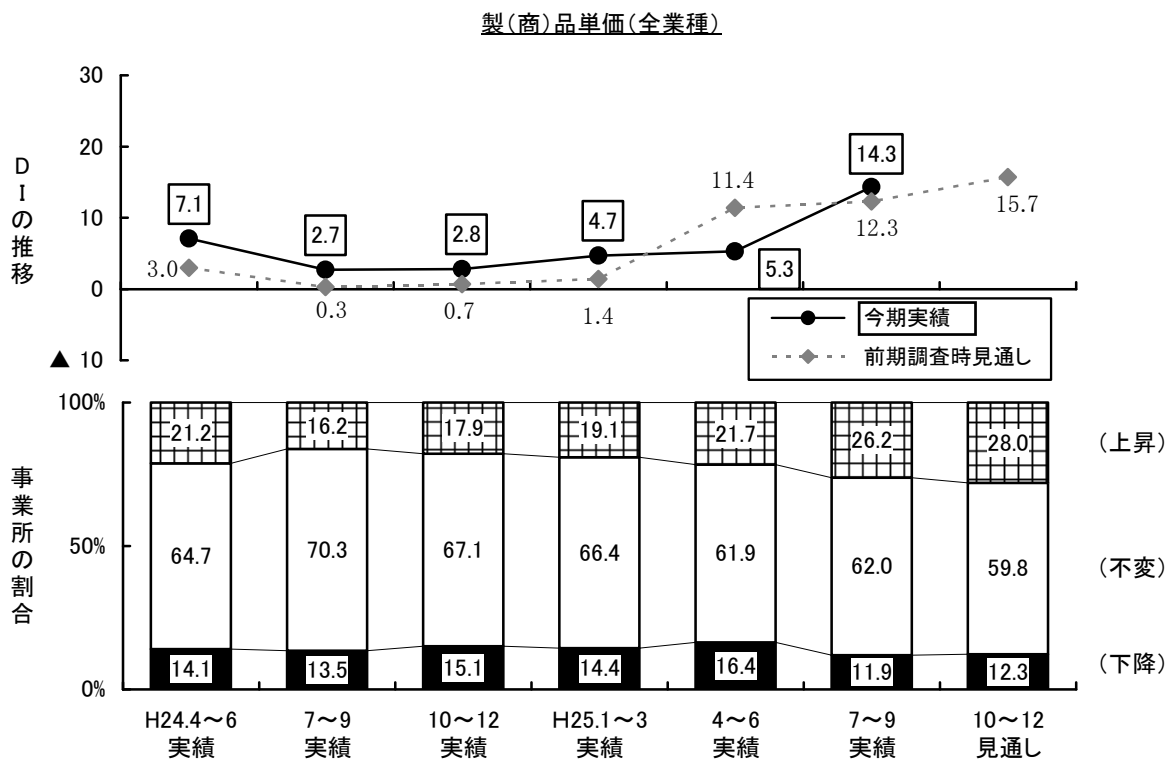
今期の経常利益のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲30.9と、前期実績D Iの▲26.3と比べやや下降した。今期見通しD Iが▲25.7であったことから、経常利益のD Iは予想に反して下降した。

来期の見通しD Iは、▲25.5と上昇する見通しである。

設問 2-1 製(商)品単価(前期比)

今期の製(商)品単価のD Iは14.3(前期比+9.0)と、上昇した。来期の製(商)品単価のD Iは、やや上昇する見通しである。今期の製(商)品単価のD Iを業種別で見ると、宿泊・飲食サービス業では下降し、これ以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P33参照



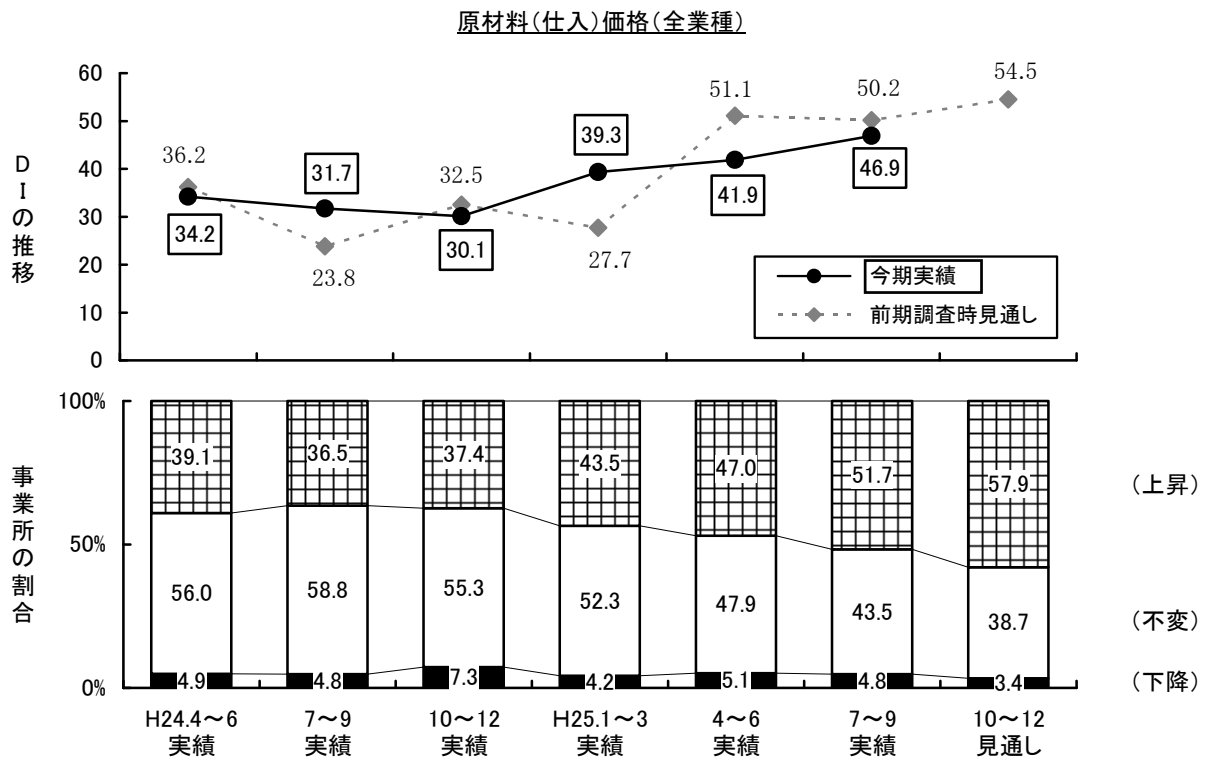
今期の製(商)品単価のD I(「上昇」と答えた事業所の割合-「下降」と答えた事業所の割合)は、今期実績で14.3と、前期実績D Iの5.3と比べ上昇した。今期見通しD Iが12.3であったことから、製(商)品単価のD Iはほぼ予想通り上昇した。

来期の見通しD Iは、15.7とやや上昇する見通しである。

設問 2-2 原材料(仕入)価格(前期比)

今期の原材料(仕入)価格のD Iは46.9(前期比+5.0)と、やや上昇した。来期の原材料(仕入)価格のD Iは、上昇する見通しである。今期の原材料(仕入)価格のD Iを業種別で見ると、製造業、運輸業、サービス業(個人向け)及びサービス業(法人向け・ほか)では上昇し、宿泊・飲食サービス業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P34参照



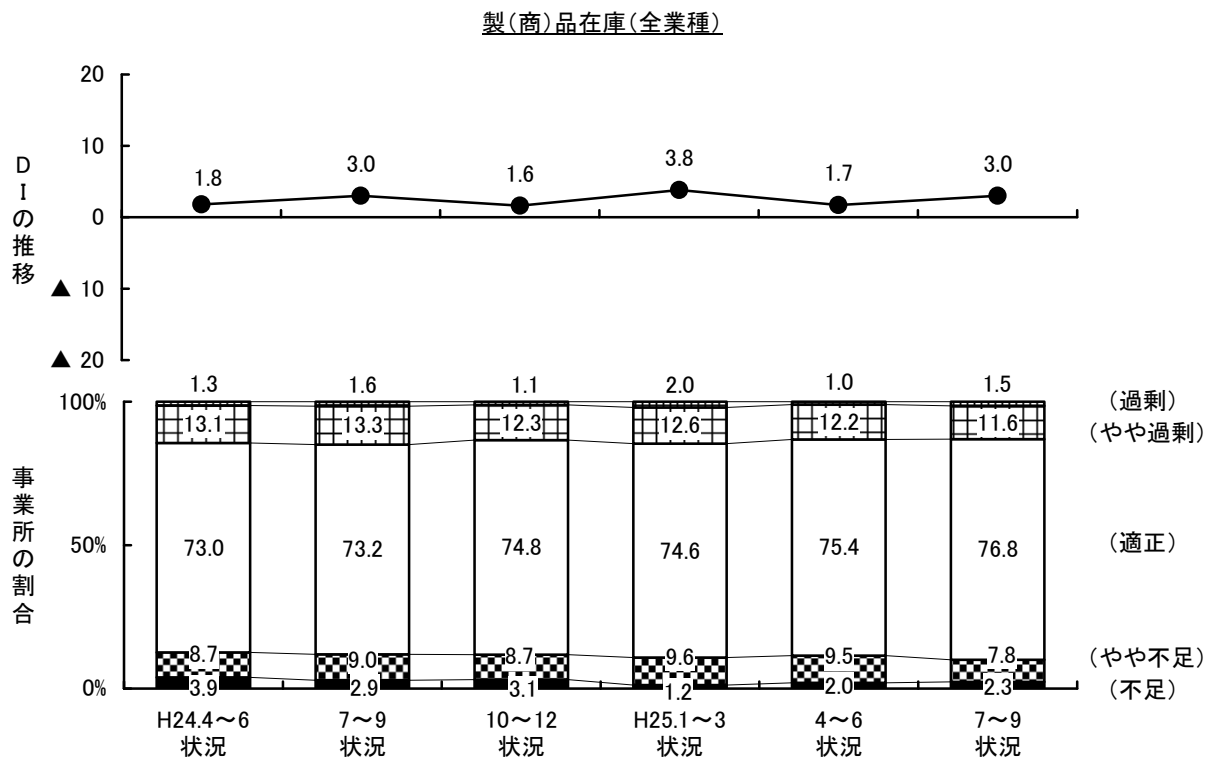
今期の原材料(仕入)価格のD I(「上昇」と答えた事業所の割合-「下降」と答えた事業所の割合)は、今期実績で46.9と、前期実績D Iの41.9と比べやや上昇した。今期見通しD Iが50.2であったことから、原材料(仕入)価格のD Iはほぼ予想通り上昇した。

来期の見通しD Iは、54.5と上昇する見通しである。

設問 3-1 製(商)品在庫 (今期の状況)

製(商)品在庫のD Iは3.0(前期比+1.3)と、やや上昇した。業種別で見ると、製造業、運輸業及び宿泊・飲食サービス業では下降し、卸売業及びサービス業(個人向け)ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P35参照

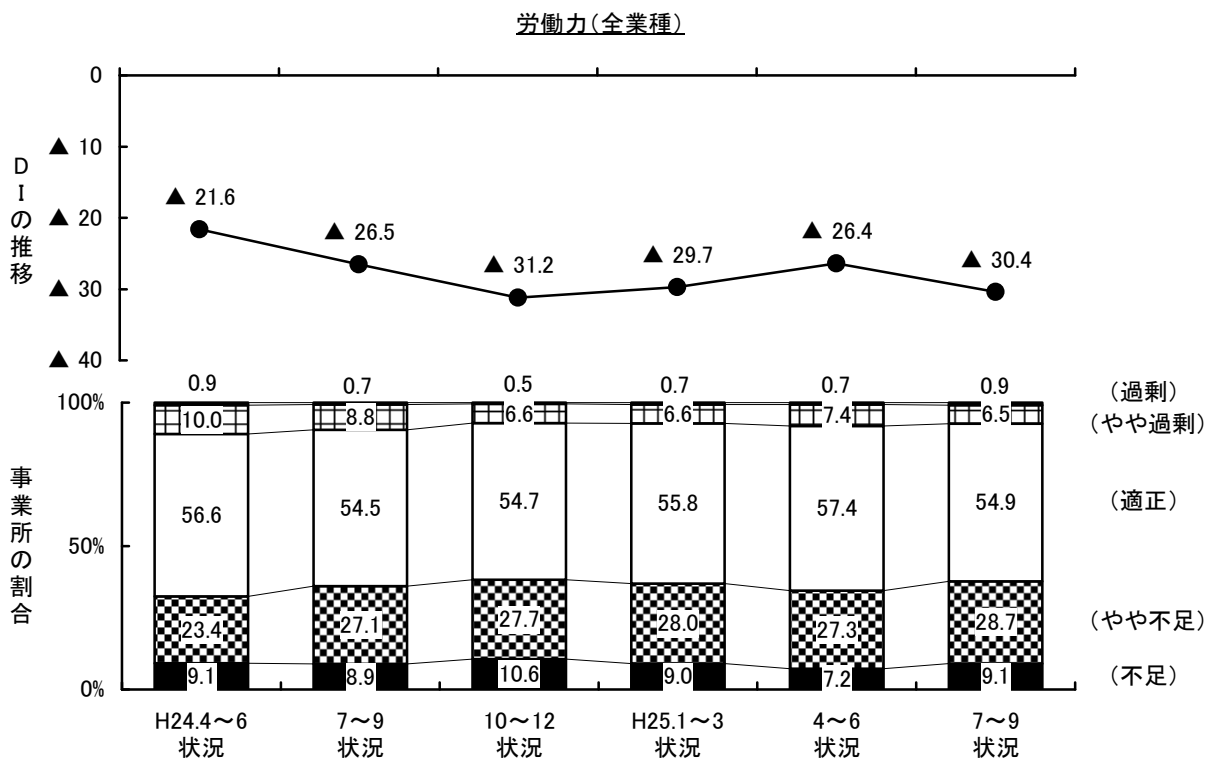


製(商)品在庫のD I (『過剰(過剰+やや過剰)』と答えた事業所の割合-『不足(不足+やや不足)』と答えた事業所の割合)は3.0と、前期実績の1.7と比べやや上昇した。

設問 3-2 労働力（今期の状況）

労働力のD Iは▲30.4（前期比▲4.0）と、やや下降した。業種別で見ると、小売業では上昇し、製造業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P36参照

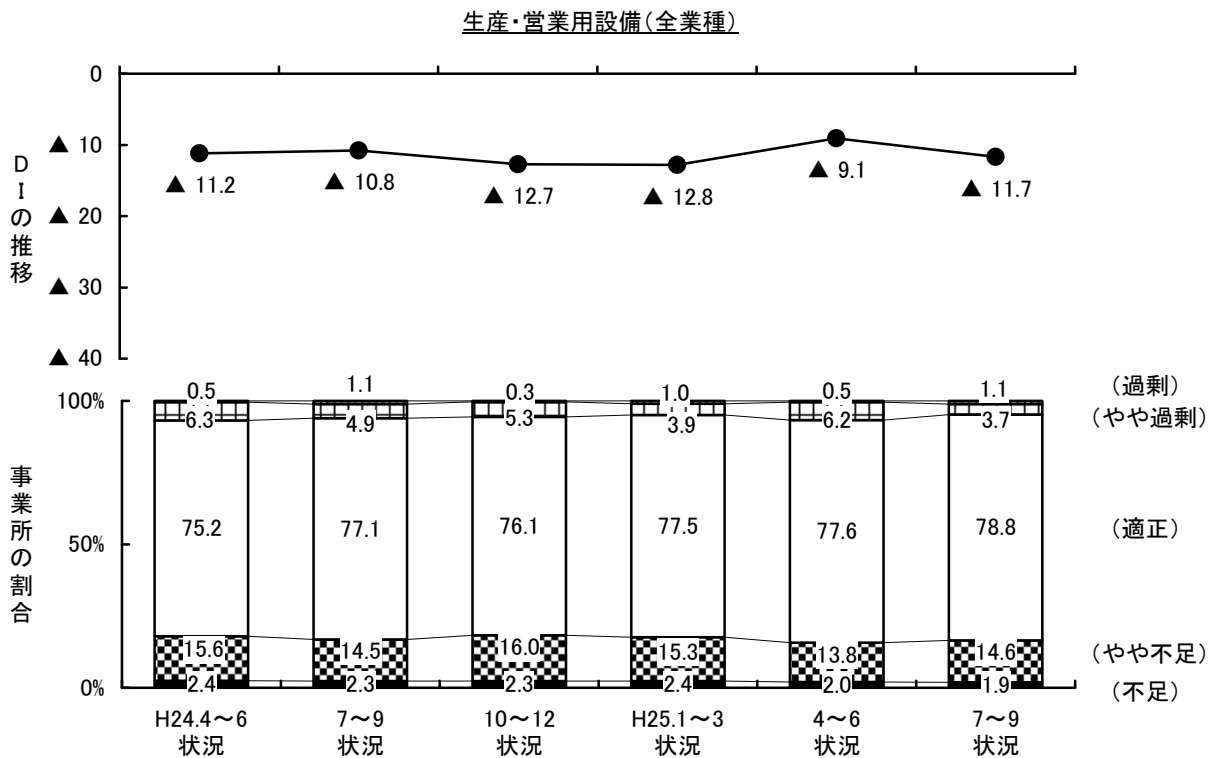


労働力のD I（『過剰（過剰+やや過剰）』と答えた事業所の割合－『不足（不足+やや不足）』と答えた事業所の割合）は▲30.4 と、前期実績D Iの▲26.4 と比べやや下降した。

設問 3-3 生産・営業用設備（今期の状況）

生産・営業用設備のD Iは▲11.7（前期比▲2.6）と、やや下降した。業種別で見ると、建設業、卸売業、宿泊・飲食サービス業及びサービス業（個人向け）では上昇し、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P37参照

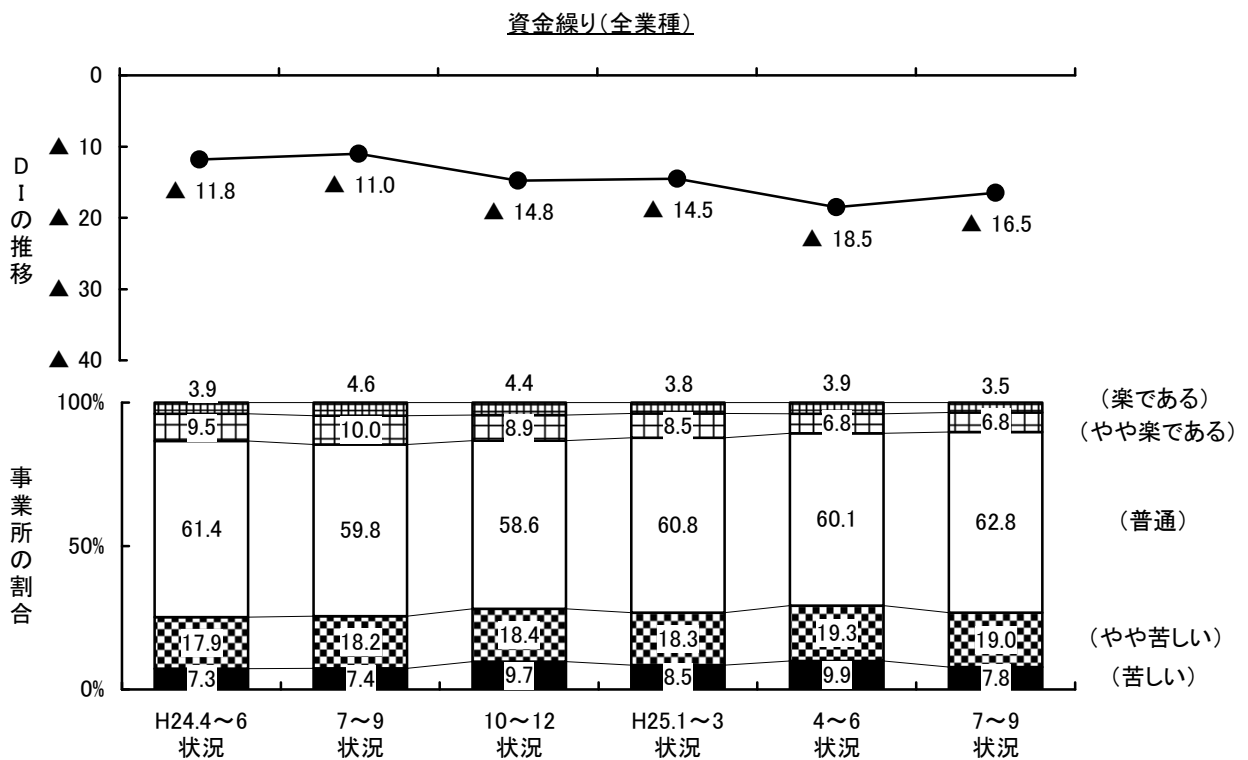


生産・営業用設備のD I（『过剩（过剩+やや过剩）』と答えた事業所の割合－『不足（不足+やや不足）』と答えた事業所の割合）は▲11.7 と、前期実績D Iの▲9.1 と比べやや下降した。

設問 3-4 資金繰り（今期の状況）

資金繰りのD Iは▲16.5（前期比+2.0）と、やや上昇した。業種別で見ると、卸売業及びサービス業（法人向け・ほか）では下降し、小売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P38 参照

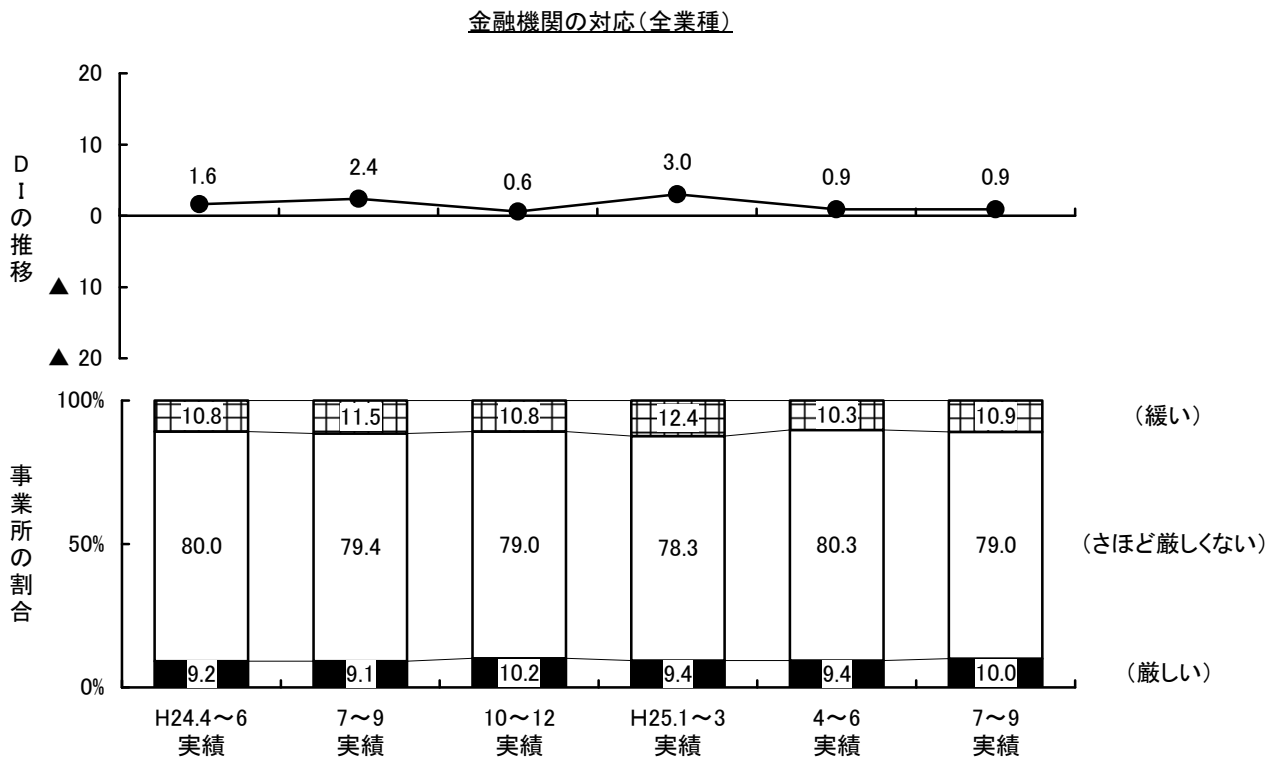


資金繰りのD I（『楽である（楽である+やや楽である）』と答えた事業所の割合－『苦しい（苦しい+やや苦しい）』と答えた事業所の割合）は▲16.5と、前期実績D Iの▲18.5と比べやや上昇した。

設問 4 - 1 金融機関の対応

金融機関の対応のD Iは0.9（前期比±0.0）と、横ばいであった。業種別で見ると、建設業、小売業及びサービス業（法人向け・ほか）では下降し、製造業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP27、P39参照



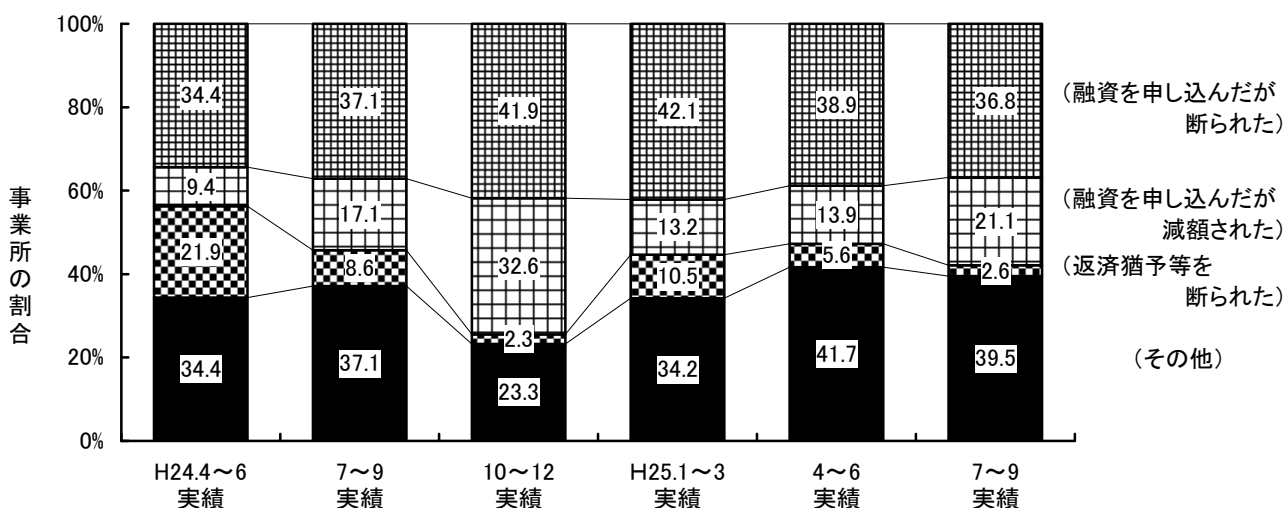
金融機関の対応のD I（「緩い」と答えた事業所の割合－「厳しい」と答えた事業所の割合）は0.9と、前期実績D Iの0.9と比べ横ばいであった。

設問 4-2 厳しいと感じる理由

金融機関の対応が厳しいと感じる理由としては、「融資を申し込んだが断られた」、「融資を申し込んだが減額された」、「返済猶予等を断られた」の順となっている。

規模別、業種別 D I の詳細については、それぞれ P27、P40 参照

金融機関の対応(厳しい理由)(全業種)

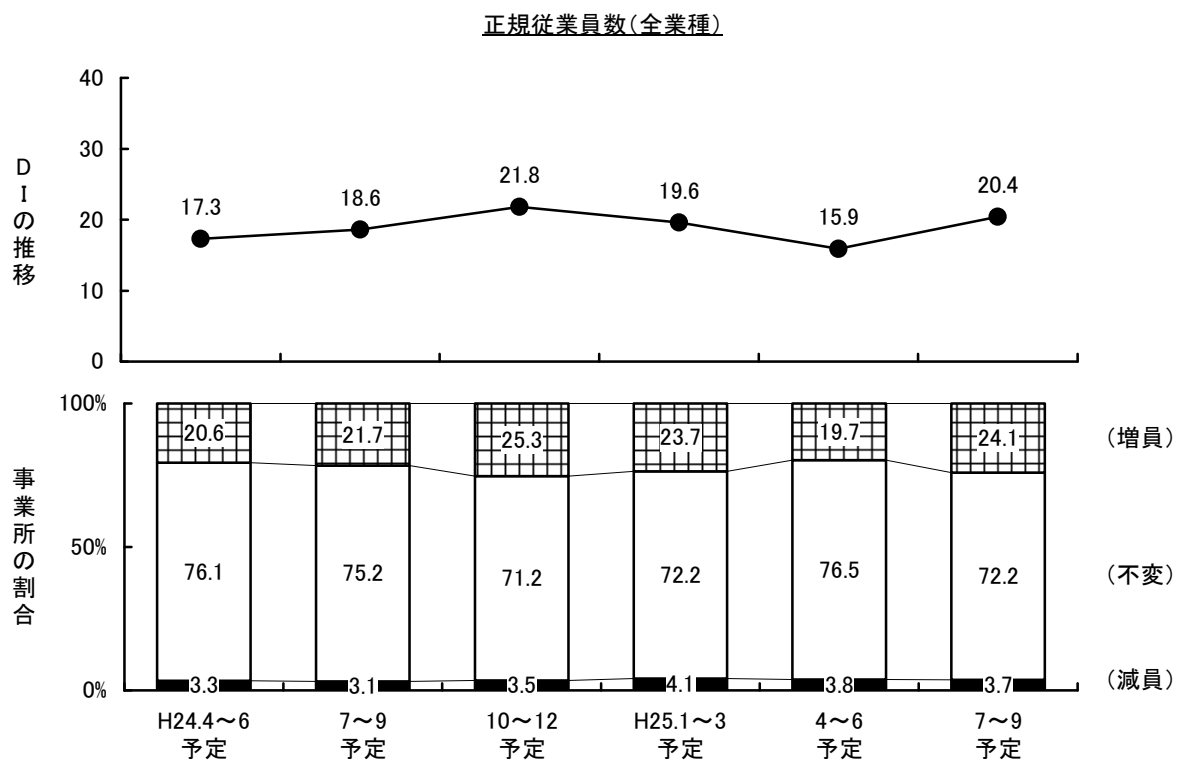


金融機関の対応が厳しいと感じる理由を1つだけ選んでもらったところ、「融資を申し込んだが断られた (36.8%)」、「融資を申し込んだが減額された (21.1%)」、「返済猶予等を断られた (2.6%)」の順となっている。

設問 5 - 1 正規従業員数（今後の予定）

正規従業員数のD Iは20.4（前期比+4.5）と、やや上昇した。業種別で見ると、不動産業・物品賃貸業及びサービス業（法人向け・ほか）では下降し、卸売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP28、P41 参照

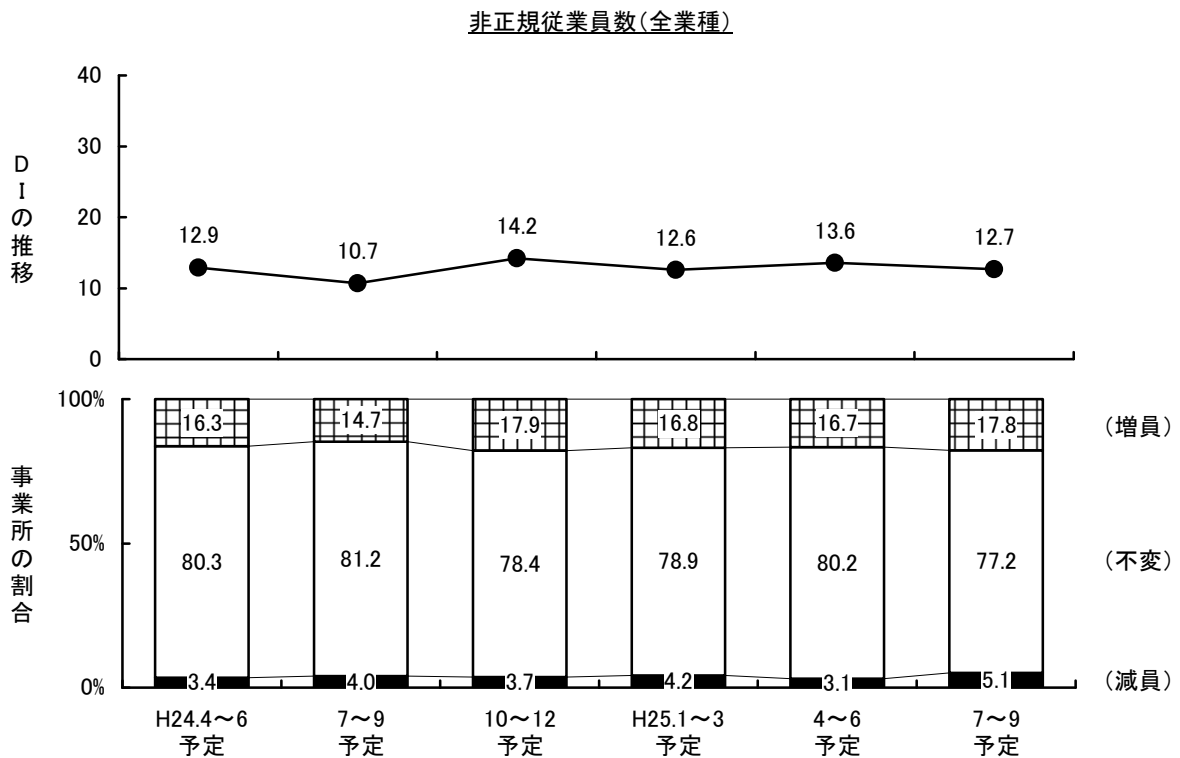


正規従業員数のD I（「増員する」と答えた事業所の割合－「減員する」と答えた事業所の割合）は20.4と、前期実績D Iの15.9と比べやや上昇した。

設問5-2 非正規従業員数（今後の予定）

非正規従業員数のD Iは12.7（前期比▲0.9）と、ほぼ横ばいであった。業種別で見ると、運輸業及び宿泊・飲食サービス業では上昇し、サービス業（法人向け・ほか）ではほぼ横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP28、P42参照



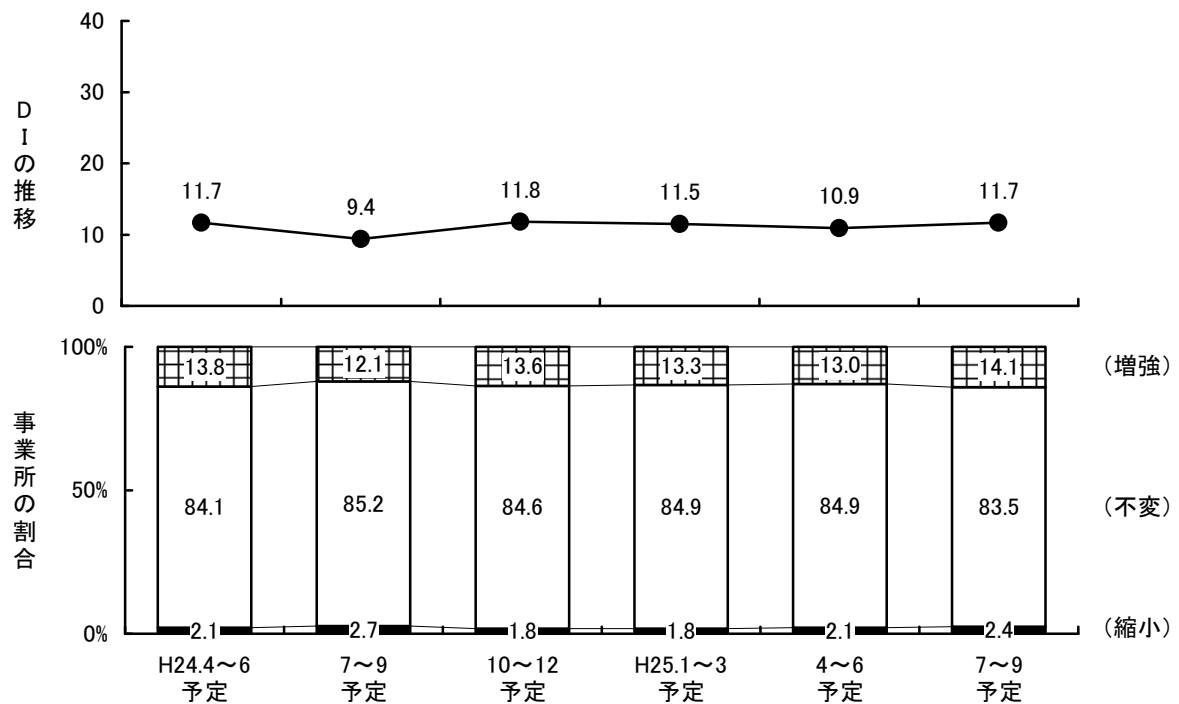
非正規従業員数のD I（「増員する」と答えた事業所の割合－「減員する」と答えた事業所の割合）は12.7と、前期実績D Iの13.6と比べほぼ横ばいであった。

設問5-3 生産・営業用設備（今後の予定）

生産・営業用設備（予定）のD Iは11.7（前期比+0.8）と、ほぼ横ばいであった。業種別で見ると、卸売業、小売業及びサービス業（個人向け）では下降し、宿泊・飲食サービス業及びサービス業（法人向け・ほか）では横ばい及びほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP28、P43参照

生産・営業用設備(今後の予定)(全業種)

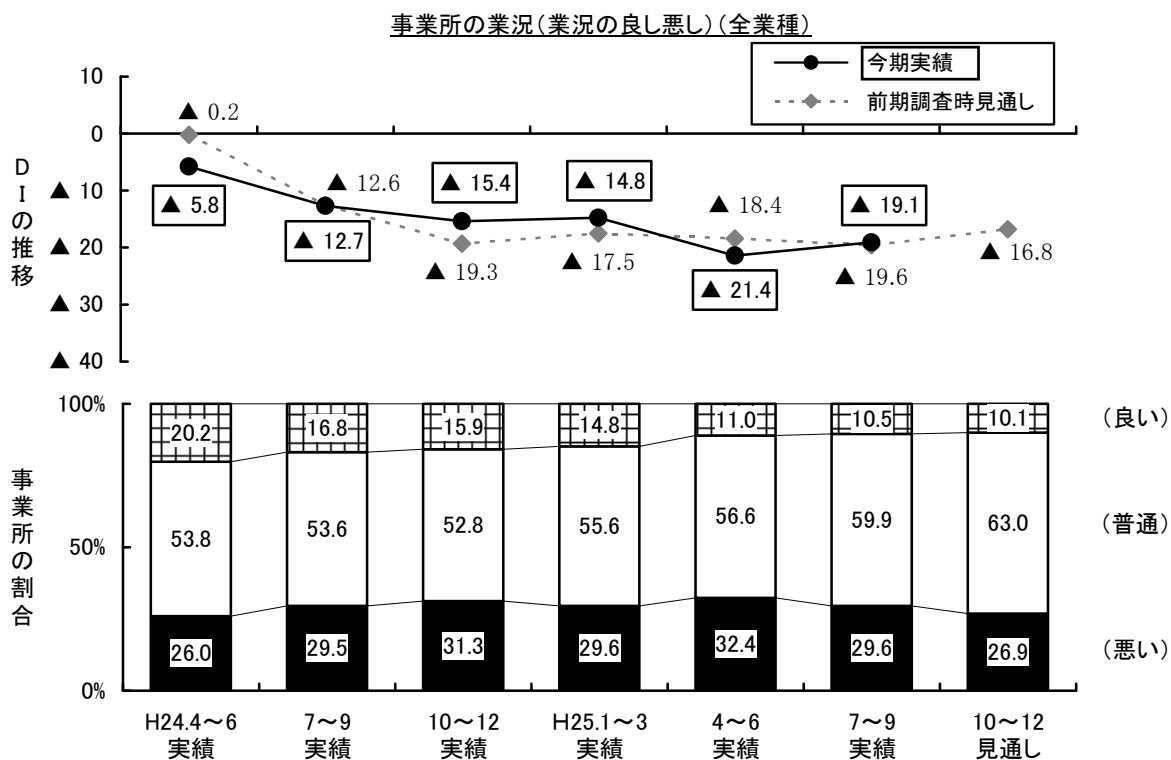


生産・営業用設備（予定）のD I（「増強する」と答えた事業所の割合－「縮小する」と答えた事業所の割合）は11.7と、前期実績D Iの10.9と比べほぼ横ばいであった。

設問6-1 事業所の業況（業況の良し悪し）

今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは▲19.1（前期比+2.3）と、やや上昇した。来期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは、やや上昇する見通しである。今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iを業種別で見ると、製造業、建設業及びサービス業（法人向け・ほか）では下降し、不動産業・物品賃貸業では横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP29、P44 参照



今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD I（「良い」と答えた事業所の割合－「悪い」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲19.1と、前期実績D Iの▲21.4と比べやや上昇した。今期見通しD Iが▲19.6であったことから、事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは、予想通り上昇した。

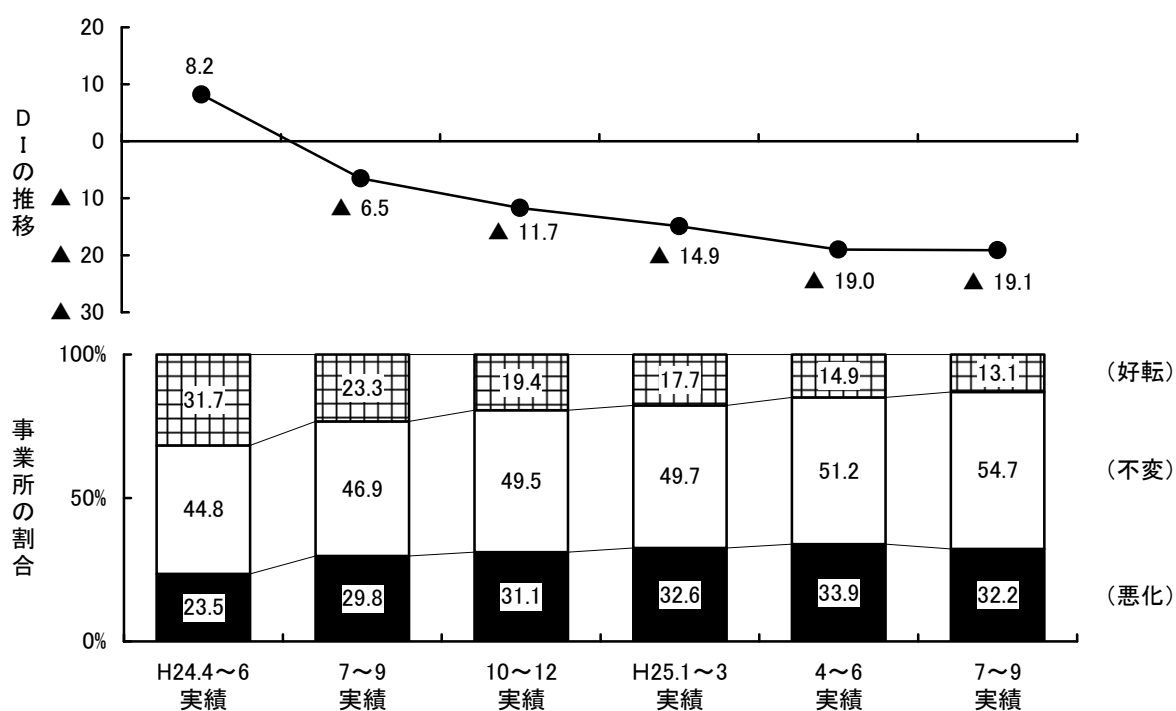
来期の見通しD Iは、▲16.8とやや上昇する見通しである。

設問 7-1 事業所の業況（業況の変化）（前年同期比）

事業所の業況（業況の変化）のD Iは▲19.1（前期比▲0.1）と、ほぼ横ばいであった。業種別で見ると製造業、小売業及びサービス業（個人向け）では上昇し、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP29、P45 参照

事業所の業況（業況の変化）（全業種）



事業所の業況（業況の変化）のD I（「好転した」と答えた事業所の割合－「悪化した」と答えた事業所の割合）は▲19.1と、前期実績D Iの▲19.0と比べほぼ横ばいであった。

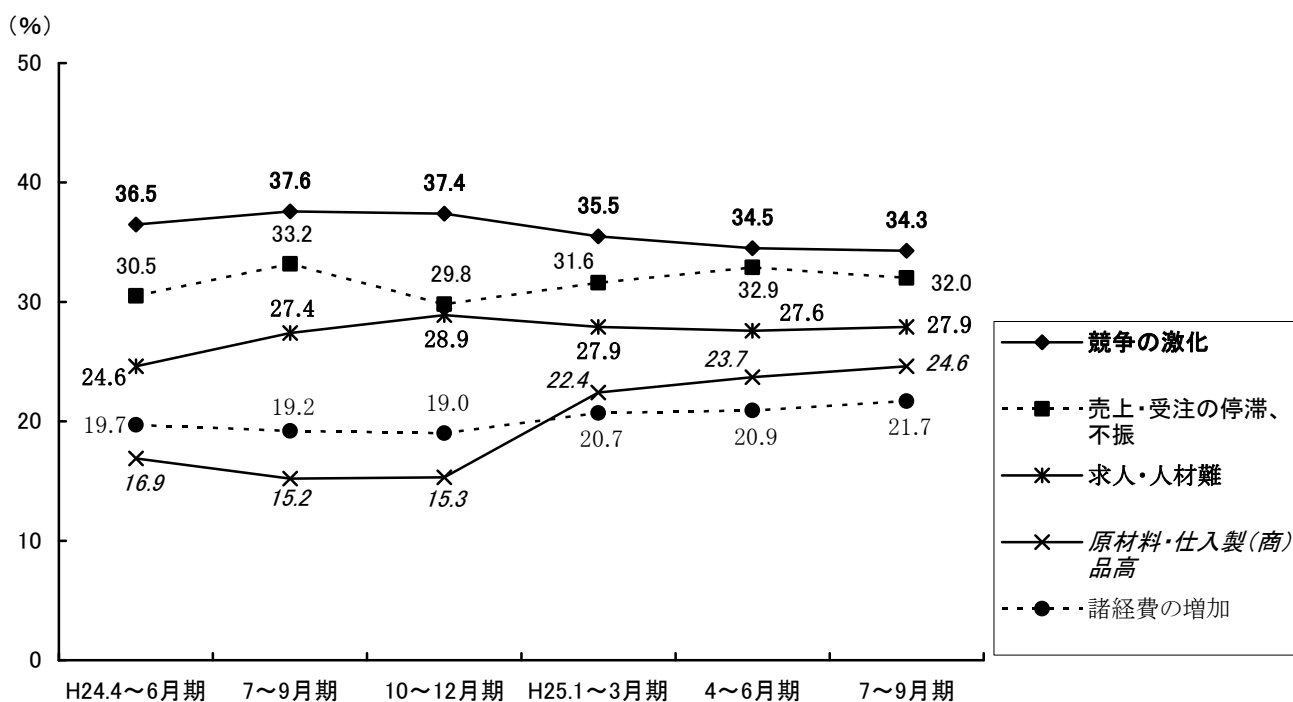
設問 8 - 1 経営上の課題

経営上の課題は、回答の多いものから「競争の激化（34.3%）」、「売上・受注の停滞・不振（32.0%）」、「求人・人材難（27.9%）」、「原材料・仕入製（商）品高（24.6%）」、「諸経費の増加（21.7%）」の順となっており、前期と同じ課題が上位を占めた。

なお、「原材料・仕入製（商）品高」は4期連続で上昇となっている。

規模別、業種別D Iの詳細については、どちらもP46 参照

経営上の課題(全業種)



経営上の課題を3つまで選んでもらったところ、「競争の激化（34.3%）」を挙げる事業所が最も多かった。

以下、「売上・受注の停滞・不振（32.0%）」、「求人・人材難（27.9%）」、「原材料・仕入製（商）品高（24.6%）」、「諸経費の増加（21.7%）」の順となっている。

4. 参考：市内中小企業向け相談窓口での状況について【(公財)仙台市産業振興事業団】

(1) 窓口相談事業の概要について

(公財)仙台市産業振興事業団では、中小企業者や創業希望者が抱える経営及び創業に関する課題等に対応するため、窓口相談を行っている。今期の相談内容は、仙台市中小企業融資制度等資金計画等の公的融資制度を含む資金計画についての相談が全体の2割以上を占めている。業種別では、サービス業、飲食業、小売業が多くなっている。

(2) 今期の相談状況

①相談件数 163件（前年同期 147件）

②内訳 ア 創業者 65件（前年同期 61件）

相談内容	今期	前年同期
ビジネスプラン	28件	11件
資金計画	21件	38件
会社設立	6件	4件
その他	10件	8件

業種	今期	前年同期
サービス業	30件	16件
飲食業	15件	17件
小売業	8件	8件
その他	12件	20件

イ 既存企業 98件（前年同期 86件）

相談内容	今期	前年同期
資金計画	22件	20件
マーケティング	15件	6件
経営全般	13件	16件
ビジネスプラン	6件	4件
その他	42件	40件

業種	今期	前年同期
サービス業	21件	36件
飲食業	18件	7件
小売業	12件	8件
製造業	12件	10件
その他	35件	25件

③前年同期との比較

ア 創業者

相談件数は全体で4件増加しており、相談内容別の内訳は創業時におけるビジネスプラン、資金計画に関する相談の割合も高くなっている。業種別ではサービス業が占める割合が高くなっている。

イ 既存企業

相談件数は全体で12件増加した。相談内容別の内訳は資金計画、マーケティングに関する相談が高く、マーケットニーズを活用して販路拡大を図ろうとする企業が増加していると推測される。業種別ではサービス業が15件減少したものの、飲食業は11件増加した。

(3) 相談者の経営課題と今後の対応について

資金に関する相談は創業者・既存企業で依然として多い傾向にある。当事業団においては、今後も課題やニーズの把握といった窓口相談におけるきめ細やかな対応に努めるとともに、地元中小企業の経営基盤に関する強化と新規創業者の育成を促進する予定である。

(公財)仙台市産業振興事業団では、仙台市内の中小企業の皆さまや、仙台市内で創業をめざす方にご利用いただくため、無料相談窓口を開設しております。各日2名の専門相談員がお待ちしております。秘密は厳守いたしますので、お気軽にご利用ください。

日時：8：30～17：00／年末年始・祝祭日を除く、月曜日～金曜日

場所：AER7階（公財）仙台市産業振興事業団（青葉区中央1-3-1）

TEL：022-724-1122 FAX：022-715-8205

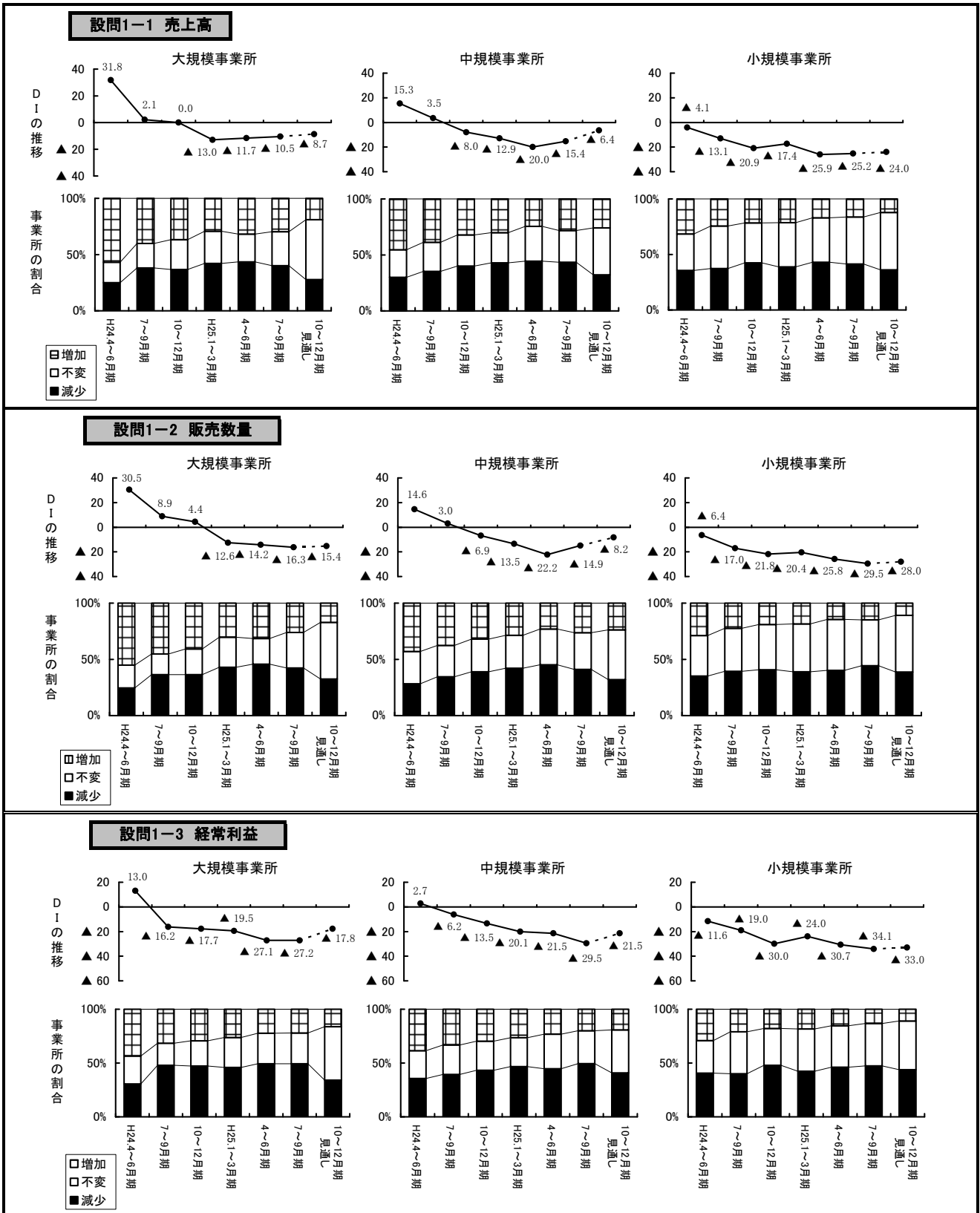
E-mail：shiencenter@siip.city.sendai.jp ホームページアドレス：http://www.siip.city.sendai.jp/

資料編

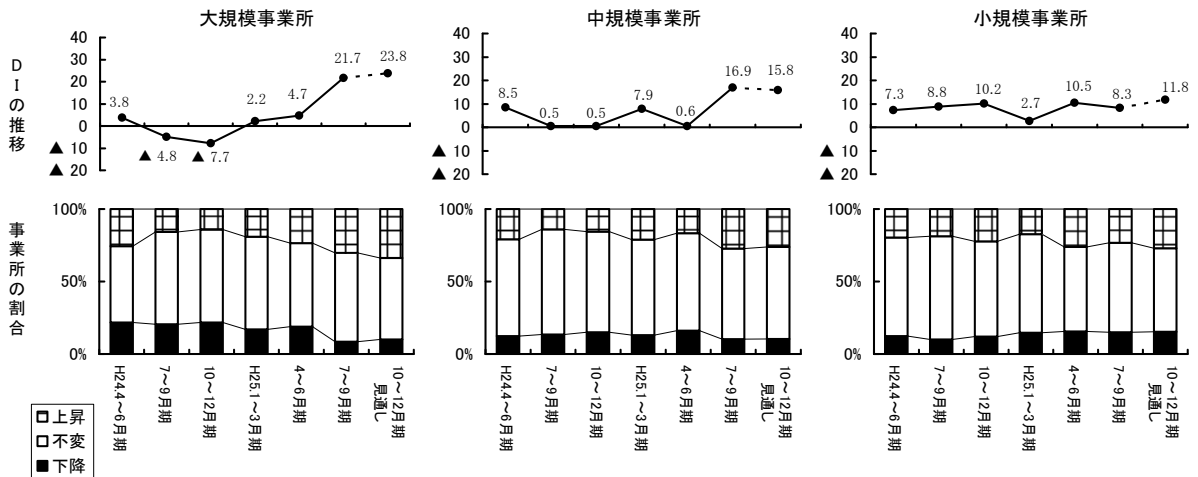
(1) 企業経営動向調査結果 (D I) の詳細

※用語等の説明については凡例参照

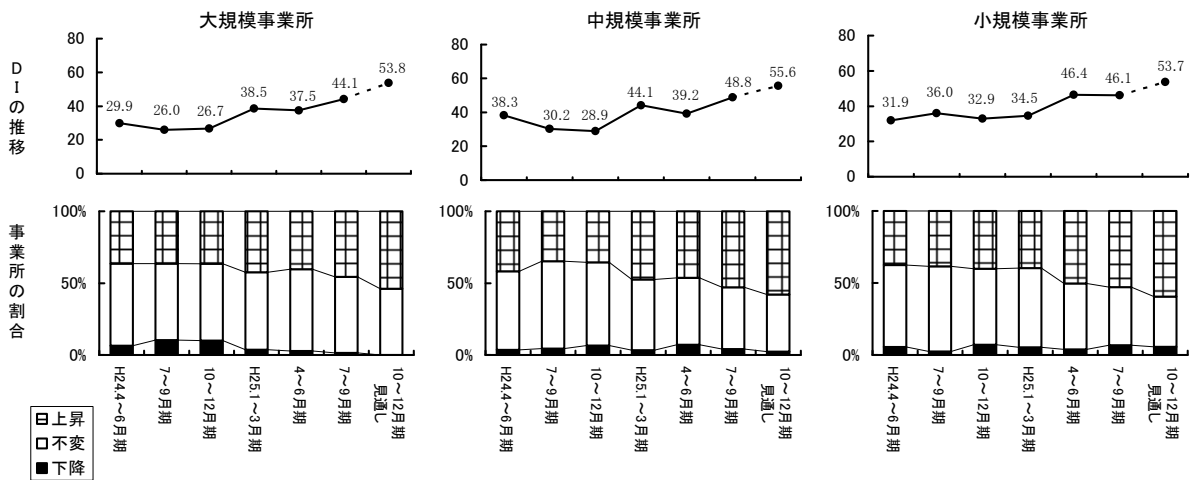
① 規模別 D I



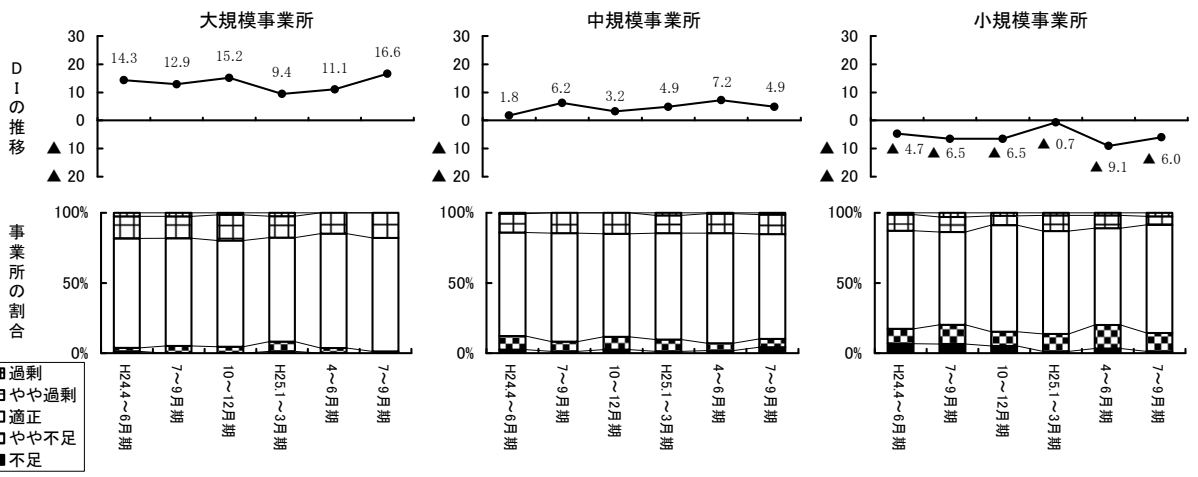
設問2-1 製(商)品単価



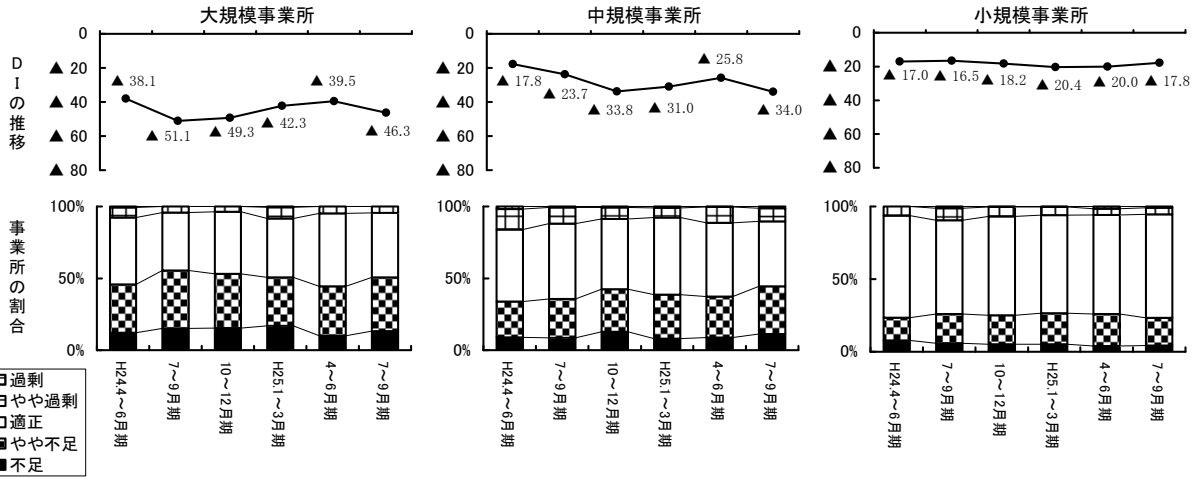
設問2-2 原材料(仕入)価格



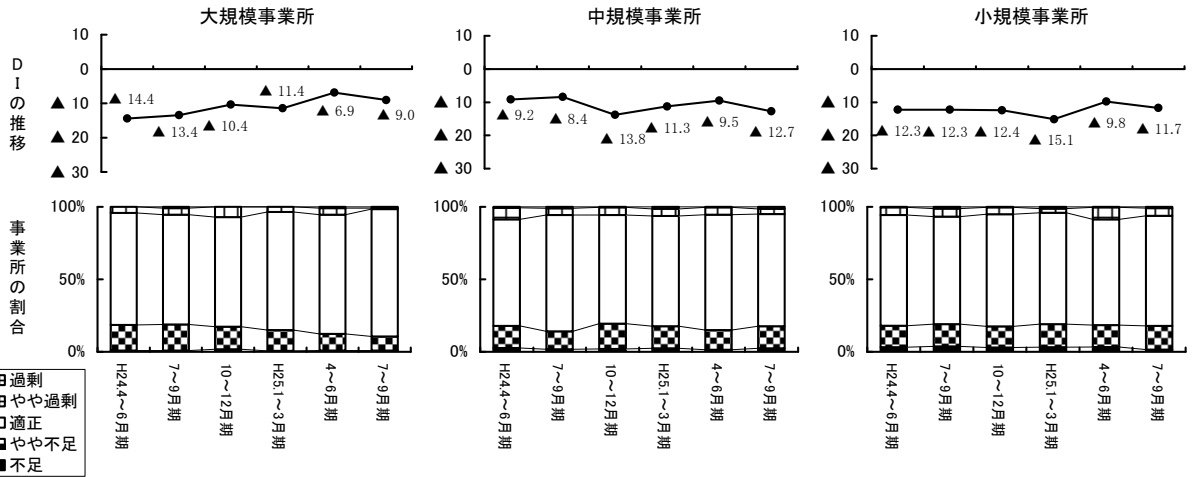
設問3-1 製(商)品在庫



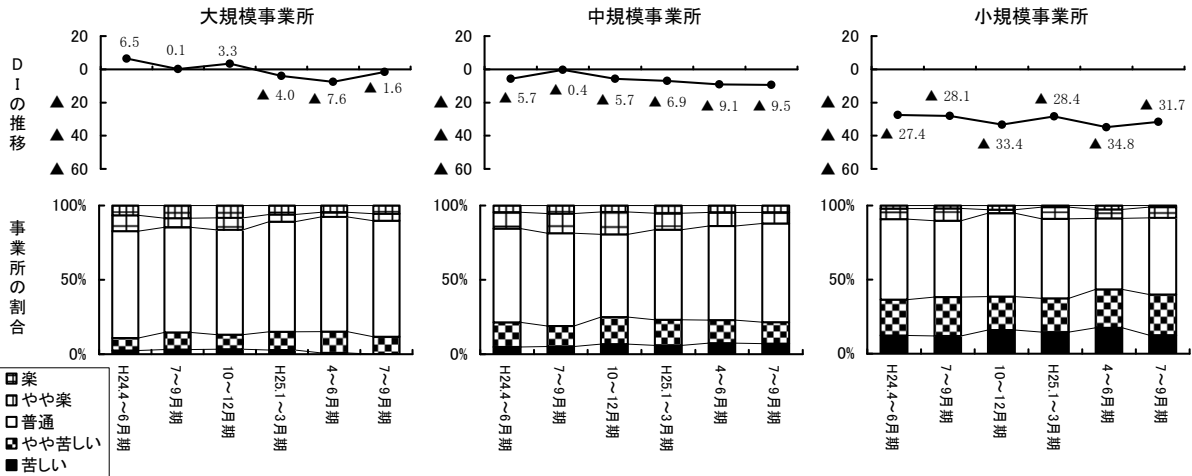
設問3-2 労働力



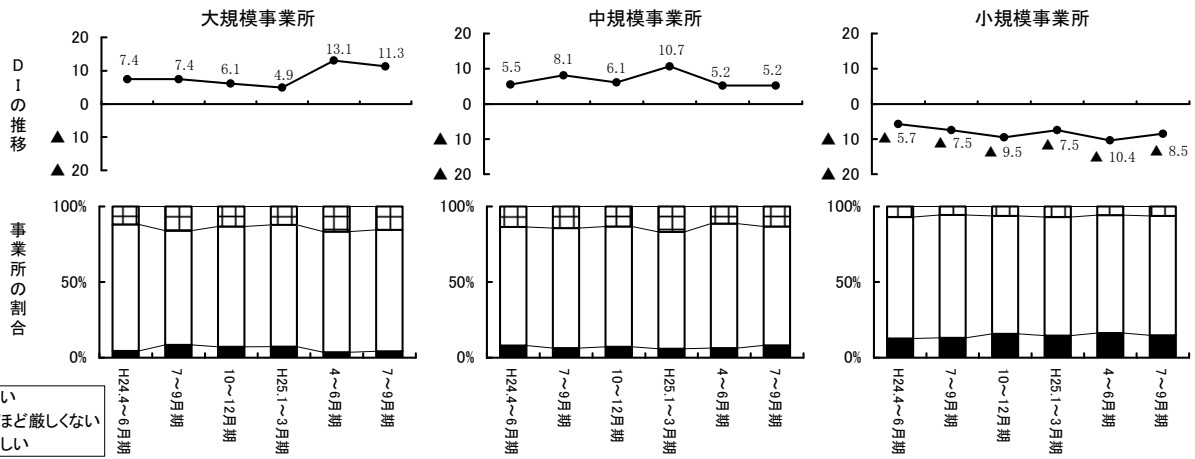
設問3-3 生産・営業用設備



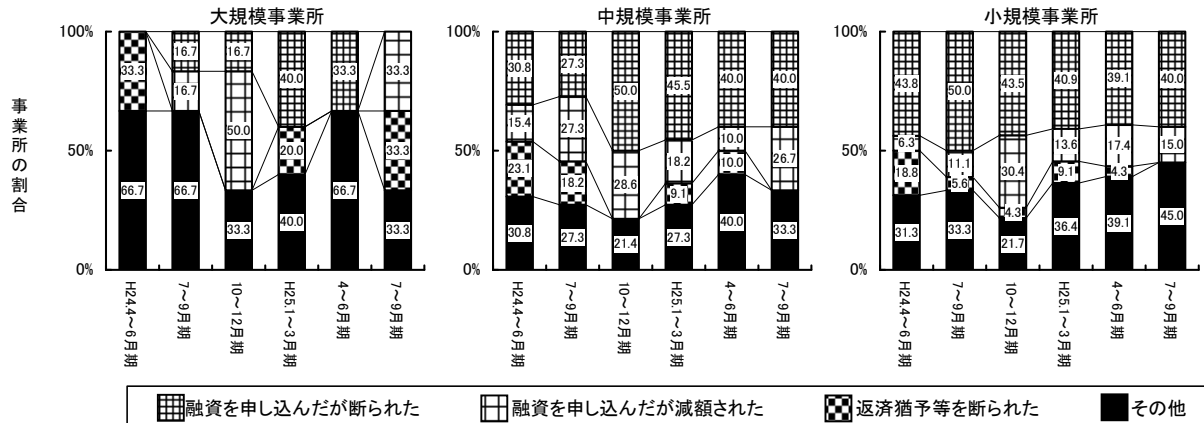
設問3-4 資金繰り



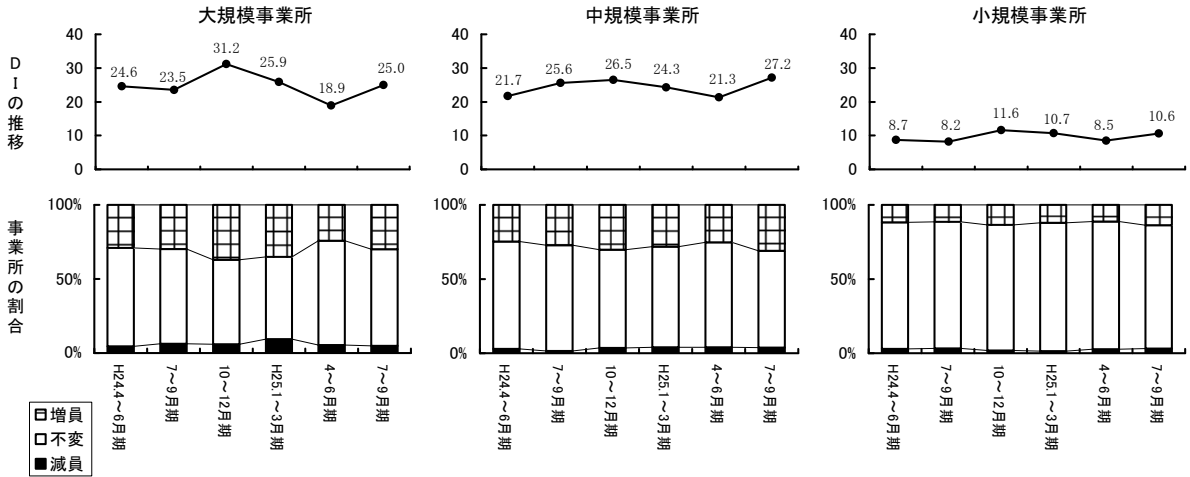
設問4-1 金融機関の対応



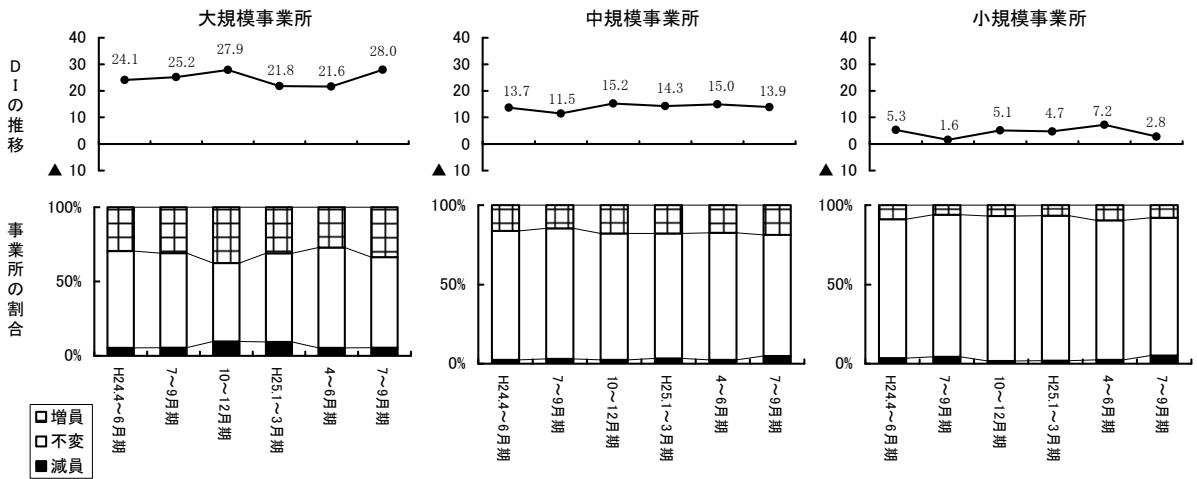
設問4-2 厳しいと感じる理由



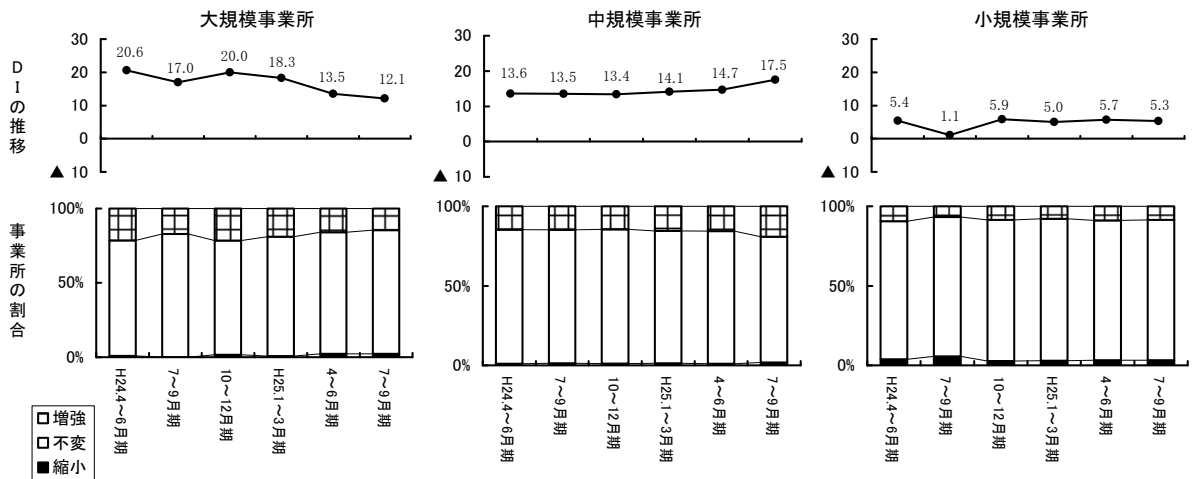
設問5-1 正規従業員数



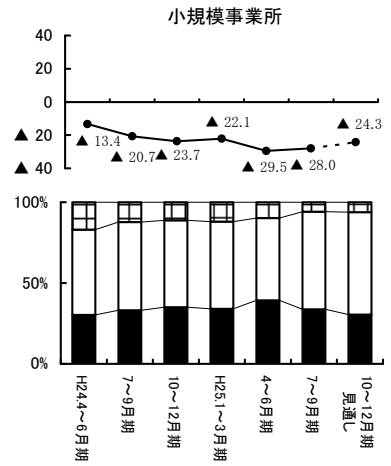
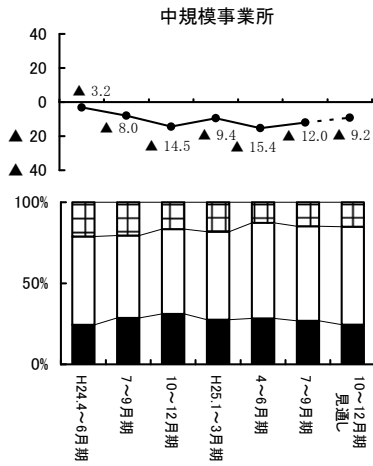
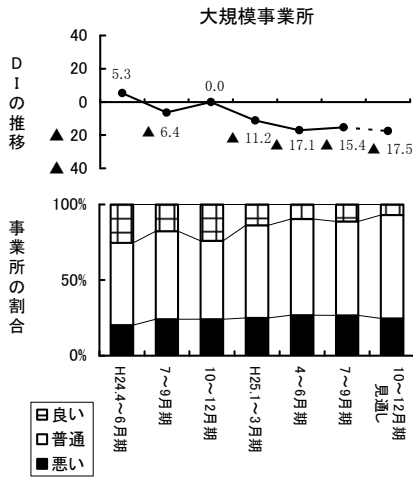
設問5-2 非正規従業員数



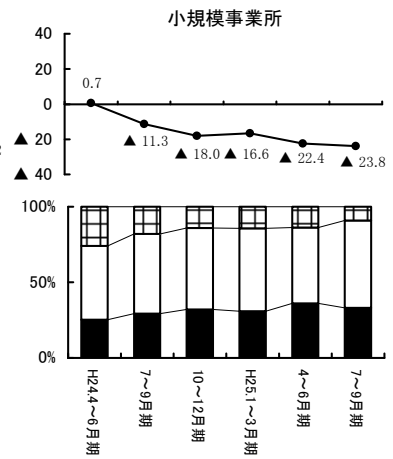
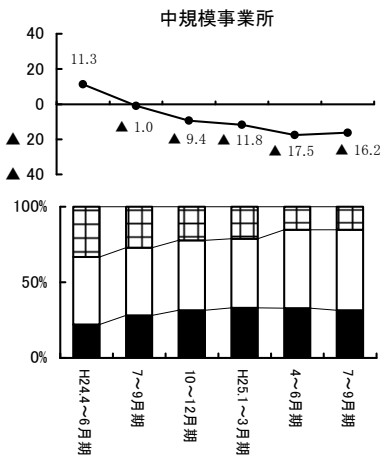
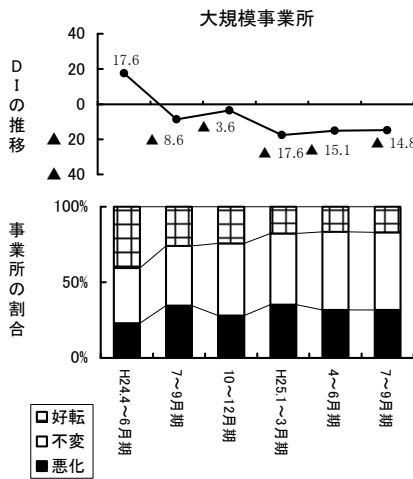
設問5-3 生産・営業用設備(予定)



設問6-1 事業所の業況(業況の良し悪し)

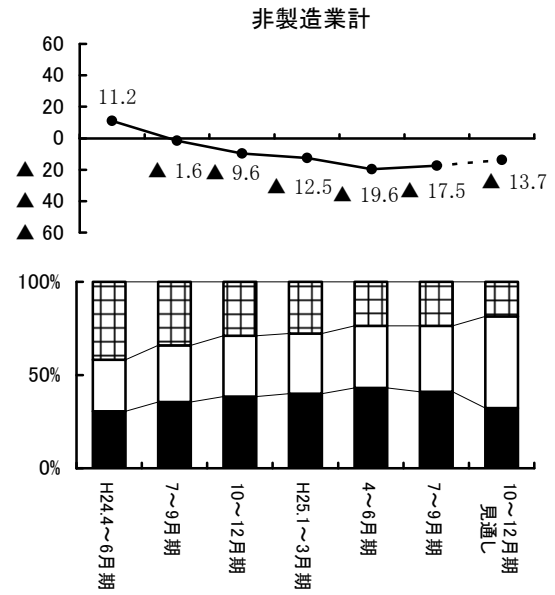
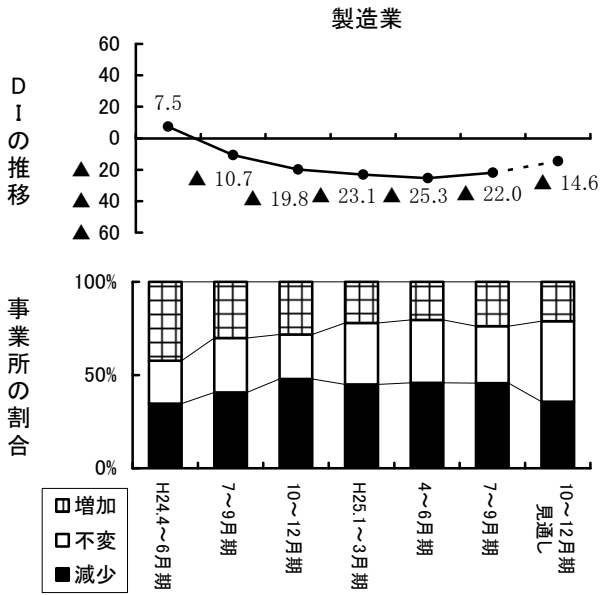


設問7-1 事業所の業況(業況の変化)

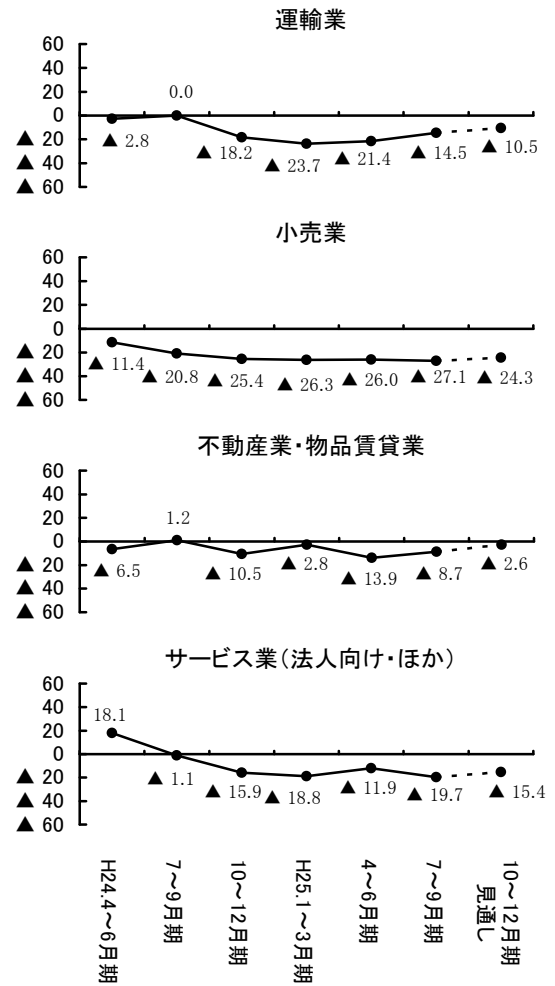
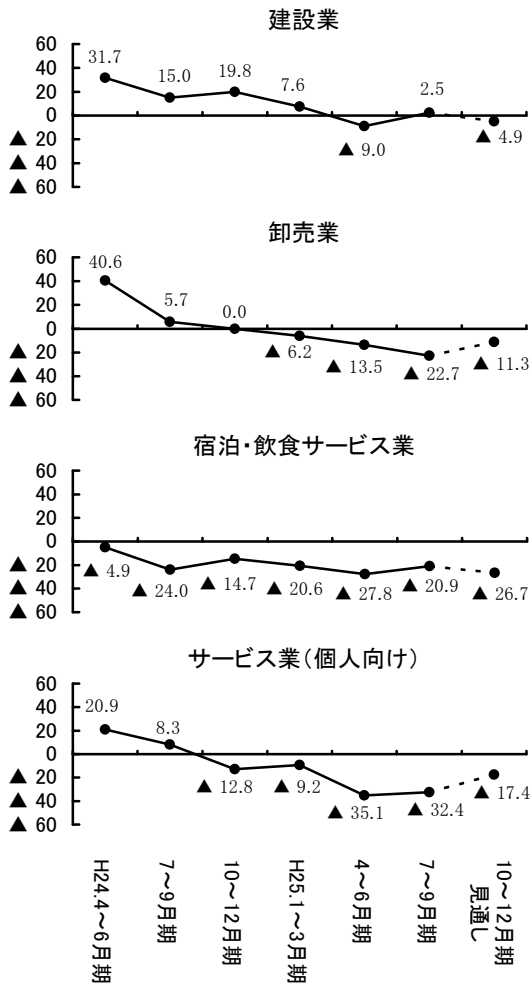


② 業種別 D I

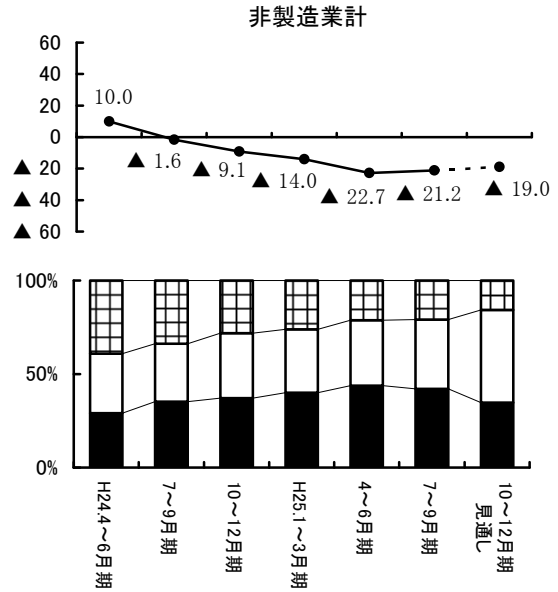
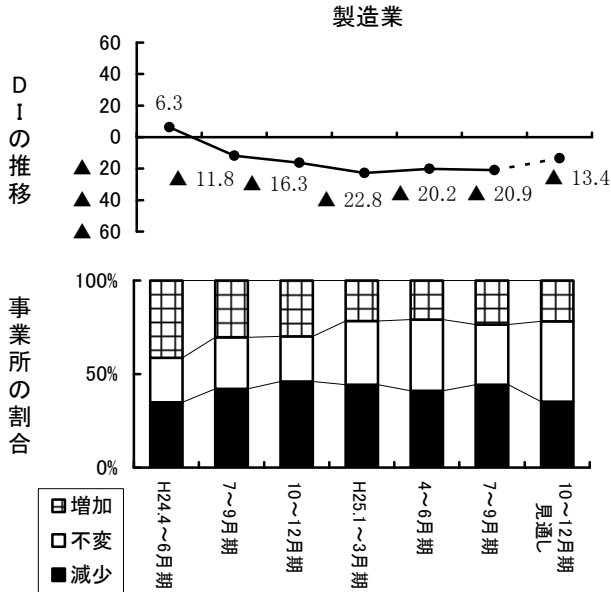
設問1-1 売上高



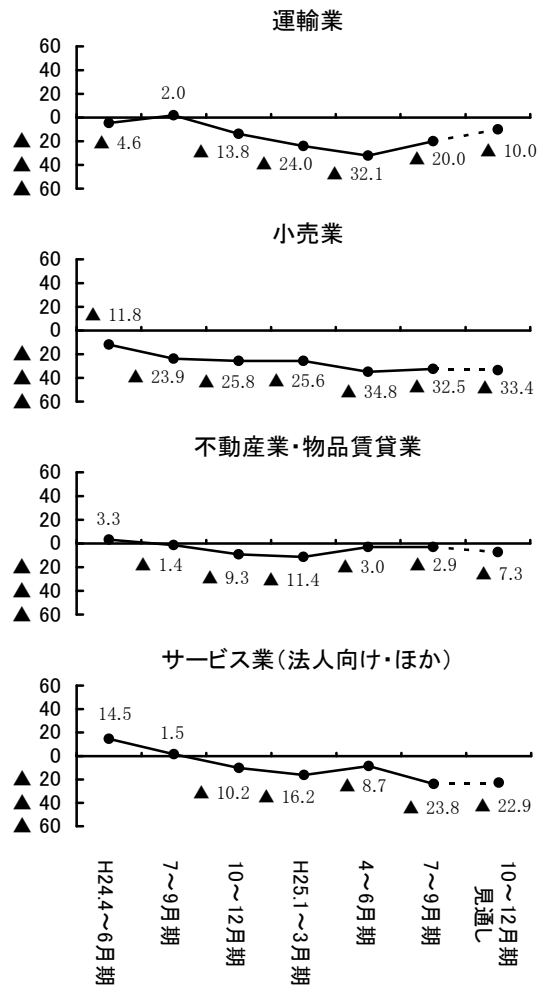
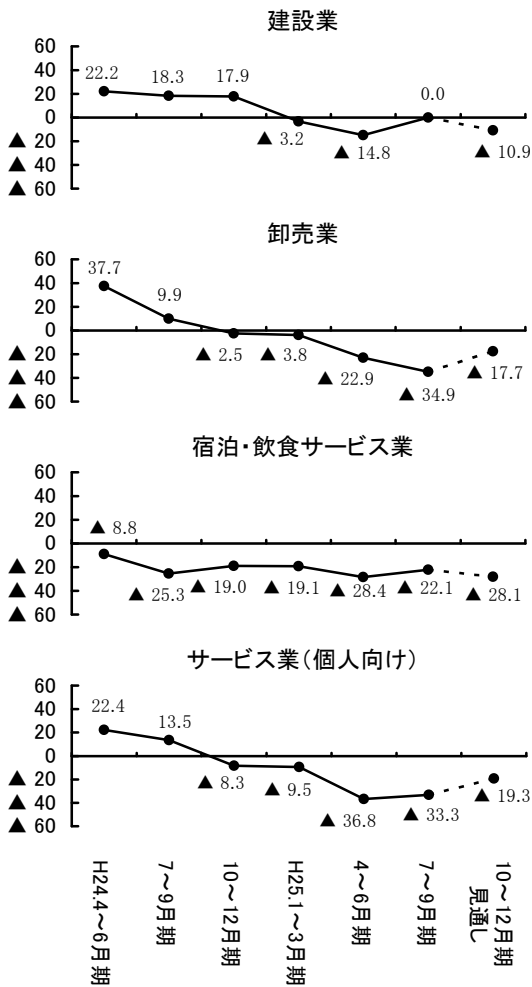
非製造業の内訳



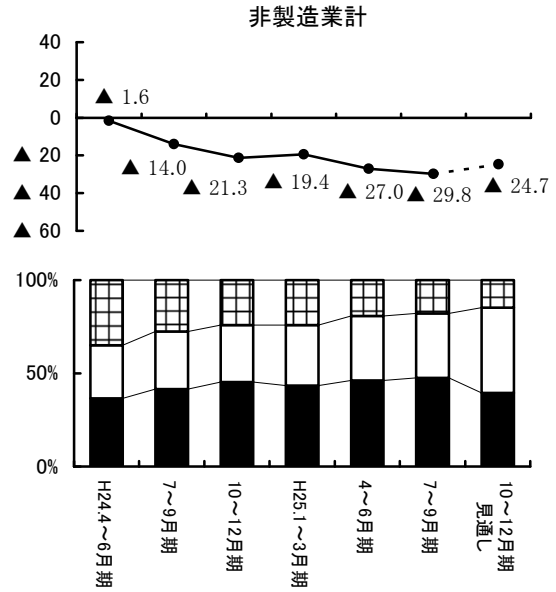
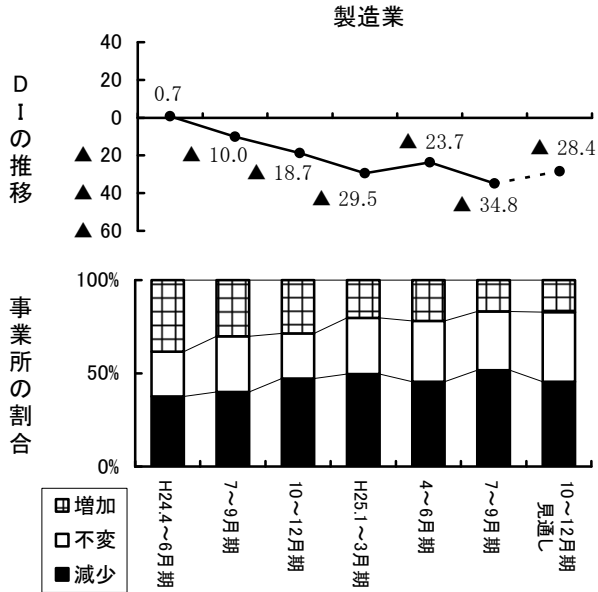
設問1-2 販売数量



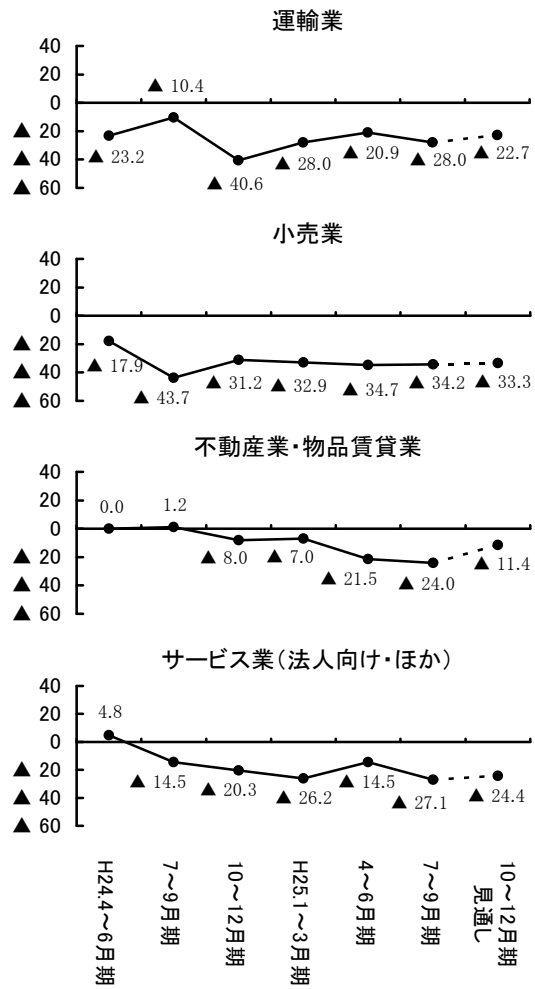
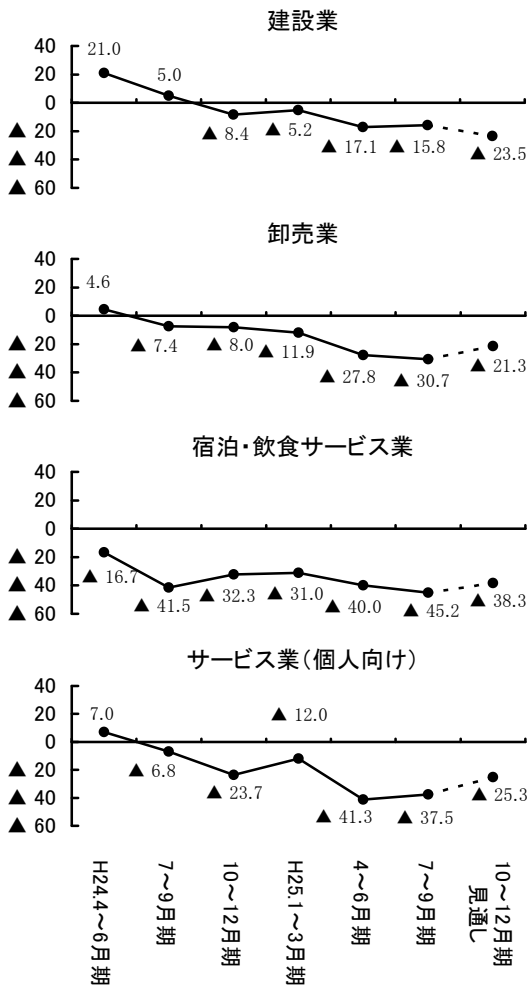
非製造業の内訳



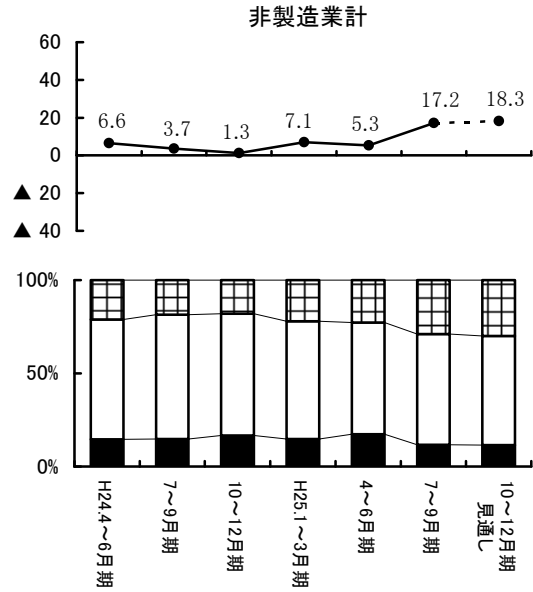
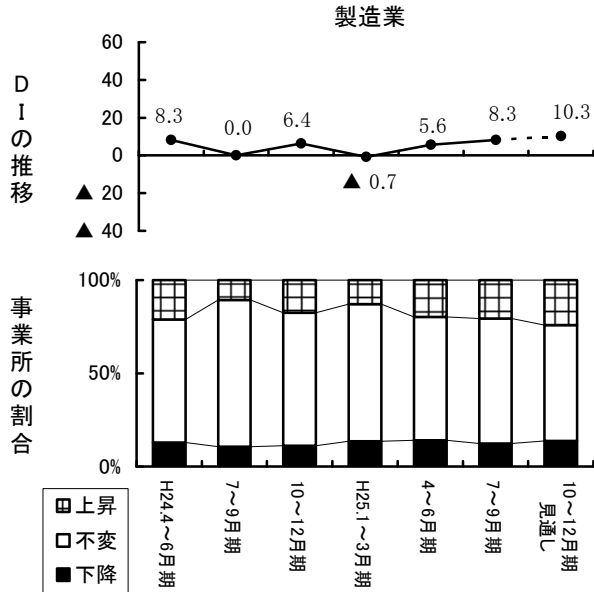
設問1-3 経常利益



非製造業の内訳



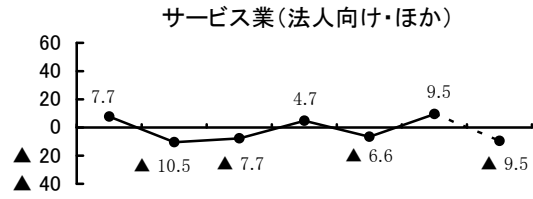
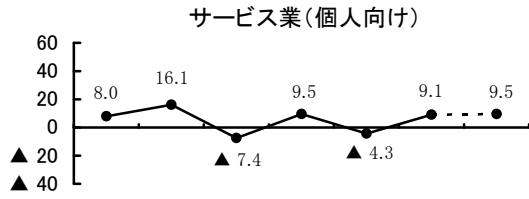
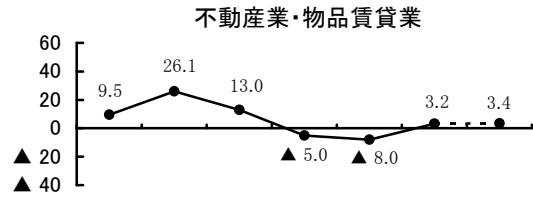
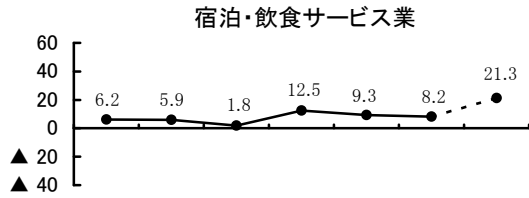
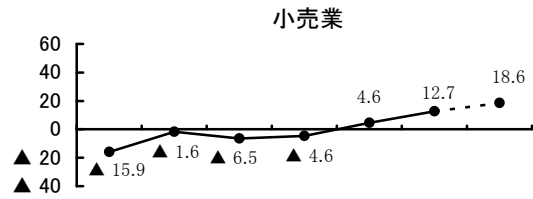
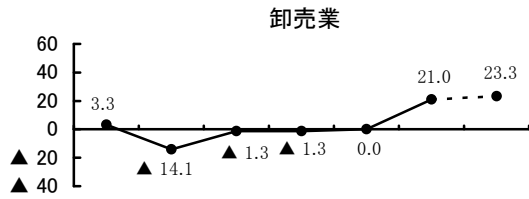
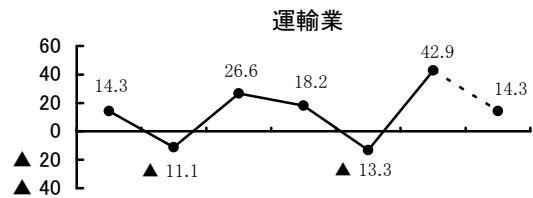
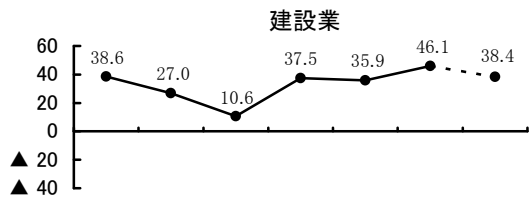
設問2-1 製(商)品単価



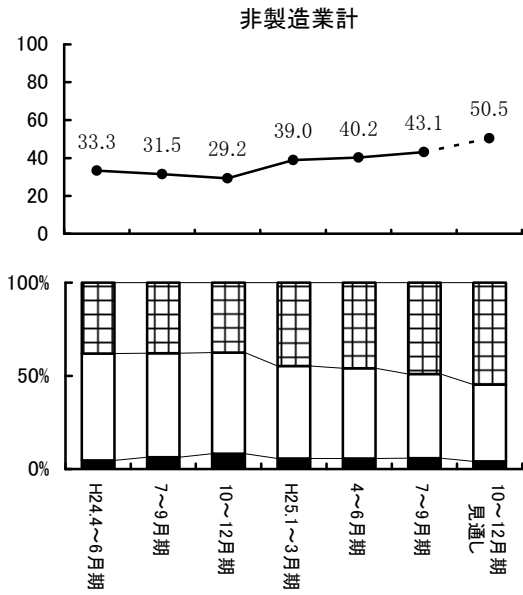
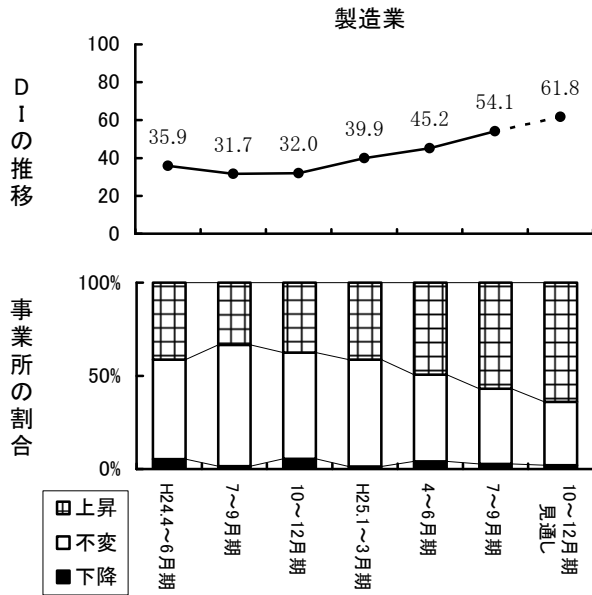
事業所の割合



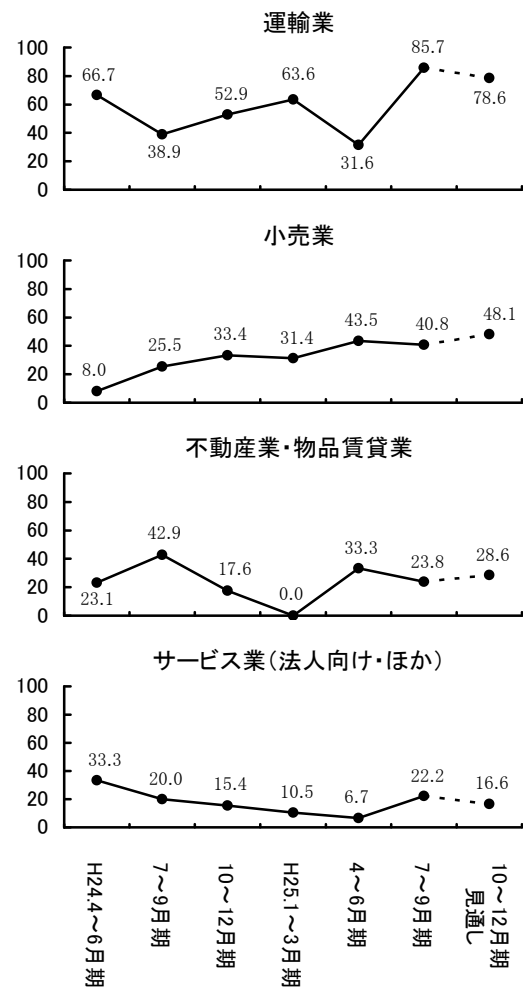
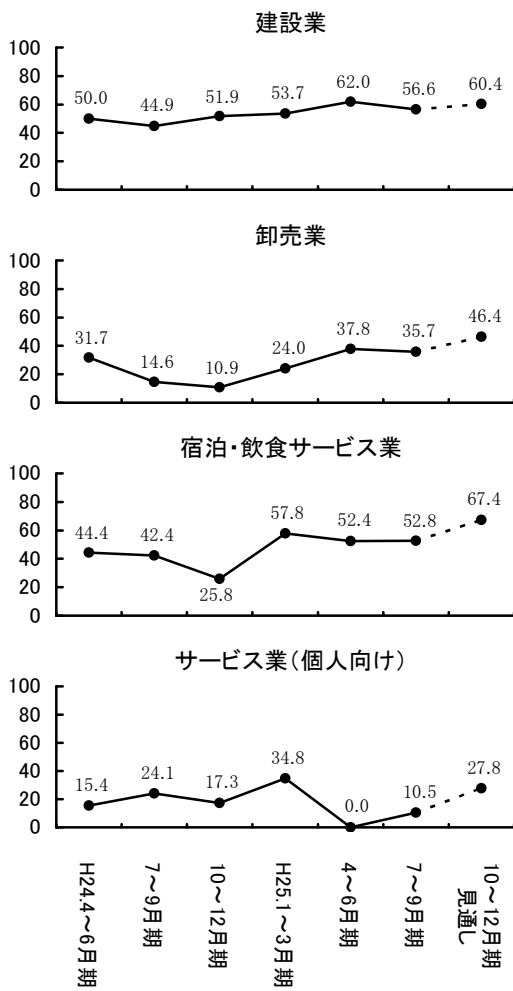
非製造業の内訳



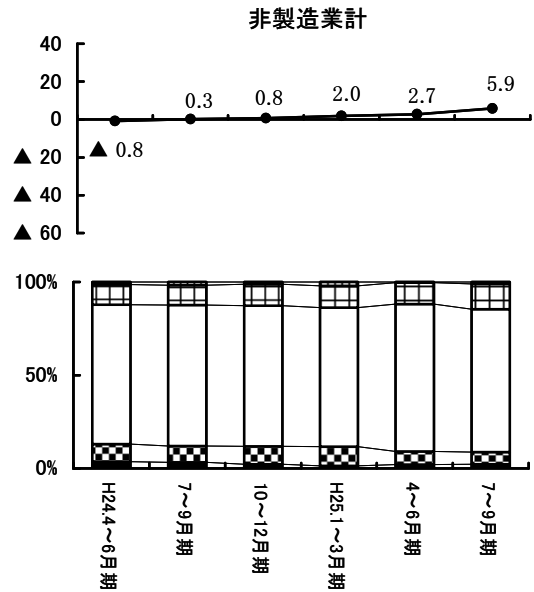
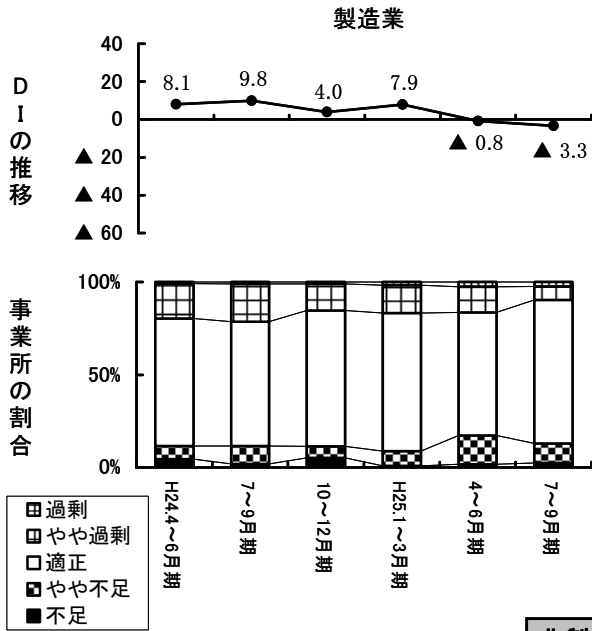
設問2-2 原材料(仕入)価格



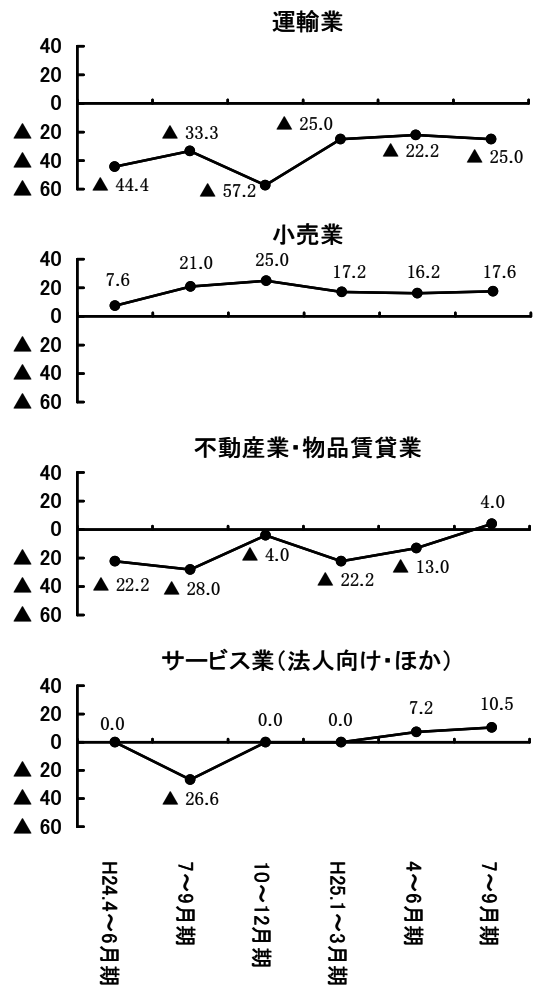
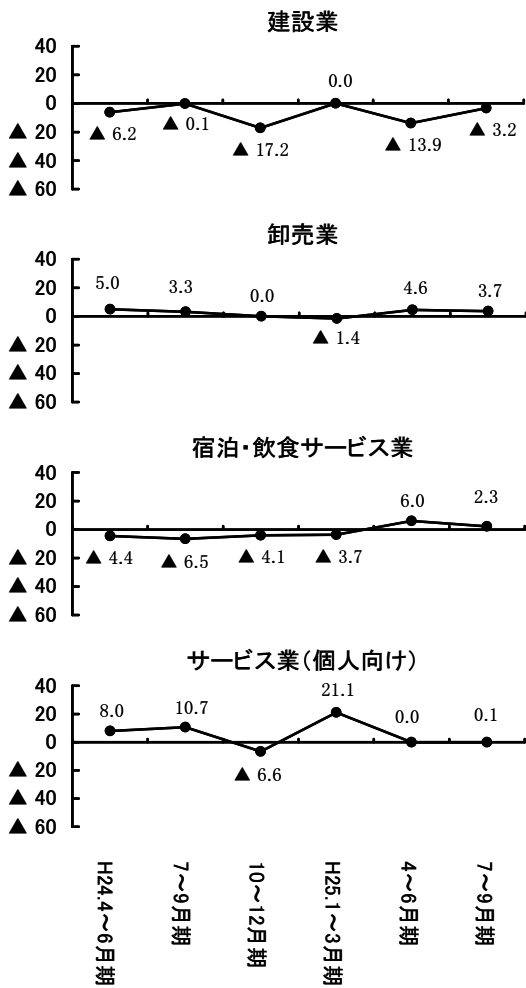
非製造業の内訳



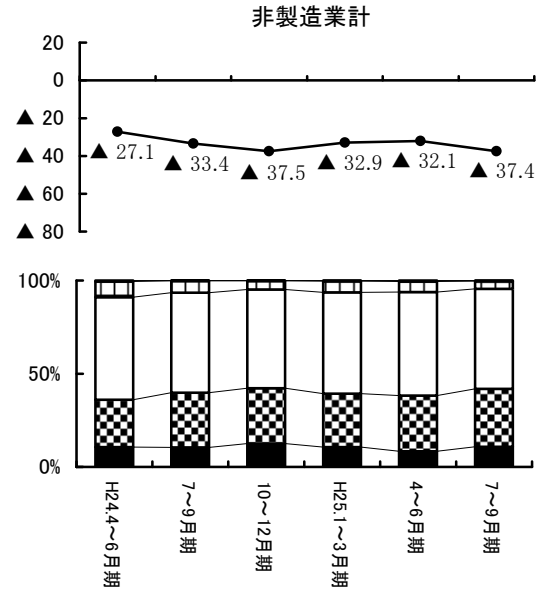
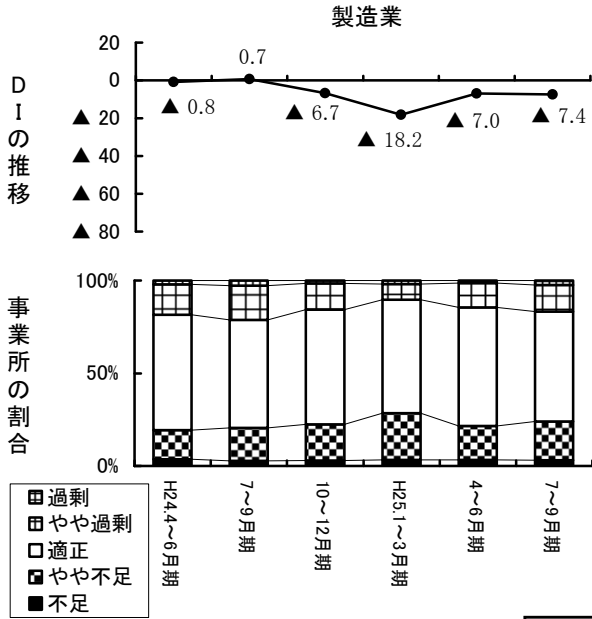
設問3-1 製(商)品在庫



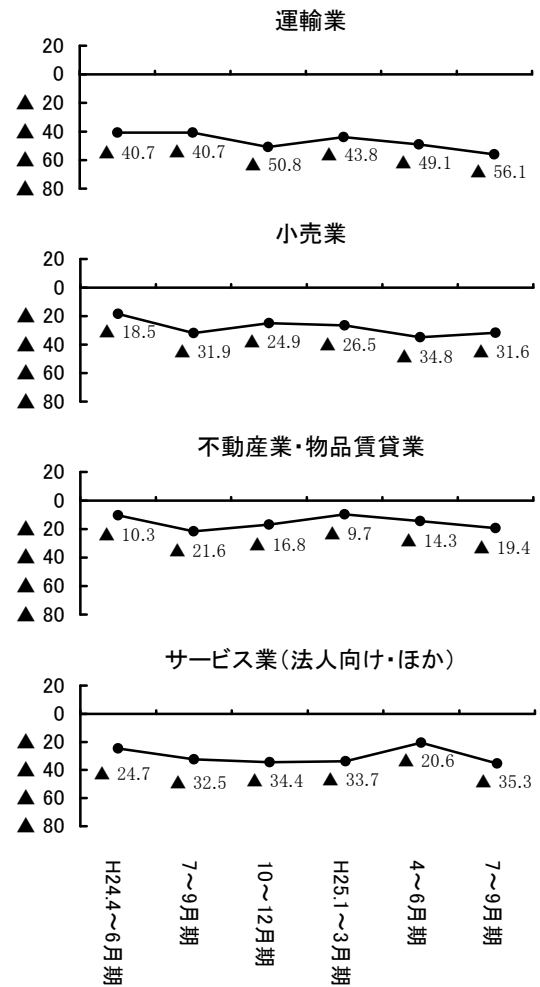
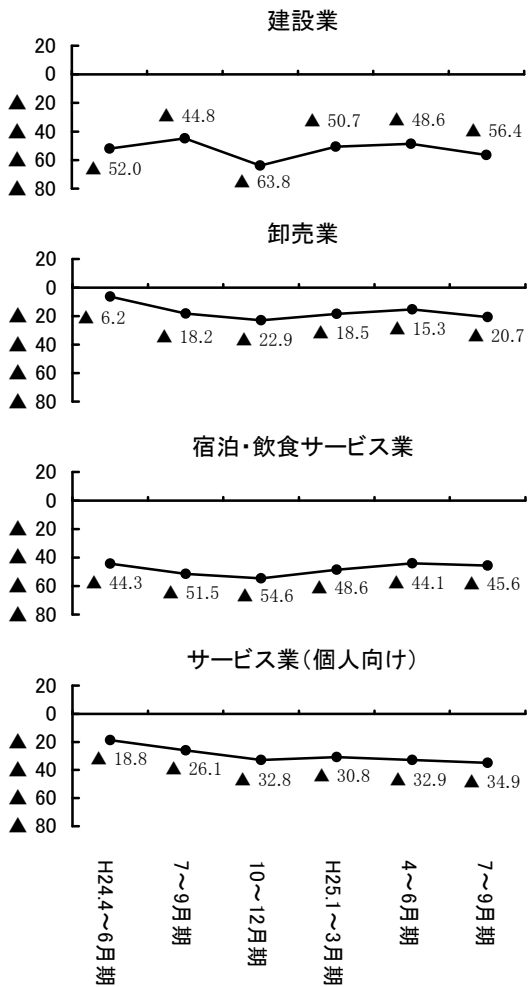
非製造業の内訳



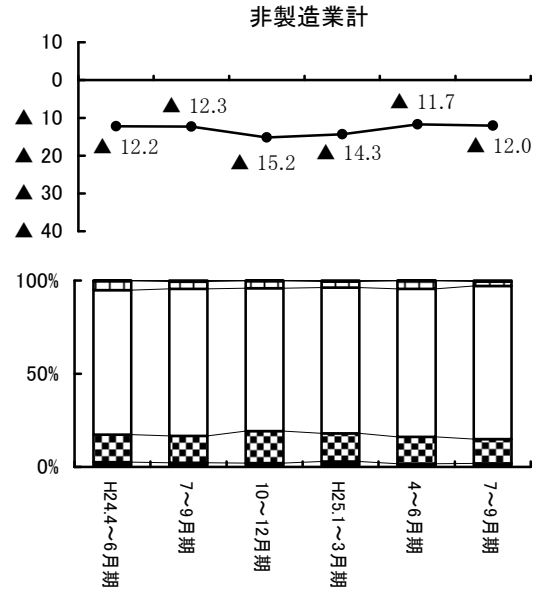
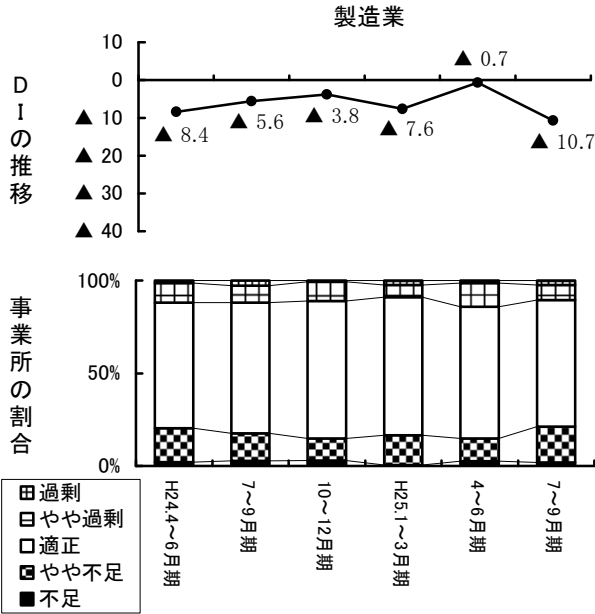
設問3-2 労働力



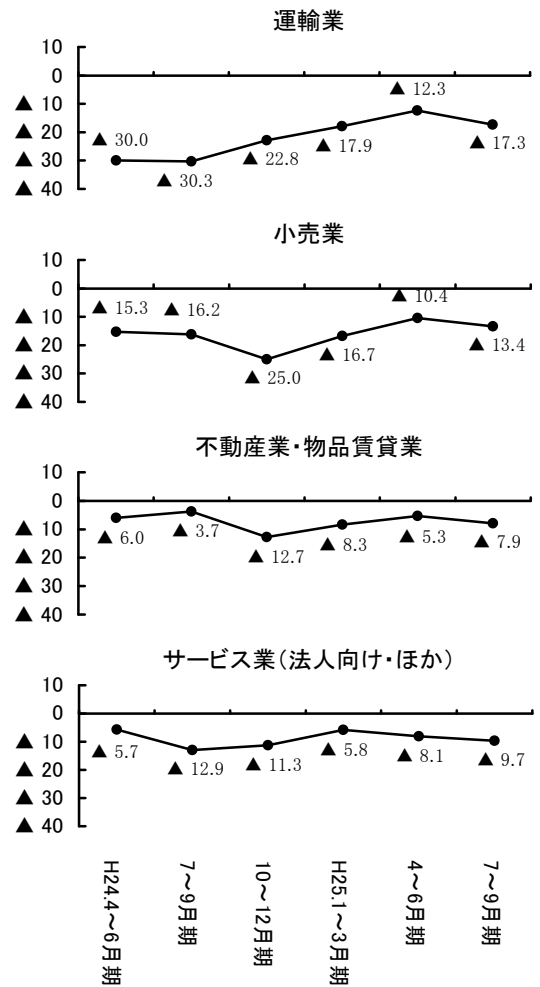
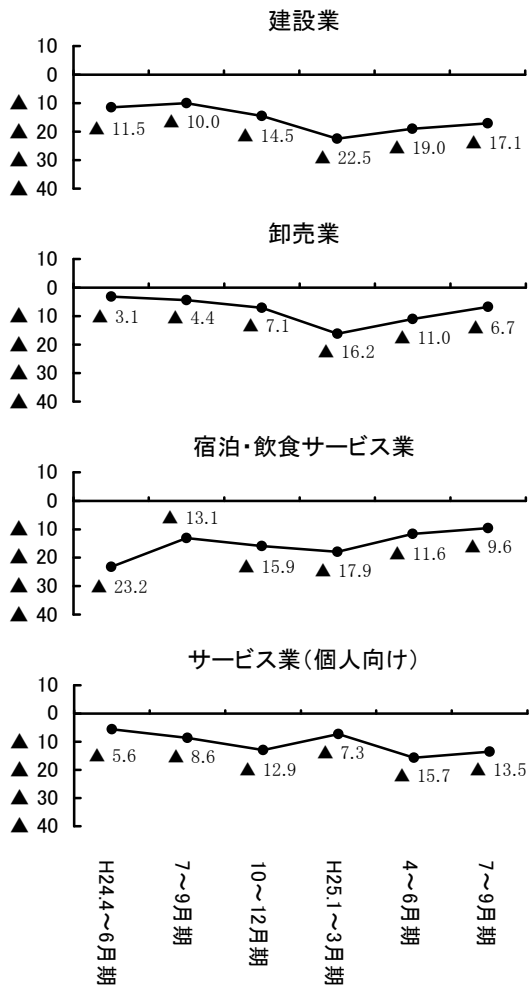
非製造業の内訳



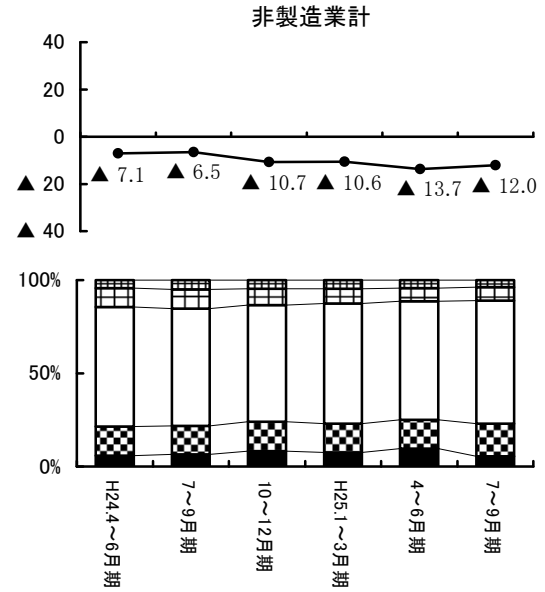
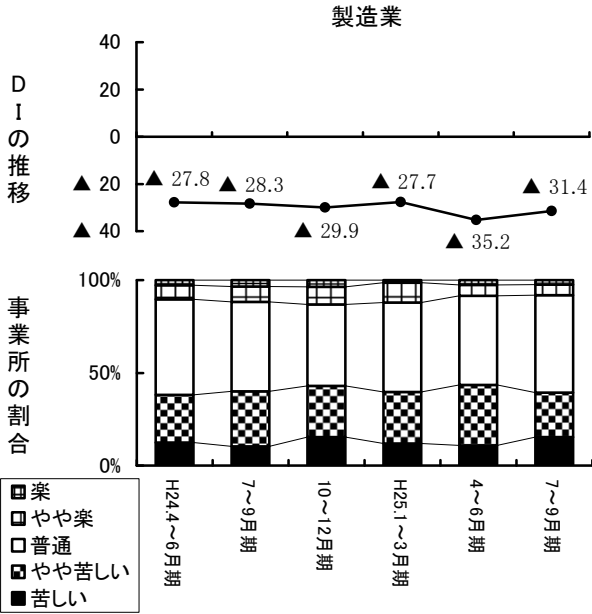
設問3-3 生産・営業用設備



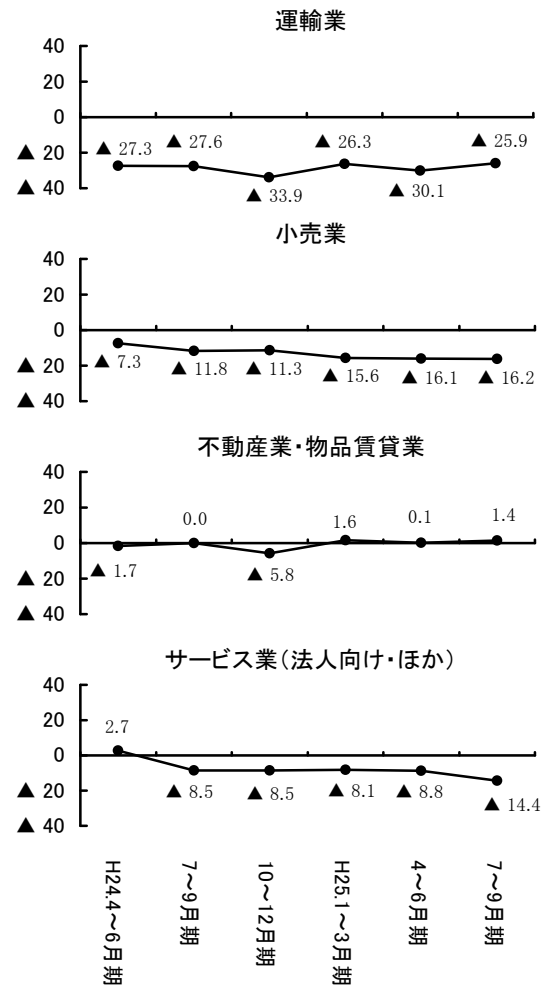
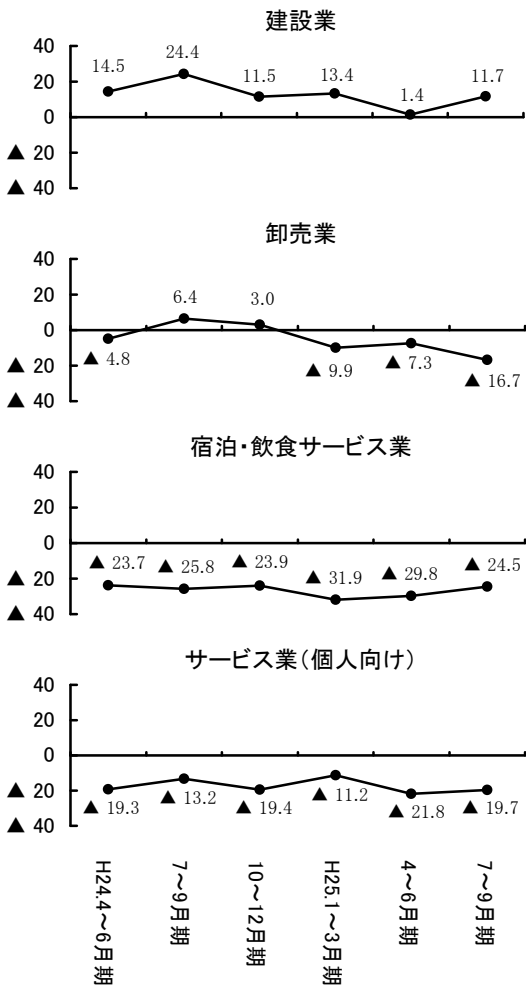
非製造業の内訳



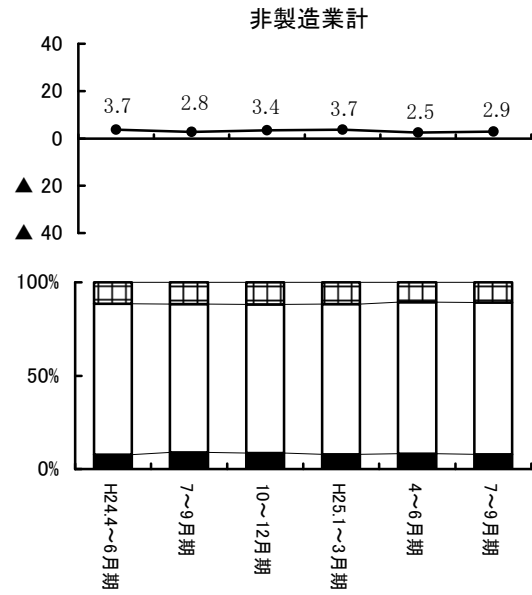
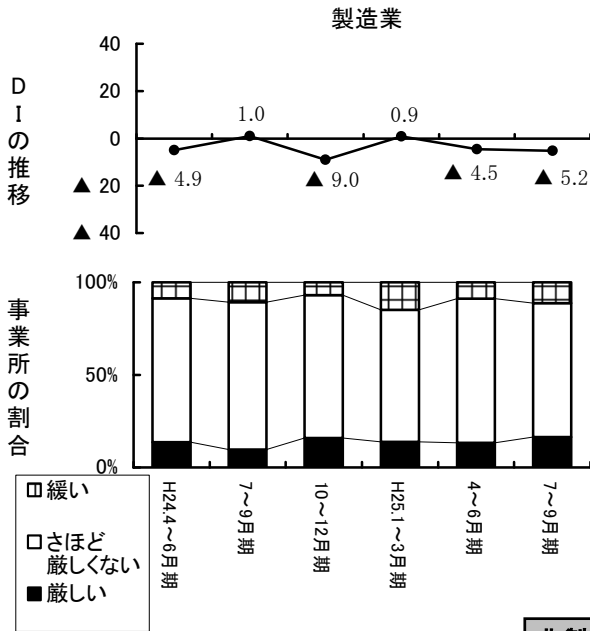
設問3-4 資金繰り



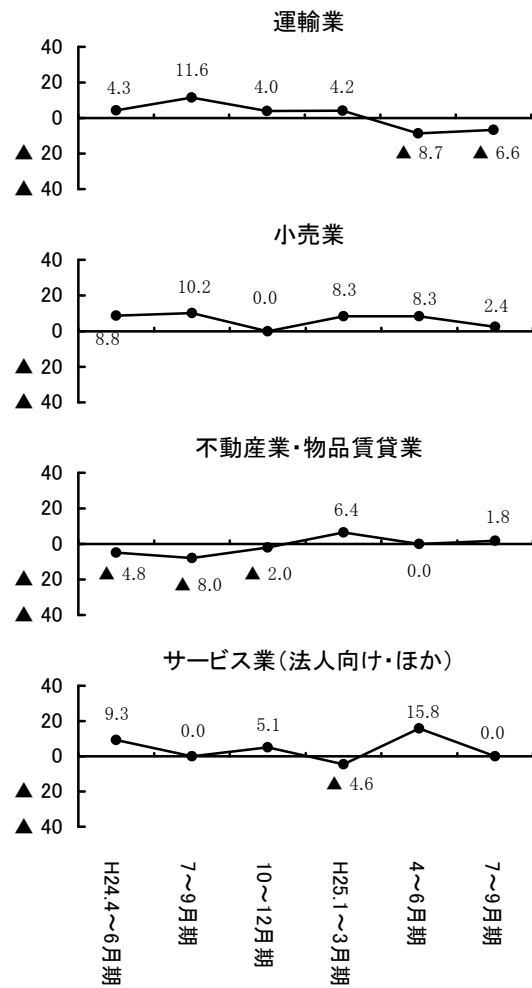
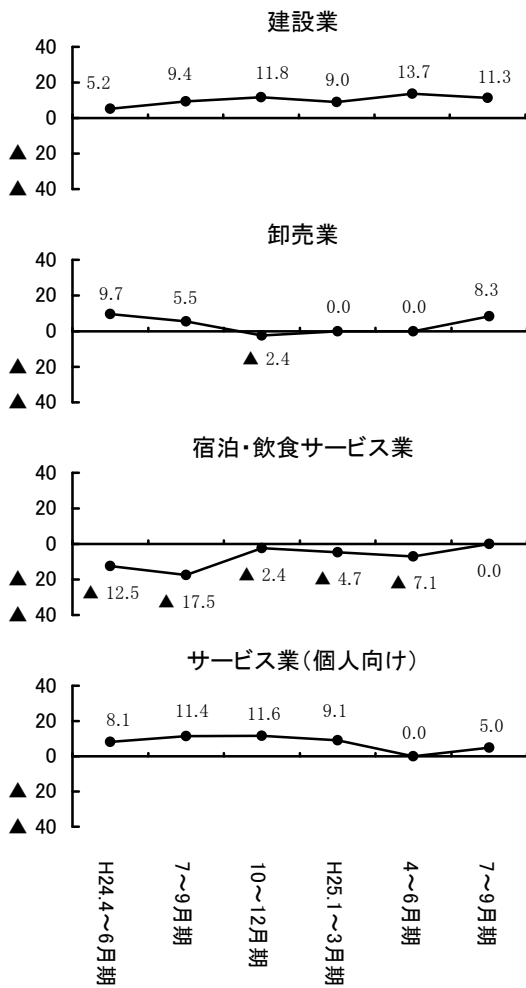
非製造業の内訳



設問4-1 金融機関の対応

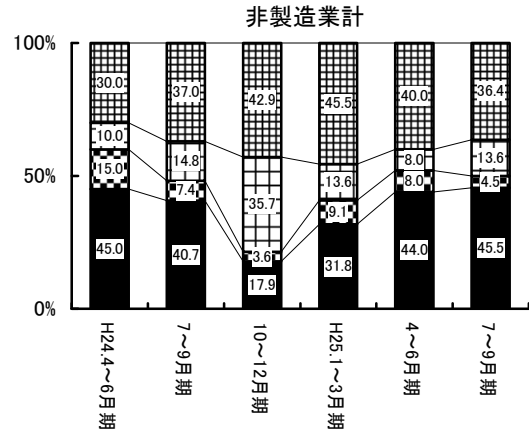
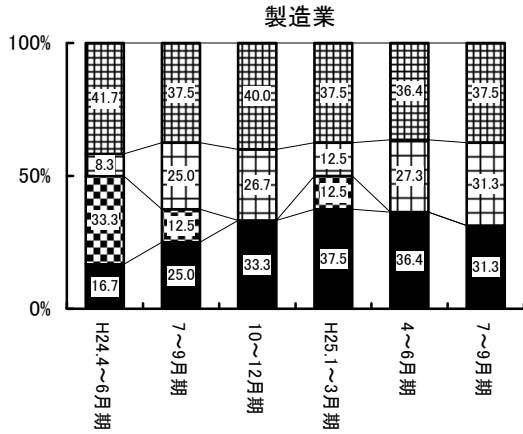


非製造業の内訳

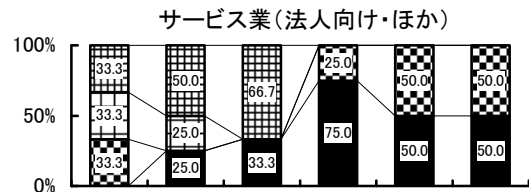
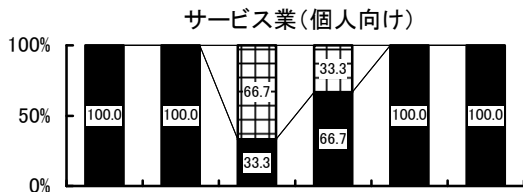
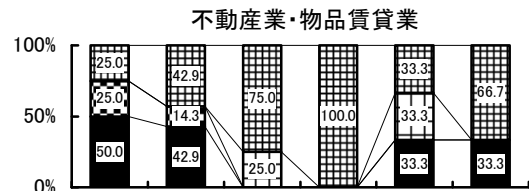
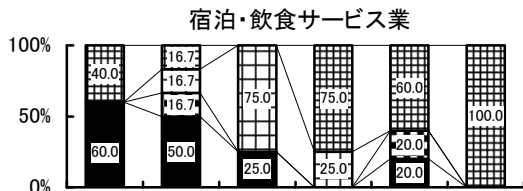
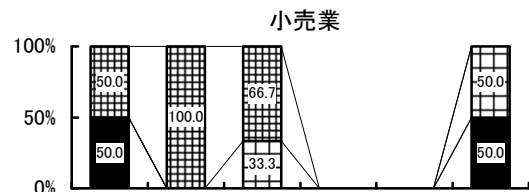
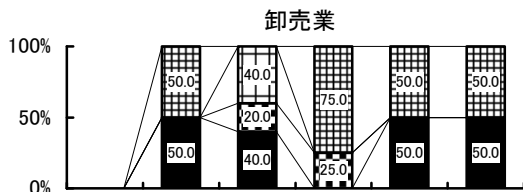
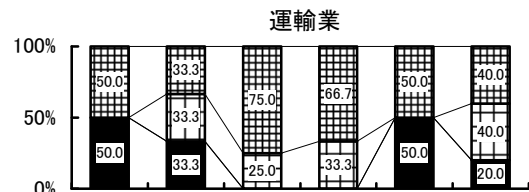
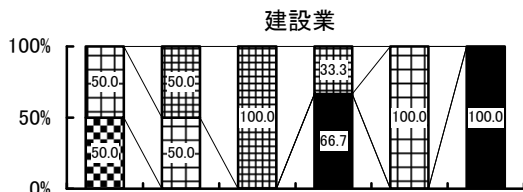


設問4-2 厳しいと感じる理由

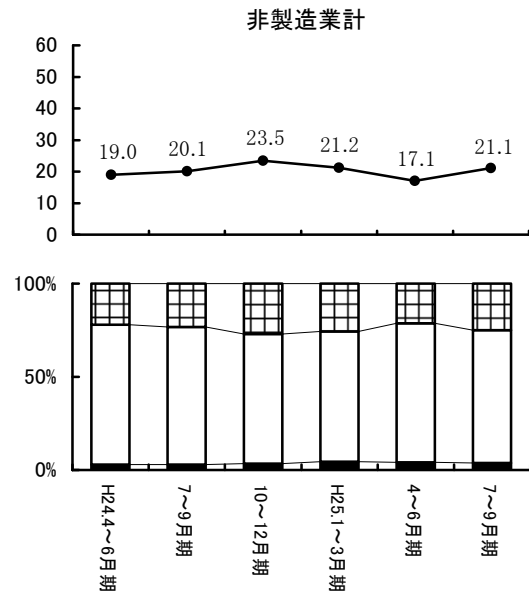
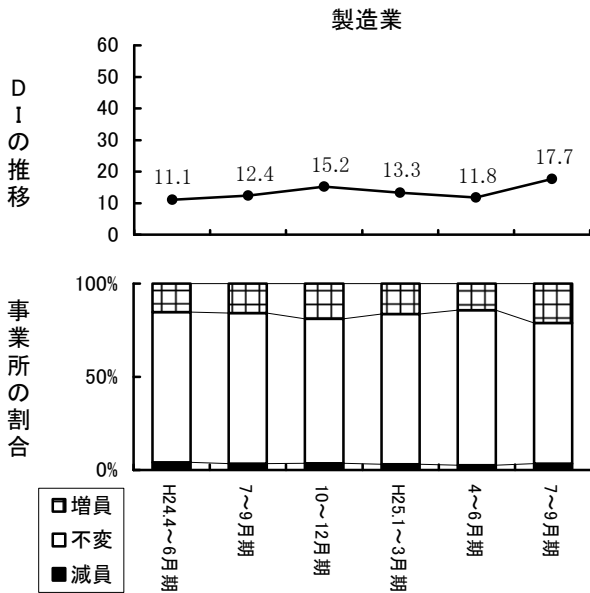
事業所の割合



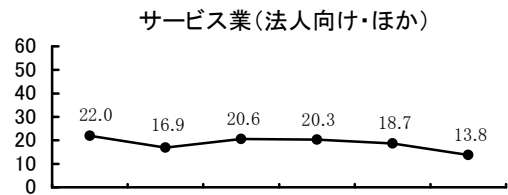
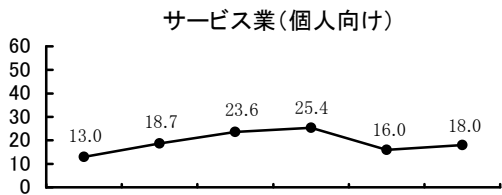
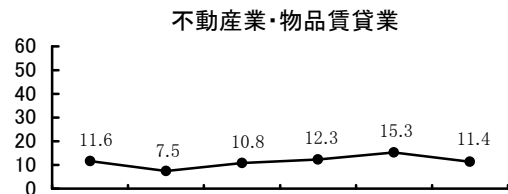
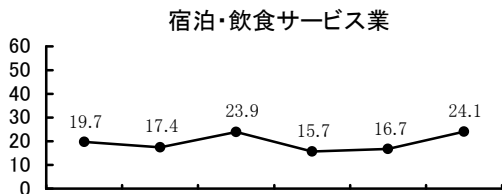
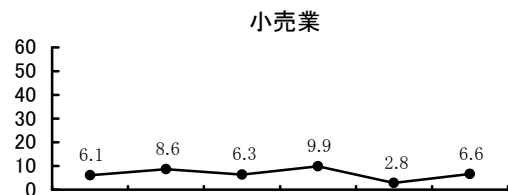
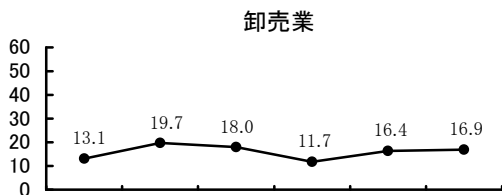
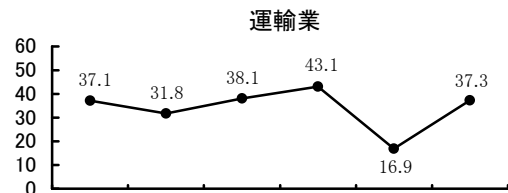
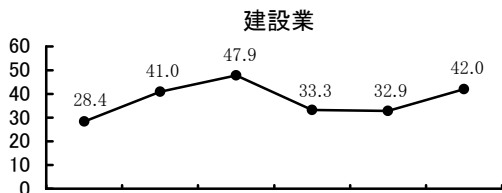
非製造業の内訳



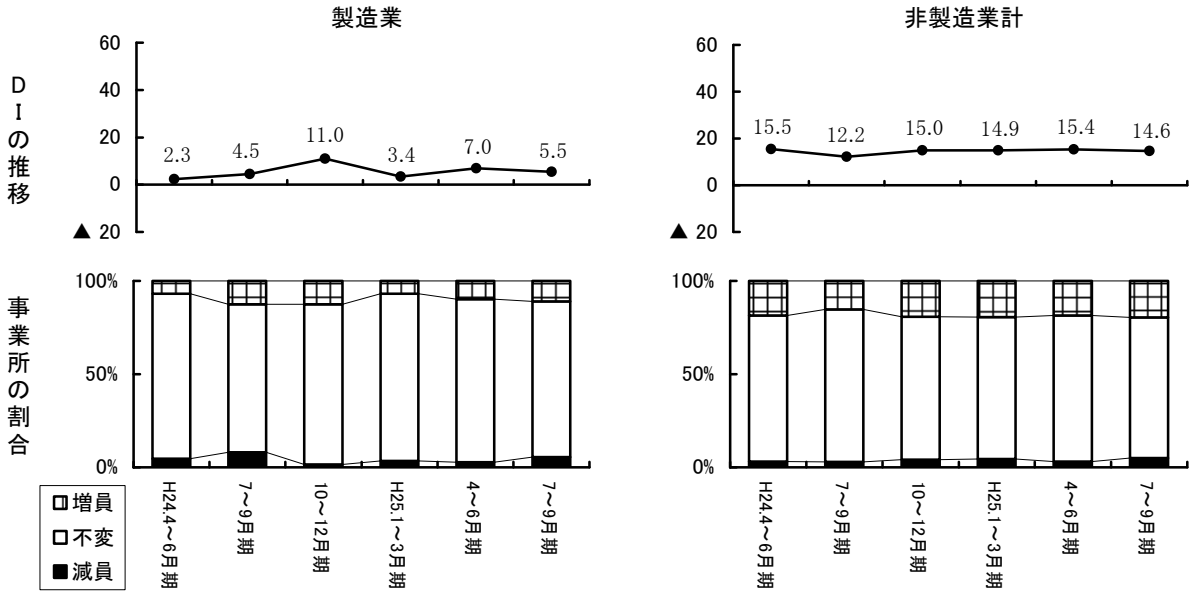
設問5-1 正規従業員数



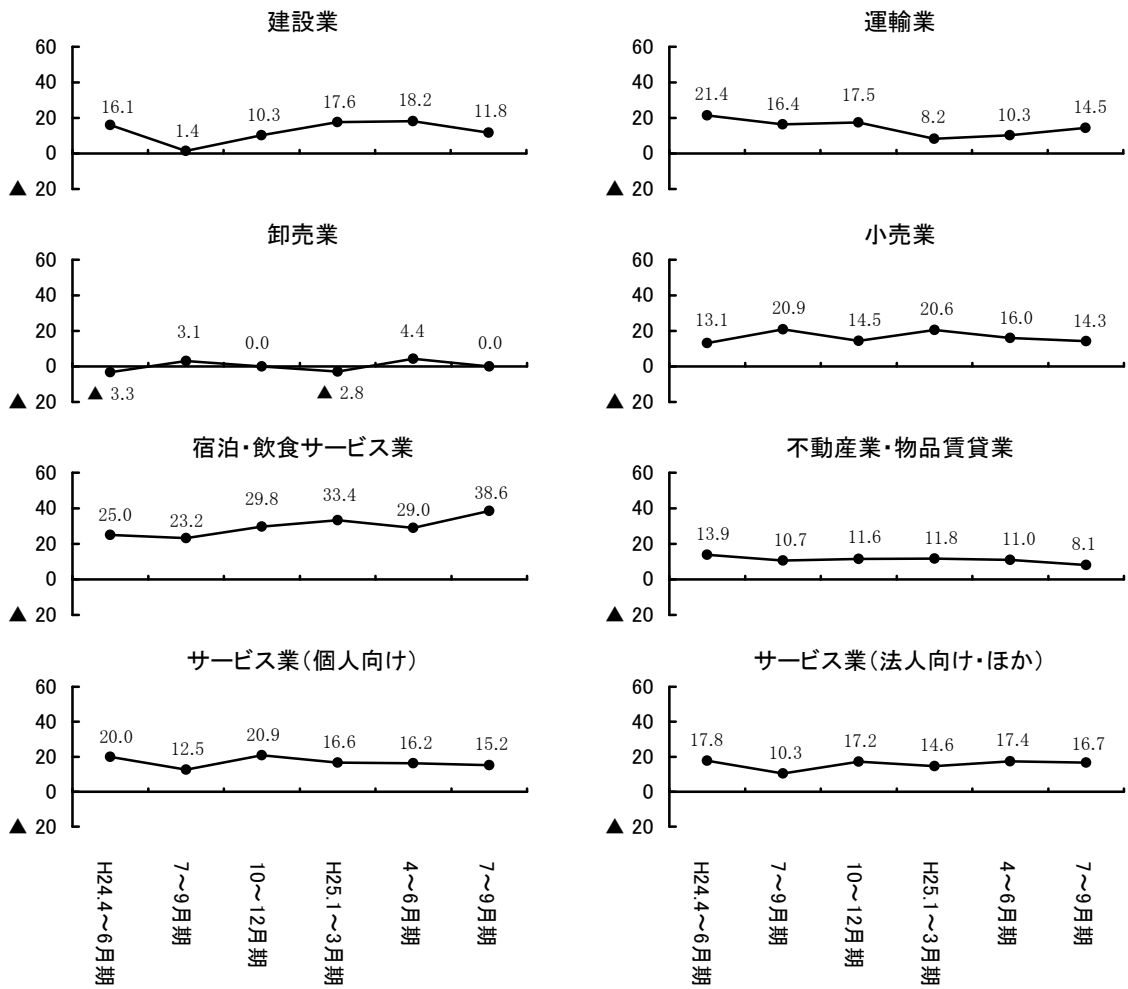
非製造業の内訳



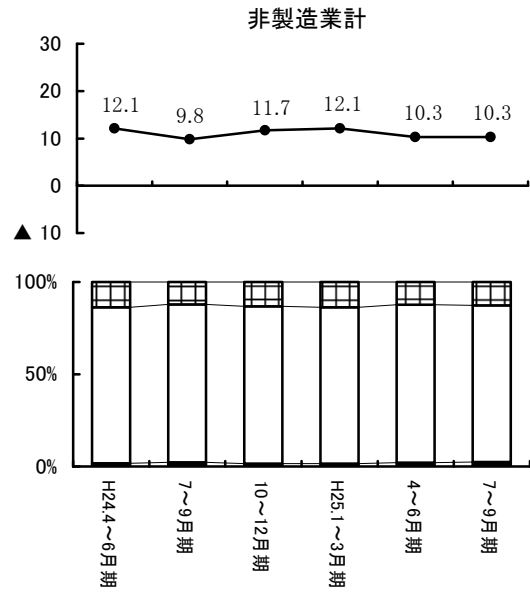
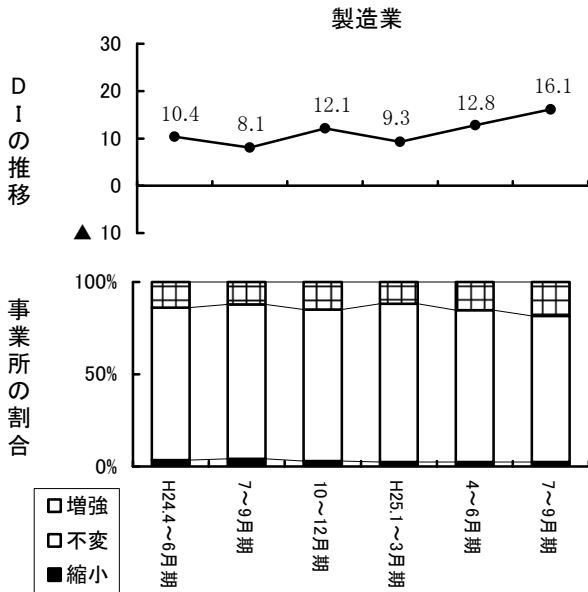
設問5-2 非正規従業員数



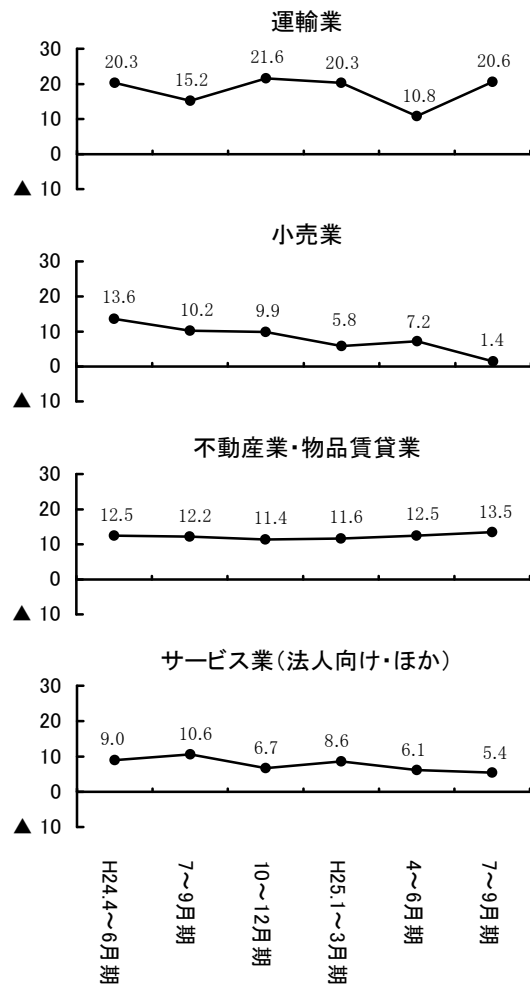
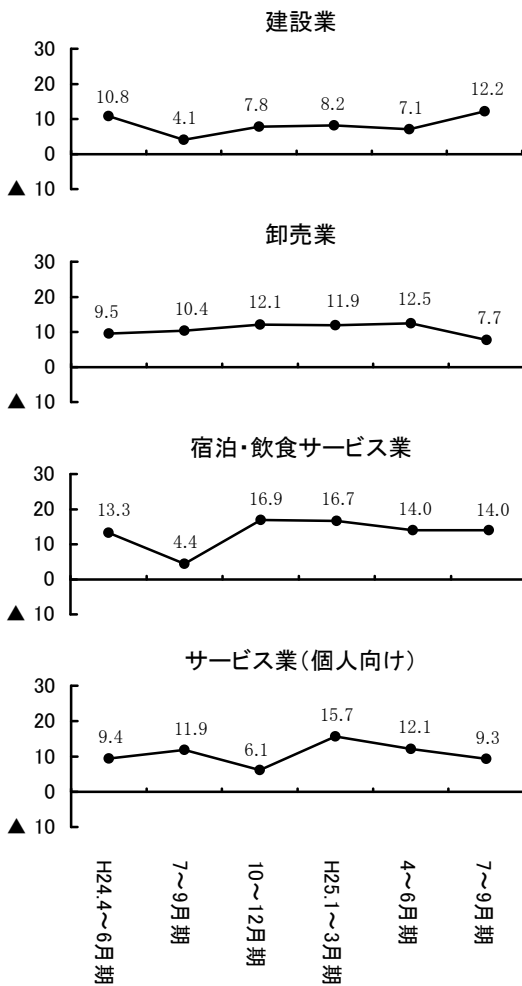
非製造業の内訳



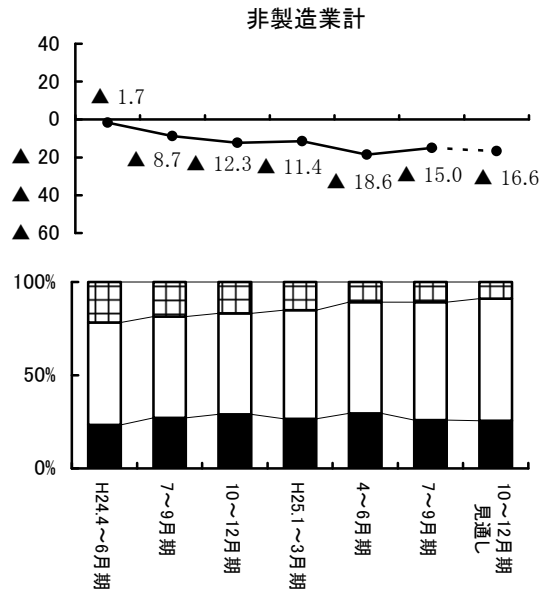
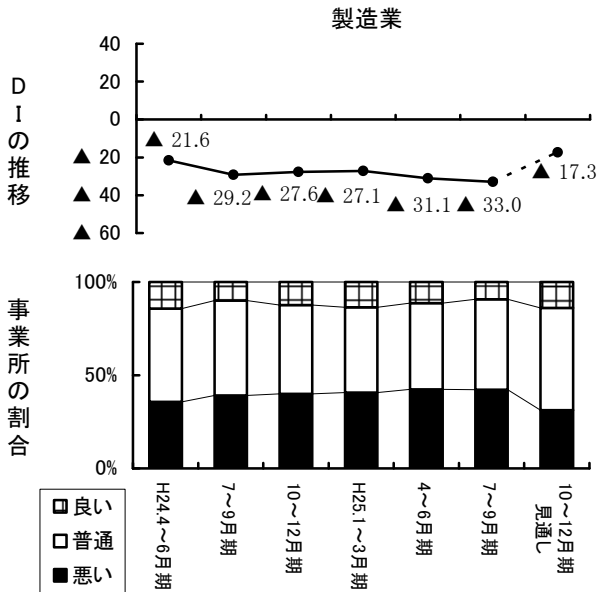
設問5-3 生産・営業用設備(予定)



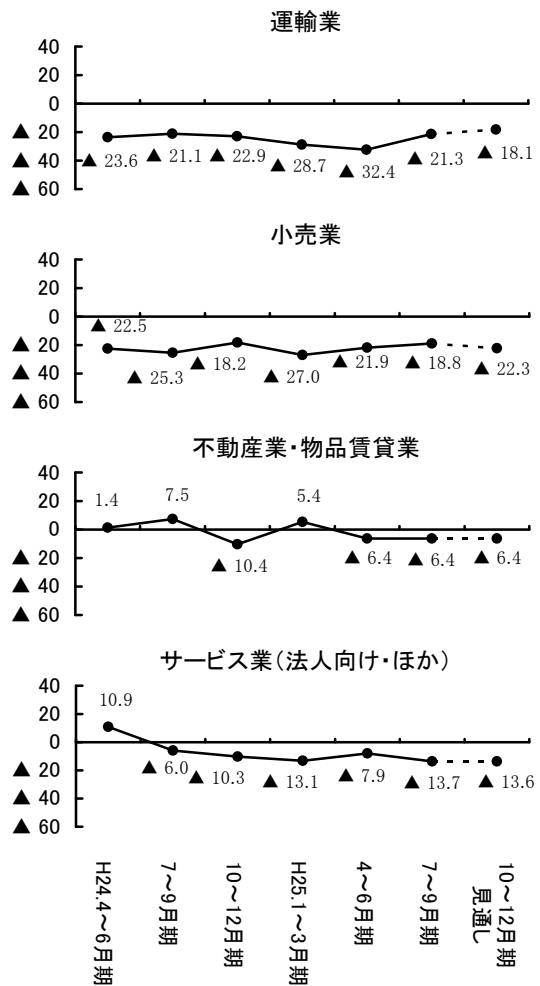
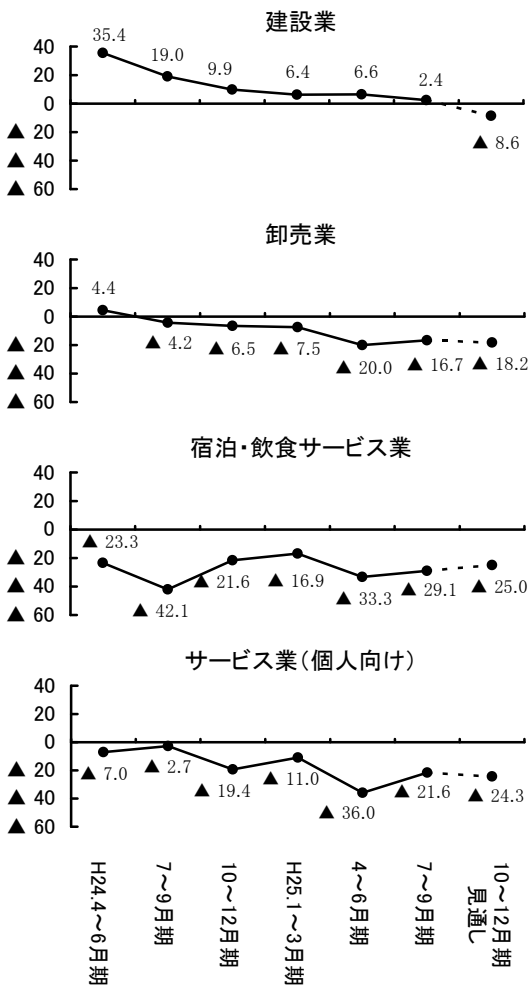
非製造業の内訳



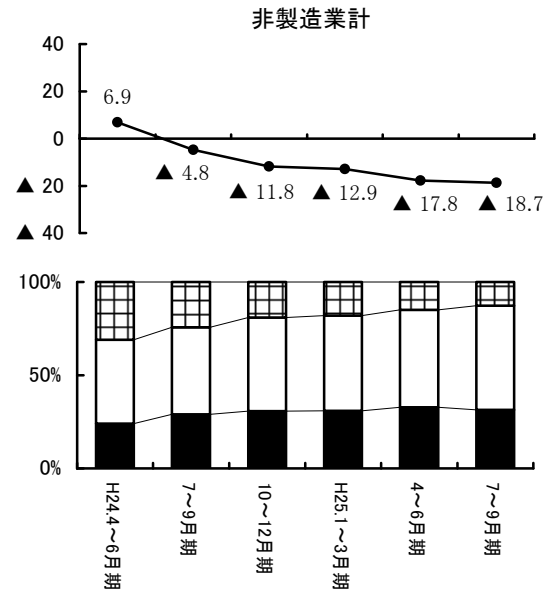
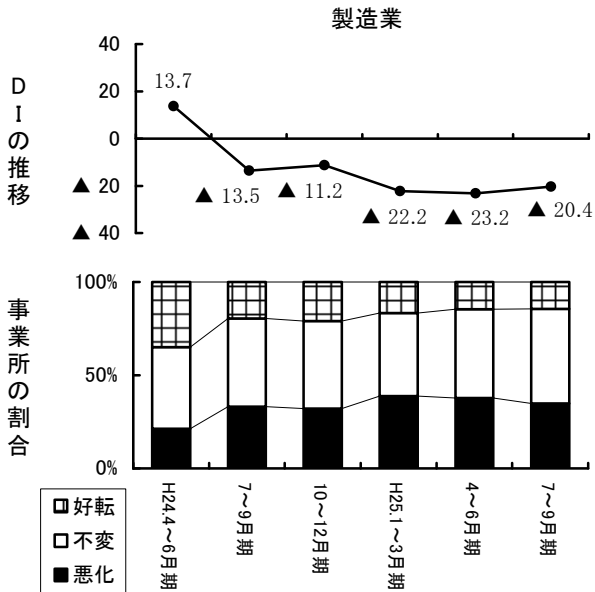
設問6-1 事業所の業況(業況の良し悪し)



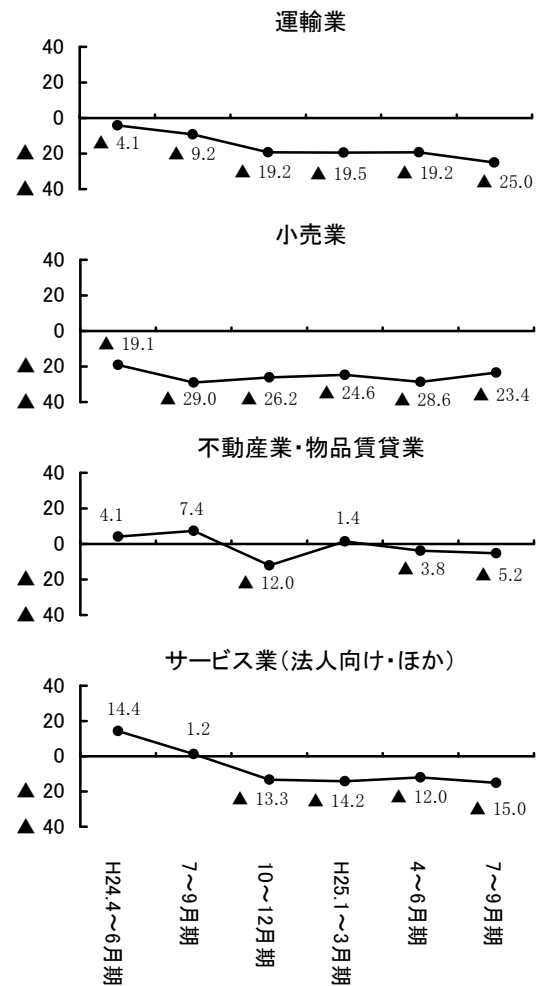
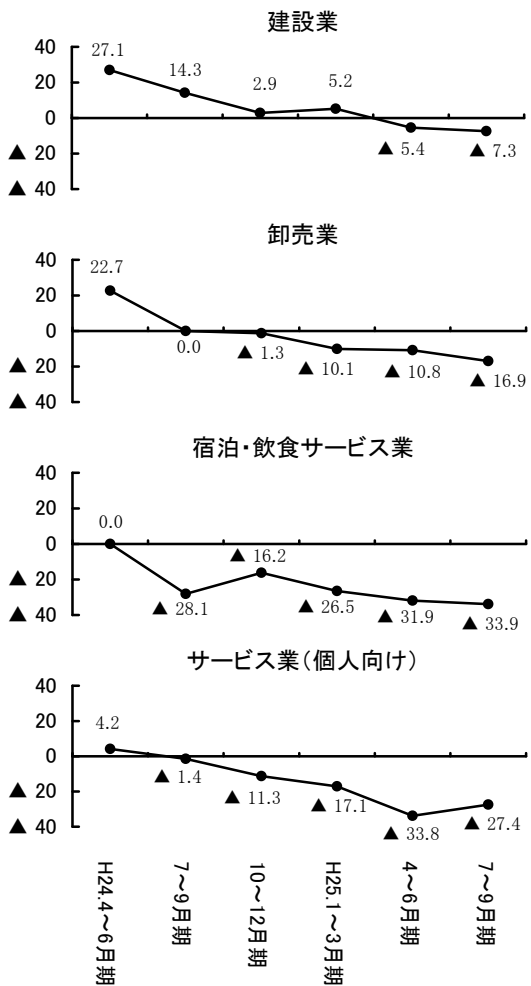
非製造業の内訳



設問7-1 事業所の業況(業況の変化)

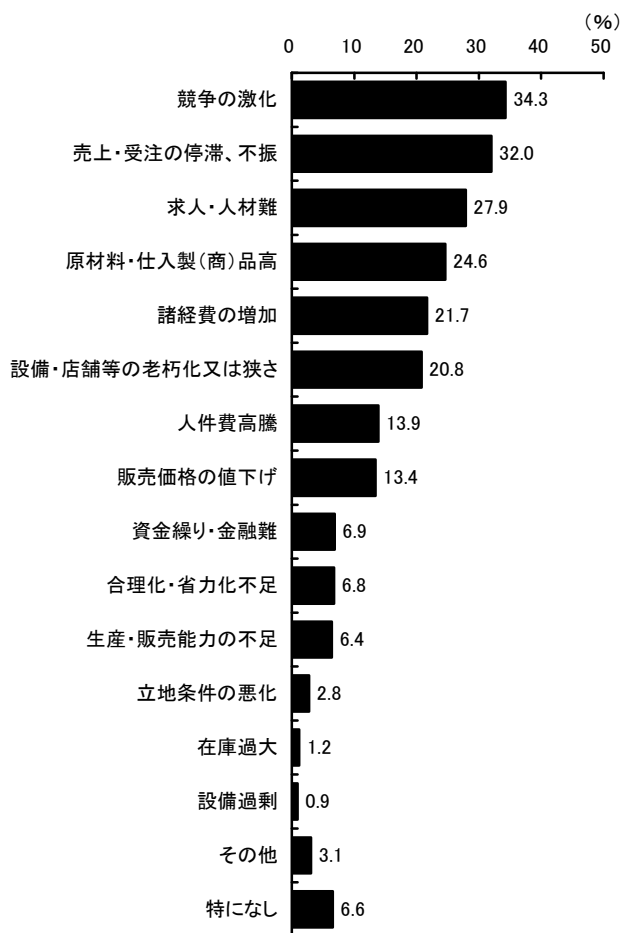


非製造業の内訳

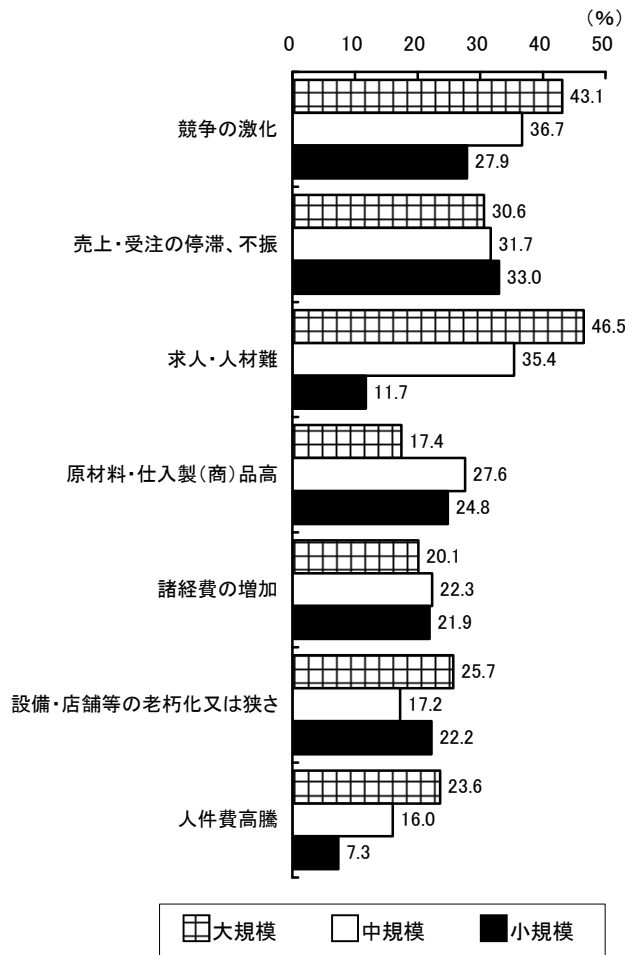


③ 経営上の課題

経営上の課題(全業種計)



経営上の課題(規模別・抜粋)



経営上の課題(業種別・抜粋)

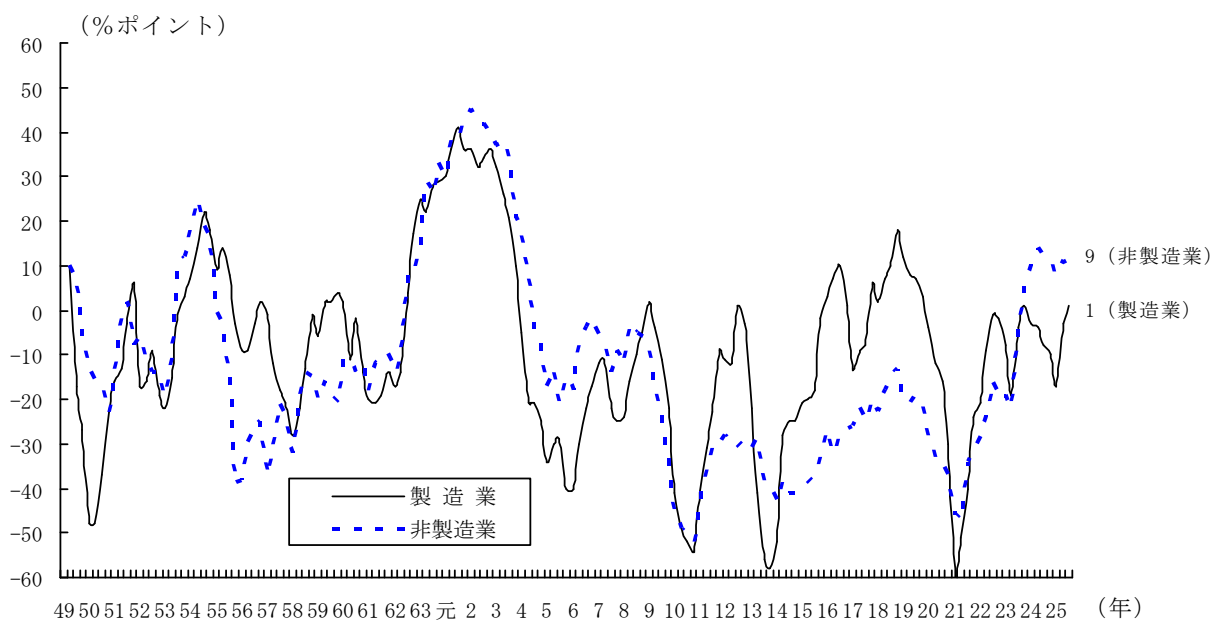
<p>製造業</p> <p>1 売上・受注の停滞、不振(47.4%)</p> <p>2 原材料・仕入製(商)品高(39.3%)</p> <p>3 競争の激化(31.2%)</p>	<p>非製造業</p> <p>1 競争の激化(35.2%)</p> <p>2 求人・人材難(32.1%)</p> <p>3 売上・受注の停滞、不振(27.6%)</p>	
<p>建設業</p> <p>1 求人・人材難(46.3%)</p> <p>2 原材料・仕入製(商)品高(36.6%)</p> <p>3 人件費高騰(31.7%)</p>	<p>運輸業</p> <p>1 求人・人材難(36.8%)</p> <p>1 競争の激化(36.8%)</p> <p>3 諸経費の増加(31.6%)</p>	<p>卸売業</p> <p>1 競争の激化(56.1%)</p> <p>2 売上・受注の停滞、不振(39.4%)</p> <p>3 原材料・仕入製(商)品高(30.3%)</p>
<p>小売業</p> <p>1 売上・受注の停滞、不振(33.3%)</p> <p>1 競争の激化(33.3%)</p> <p>3 設備・店舗等の老朽化又は狭さ(30.9%)</p> <p>3 求人・人材難(30.9%)</p>	<p>宿泊・飲食サービス業</p> <p>1 原材料・仕入製(商)品高(46.8%)</p> <p>2 求人・人材難(45.2%)</p> <p>3 諸経費の増加(30.6%)</p>	<p>不動産業・物品賃貸業</p> <p>1 競争の激化(25.6%)</p> <p>2 設備・店舗等の老朽化又は狭さ(24.4%)</p> <p>3 諸経費の増加(19.5%)</p>
<p>サービス業(個人向け)</p> <p>1 設備・店舗等の老朽化又は狭さ(42.7%)</p> <p>2 競争の激化(36.0%)</p> <p>3 求人・人材難(30.7%)</p>	<p>サービス業(法人向け・ほか)</p> <p>1 競争の激化(46.9%)</p> <p>2 売上・受注の停滞、不振(39.5%)</p> <p>3 求人・人材難(29.6%)</p>	

(2) 東北及び全国の調査結果

① 東北

日本銀行仙台支店「全国企業短期経済観測調査結果—東北地区6県—」(平成25年10月1日公表)

東北地区の業況判断D Iの推移(日本銀行仙台支店「全国企業短期経済観測調査結果—東北地区6県—」)



業況判断D I (東北)

		前回 (H25年6月) 調査		今回 (H25年9月) 調査	
		最近	先行き	最近※1	先行き※2
製造業	大企業	▲4	▲4	0(4)	▲4(▲4)
	中堅・中小企業	▲3	▲3	1(4)	1(0)
	製造業計	▲3	▲3	1(4)	1(0)
非製造業	大企業	8	11	▲8(▲16)	▲4(4)
	中堅・中小企業	11	6	10(▲1)	6(▲4)
	非製造業計	11	6	9(▲2)	5(▲4)
全産業・全規模合計		5	3	6(1)	3(▲3)

※D I値は、「良い」の回答者構成比(%)から「悪い」の回答者構成比(%)を差し引いた値。
値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※()内は変化幅(差)を表す。※1は前回の「最近」と今回の「最近」との変化幅。
※2は今回の「最近」と今回の「先行き」との変化幅。

日本銀行仙台支店「経済の動き」（平成 25 年 10 月 17 日公表）

—— 東北地区 6 県（青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島） ——

【全体感】

東北地域の景気は、回復している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、震災復旧関連工事を主体に、大幅に増加している。設備投資は、増加している。個人消費は、底堅く推移している。住宅投資は、震災に伴う建て替え需要等から増加している。生産は、緩やかに持ち直している。こうした中、雇用・所得環境は、改善している。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回った。

【各論】

（1）公共投資

公共投資は、震災復旧関連工事を主体に、大幅に増加している。

9 月の公共工事請負金額は、国や市町村の発注が増加したことから、前年を大幅に上回った。

（2）個人消費

個人消費は、底堅く推移している。

（3）住宅投資

住宅投資は、震災に伴う建て替え需要等から増加している。

（4）生産

生産（鉱工業生産）は、緩やかに持ち直している。

（5）雇用・所得

雇用・所得環境は、改善している。

（6）金融情勢

預金動向をみると、個人・法人が前年を上回って推移しているほか、公金は前年比高い伸びを続けていることから、全体でも前年を上回った。

貸出動向をみると、地方公共団体向けが高い伸びを続けているほか、個人向けも前年を上回って推移していることから、全体でも前年を上回った。この間、貸出金利は、低下している。

日本銀行仙台支店「経済の動き」「全国企業短期経済観測調査結果－東北地区 6 県－」

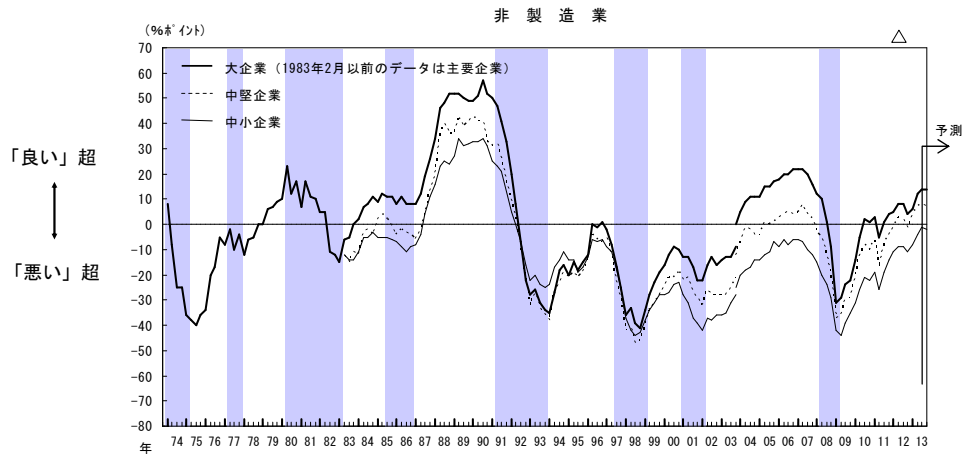
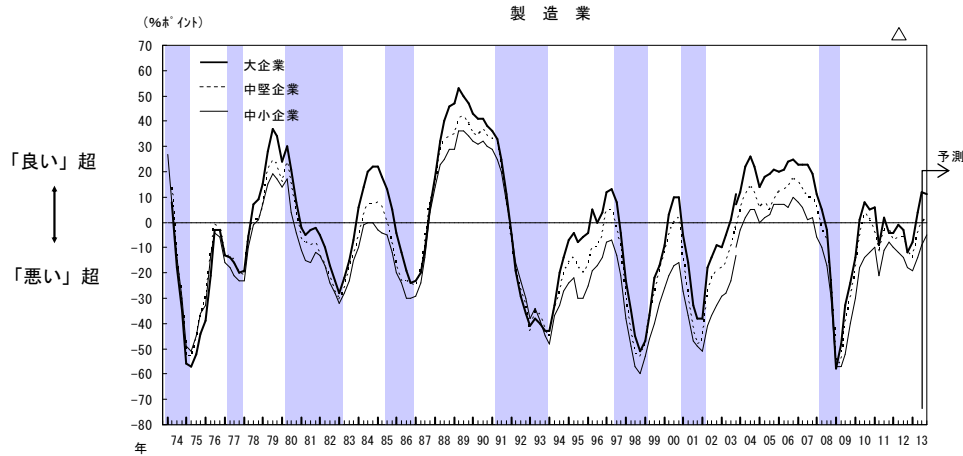
についての詳しい情報は、日本銀行仙台支店のホームページを参照してください。

ホームページアドレス：<http://www3.boj.or.jp/sendai/>

② 全国

日本銀行「全国企業短期経済観測調査」（平成 25 年 10 月 1 日公表）

全国の業況判断D I の推移（日本銀行「全国企業短期経済観測調査結果」）



(注) グラフ中の網掛けは、景気後退期（内閣府調べ）。

業況判断D I（日銀短観：全国）

		前回（H25年6月）調査		今回（H25年9月）調査	
		最近	先行き	最近※1	先行き※2
製造業	大企業	4	10	12(8)	11(▲1)
	中堅企業	▲4	▲3	0(4)	2(2)
	中小企業	▲14	▲7	▲9(5)	▲5(4)
	製造業計	▲6	▲2	▲2(4)	1(3)
非製造業	大企業	12	12	14(2)	14(0)
	中堅企業	7	7	8(1)	7(▲1)
	中小企業	▲4	▲4	▲1(3)	▲2(▲1)
	非製造業計	1	2	5(4)	3(▲2)
全産業・全規模合計		▲2	0	2(4)	3(1)

※D I 値は、「良い」の回答者構成比（%）から「悪い」の回答者構成比（%）を差し引いた値。

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※（ ）内は変化幅(差)を表す。※1は前回の「最近」と今回の「最近」との変化幅。

※2は今回の「最近」と今回の「先行き」との変化幅。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査」についての詳しい情報は、日本銀行のホームページを参照してください。

ホームページアドレス：<http://www.boj.or.jp/statistics/tk/>

(3) 主要経済指標

① 主要経済指標グラフ

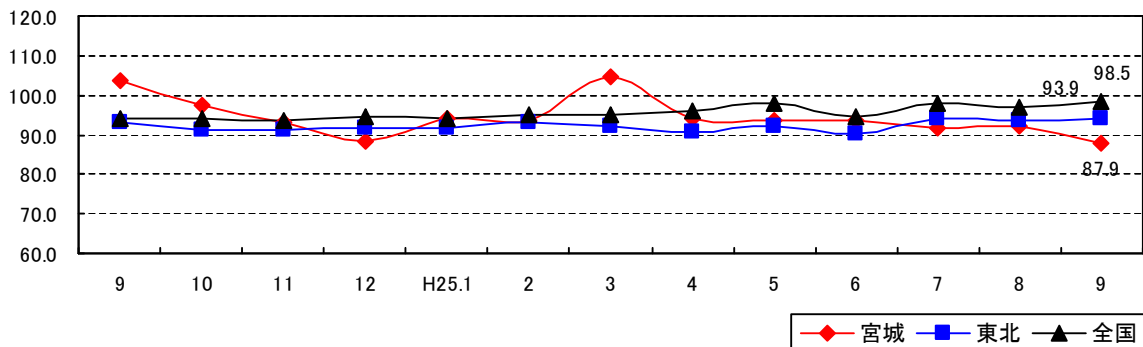
鉱工業生産指数（宮城）（資料：宮城県統計課）

宮城県における9月の鉱工業生産指数は平成22年を100として87.9となり、前月比▲4.7%と2ヶ月ぶりの低下となった。前年同月比（原指数）では▲14.7%と、6ヶ月連続の低下となった。

業種別にみると、前月と比べて上昇した主な業種は「印刷業（前月比16.1%）」、「電子部品・デバイス工業（同7.0%）」、「輸送機械工業（同6.2%）」及び「金属製品工業（同5.9%）」、低下した主な業種は「パルプ・紙・紙加工品工業（前月比▲22.4%）」、「情報通信機械工業（同▲18.7%）」、「生産用・業務用機械工業（同▲17.5%）」及び「化学、石油・石炭製品工業（同▲16.3%）」となっている。

（平成22年=100）

鉱工業生産指数（平成22年=100）季節調整済指数

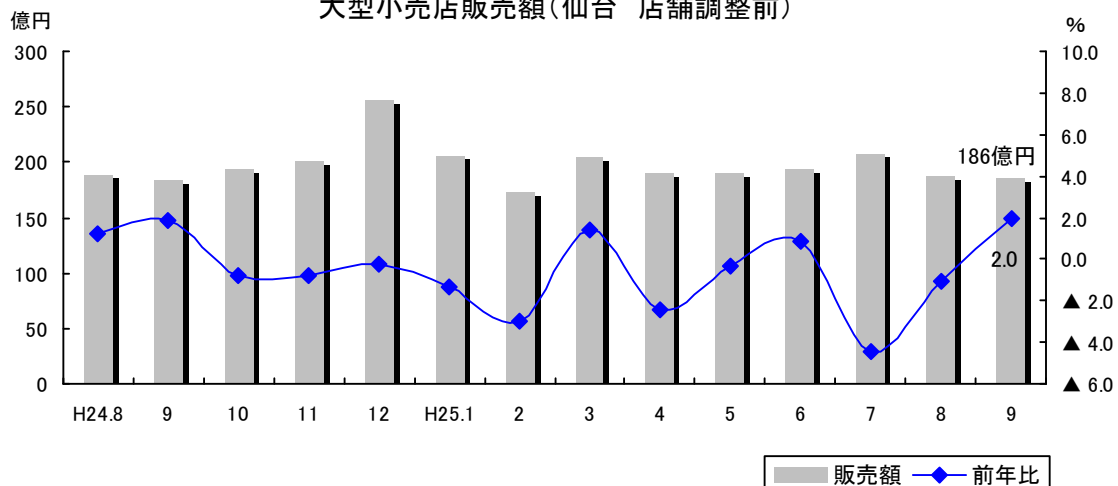


指数 区分	季節調整済指数			原指数		
	25年8月	25年9月	前月比 (%)	24年9月	25年9月	前年同月比 (%)
宮城県	92.2	87.9	▲4.7	109.2	93.2	▲14.7
東北	93.8	93.9	0.1	95.5	96.9	1.5
全国	97.0	98.5	1.5	97.1	102.3	5.4

大型小売店販売額（仙台）（資料：経済産業省）

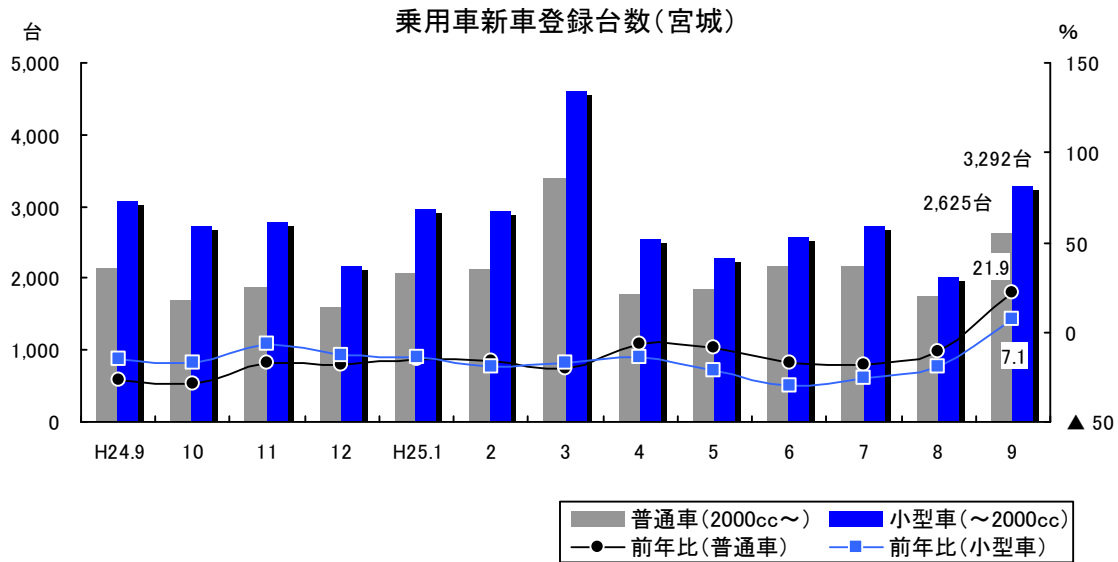
百貨店＋スーパー 9月の百貨店とスーパーの販売額の合計金額は186億円で、前年同月比で2.0%の増加となった。

大型小売店販売額（仙台 店舗調整前）



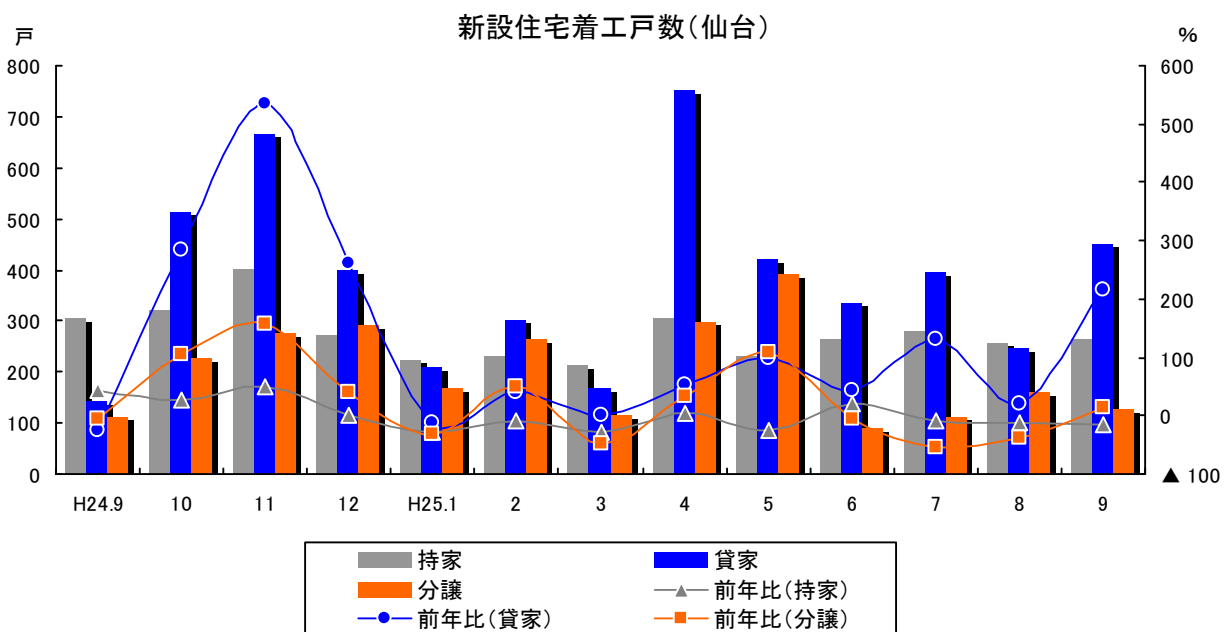
乗用車（普通車・小型車）新車登録台数（宮城） （資料：自動車販売協会連合会宮城県支部）

9月の乗用車（普通車・小型車）新車登録台数は5,917台で、前年同月比で13.2%の増加となった。排気量2,000ccを超える普通車は2,625台で前年同月比21.9%の増加、2,000cc以下の小型車は3,292台で前年同月比7.1%の増加となっている。



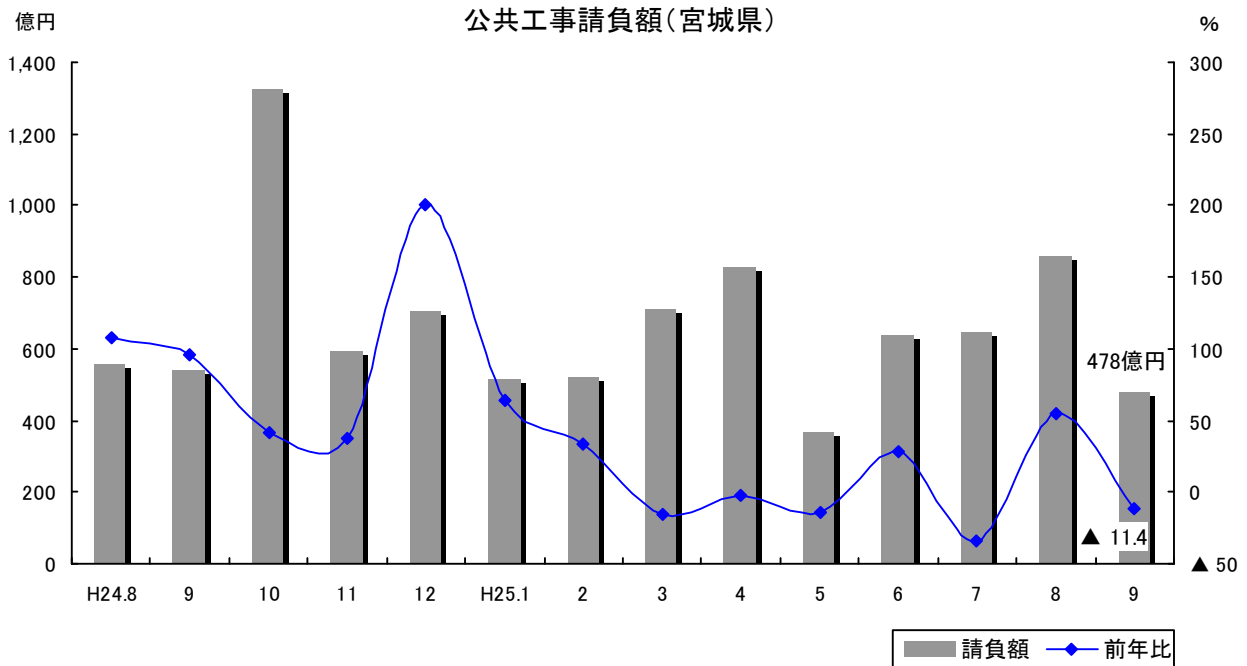
新設住宅着工戸数（仙台） （資料：国土交通省）

9月の新設住宅着工戸数は839戸で、前年同月比で50.1%の増加となった。主な利用関係別についてみると、「持家」が263戸で前年比14.1%の減少、「貸家」は449戸で前年比216.2%の増加、「分譲」は127戸で前年比15.5%の増加となった。



公共工事請負額（宮城）（資料：東日本建設業保証（株））

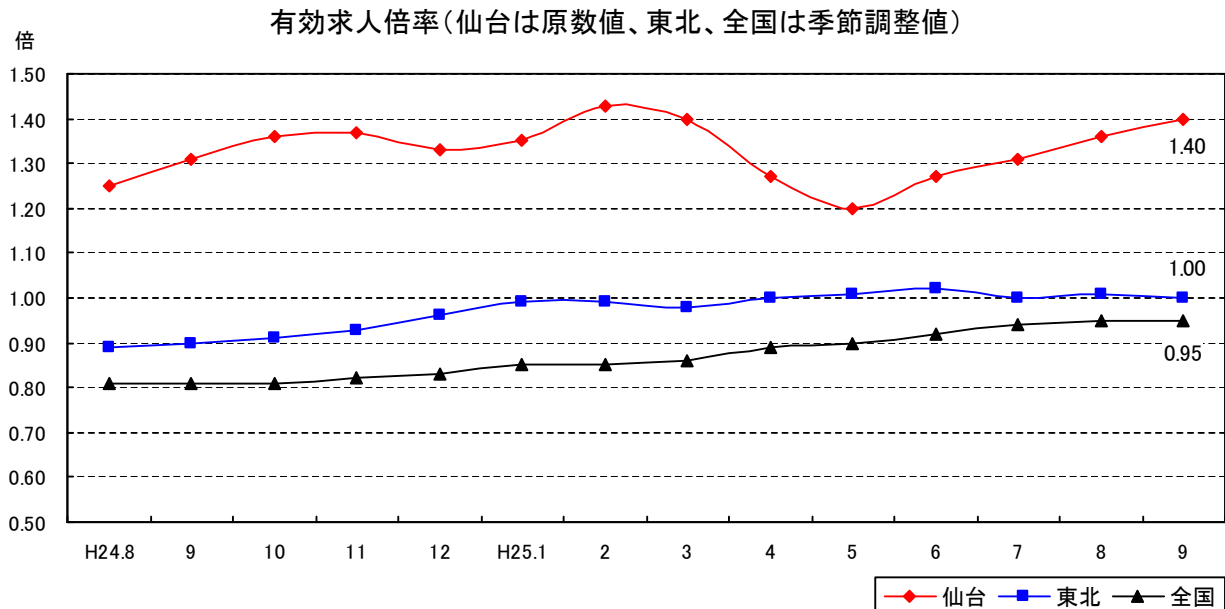
9月の公共工事請負額（宮城県内）は478億円で、前年同月比で11.4%の減少となった。



有効求人倍率（仙台及び周辺市町村）（資料：仙台公共職業安定所）

9月の仙台（仙台市、名取市、岩沼市、亶理郡）の有効求人倍率（パートを含む原数値）は1.40倍で、前月比で0.04ポイントの上昇となった。

※有効求人倍率の仙台については、平成20年4月分よりハローワークプラザ青葉及び仙台学生職業センター、平成21年11月分より宮城キャリアアップハローワーク取扱分を含める。

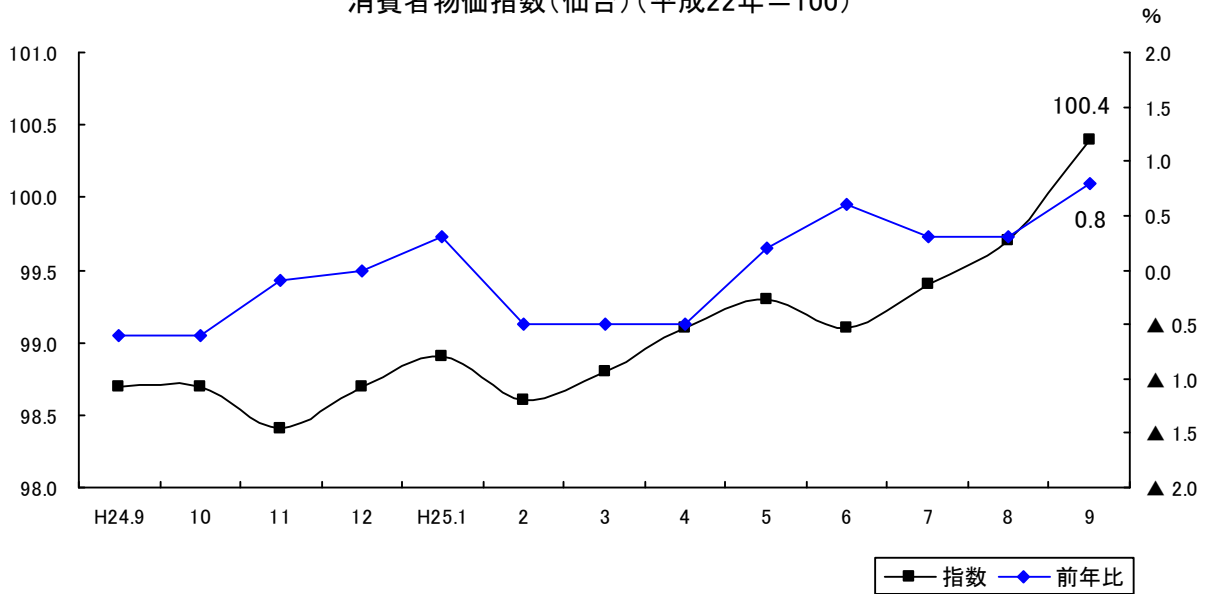


消費者物価指数（仙台）（資料：宮城県統計課）

9月の消費者物価総合指数は、平成22年を100として100.4となり、前月と比べ0.8%の上昇となった。また、前年同月比では1.8%の上昇となった。

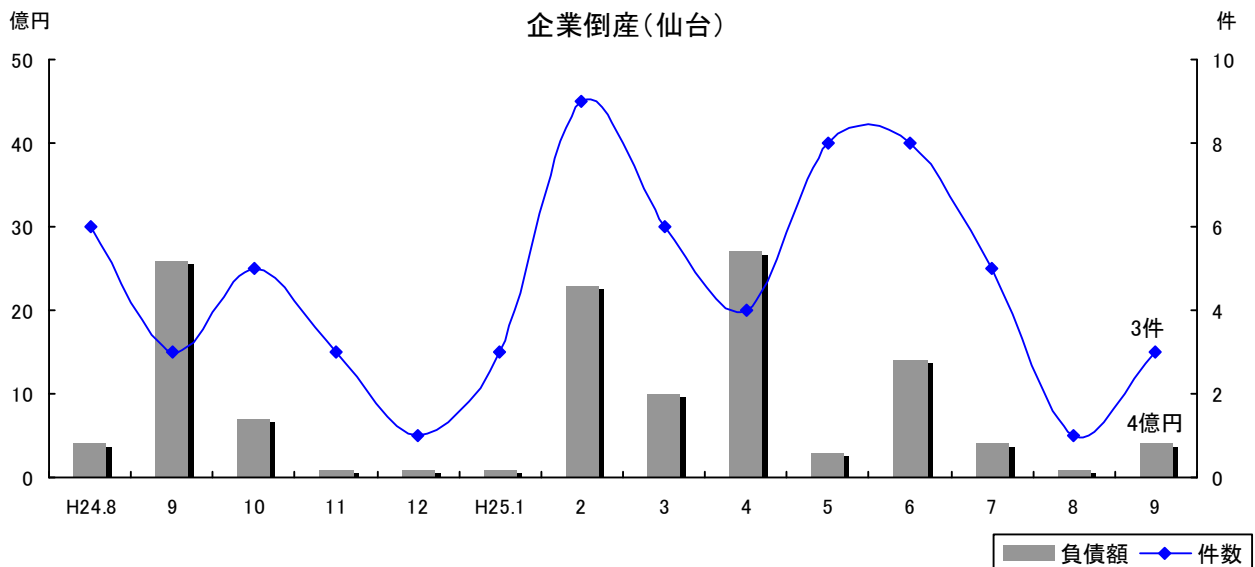
10大費目別に前年同月比をみると、光熱・水道、食料、交通・通信などが上昇し、家具・家事用品が下落した。

消費者物価指数(仙台)(平成22年=100)



企業倒産（仙台）（資料：(株)東京商工リサーチ）

9月の負債額1,000万円以上の倒産件数は3件、負債総額は4億円となった。これは前年同月比で、件数は増減なし、負債総額は約22億円の減少となっている。



② 主要経済指標一覧表

	生産									個人消費					
	鉱工業生産指数(平成22年=100) (季節調整済,前年比は原指数)									大型小売店販売額(前年比は店舗調整前) (百貨店)					
	全国			東北			宮城			全国		東北		仙台	
	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	販売額 (億円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)
平成20年	110.7	-	-	110.4	-	-	123.1	-	-	80,787	▲ 4.6	266,526	▲ 5.2	※	-
平成21年	86.5	-	▲ 21.9	85.7	-	▲ 22.4	94.6	-	▲ 23.2	71,772	▲ 11.2	235,591	▲ 11.6	※	-
平成22年	100.0	-	15.6	100.0	-	16.7	100.0	-	5.7	68,418	▲ 4.7	224,197	▲ 4.8	※	-
平成23年	97.2	-	▲ 2.8	89.3	-	▲ 10.7	70.7	-	▲ 29.3	66,606	▲ 2.6	213,082	▲ 5.0	※	-
平成24年	97.8	-	0.6	95.4	-	6.8	96.7	-	36.8	66,389	▲ 0.3	221,839	4.1	※	-
24年1月～3月	101.3	0.8	6.6	99.0	4.7	12.1	88.7	21.8	4.6	16,361	4.0	55,698	17.8	※	-
4月～6月	99.1	▲ 2.2	6.8	96.4	▲ 2.6	18.1	100.9	13.8	71.6	15,529	▲ 1.2	52,080	7.0	※	-
7月～9月	95.9	▲ 3.2	▲ 3.9	94.0	▲ 2.5	2.0	104.0	3.1	56.3	15,447	▲ 2.6	51,158	▲ 2.9	※	-
10月～12月	94.1	▲ 1.9	▲ 5.9	91.4	▲ 2.8	▲ 3.1	93.1	▲ 10.5	28.6	19,053	▲ 1.2	62,904	▲ 2.3	※	-
25年1月～3月	94.7	0.6	▲ 7.9	92.4	1.1	▲ 7.9	97.5	4.7	10.5	16,465	0.6	55,076	▲ 1.1	※	-
4月～6月	96.1	1.5	▲ 3.1	91.0	▲ 1.5	▲ 5.6	93.7	▲ 3.9	▲ 7.2	15,992	3.0	51,849	▲ 0.4	※	-
平成24年4月	100.6	▲ 0.5	15.1	97.5	▲ 0.9	36.4	99.0	3.0	108.6	5,184	0.7	17,762	23.8	※	-
5月	98.8	▲ 1.8	7.6	96.1	▲ 1.4	16.3	102.5	3.5	70.3	5,127	▲ 2.0	16,996	▲ 0.7	※	-
6月	98.0	▲ 0.8	▲ 0.6	95.6	▲ 0.5	6.0	101.2	▲ 1.3	48.6	5,218	▲ 2.4	17,321	0.5	※	-
7月	97.5	▲ 0.5	0.1	95.3	▲ 0.3	7.3	106.8	5.5	71.7	6,209	▲ 4.4	19,850	▲ 5.6	※	-
8月	96.1	▲ 1.4	▲ 4.1	93.7	▲ 1.7	0.0	101.7	▲ 4.8	49.1	4,545	▲ 1.8	15,755	▲ 3.0	※	-
9月	94.0	▲ 2.2	▲ 7.6	93.0	▲ 0.7	▲ 1.0	103.5	1.8	49.6	4,693	▲ 0.8	15,553	0.9	※	-
10月	94.3	0.3	▲ 4.7	91.0	▲ 2.2	▲ 1.7	97.5	▲ 5.8	46.3	5,349	▲ 3.0	18,337	▲ 1.8	※	-
11月	93.4	▲ 1.0	▲ 5.5	91.2	0.2	▲ 1.6	93.3	▲ 4.3	31.0	5,985	1.6	19,405	▲ 2.0	※	-
12月	94.7	1.4	▲ 7.6	91.9	0.8	▲ 6.1	88.5	▲ 5.1	11.0	7,719	▲ 2.1	25,162	▲ 2.9	※	-
平成25年1月	94.1	▲ 0.6	▲ 6.0	91.7	▲ 0.2	▲ 6.2	94.3	6.6	19.1	5,907	▲ 1.1	19,033	▲ 3.2	※	-
2月	94.9	0.9	▲ 10.1	93.3	1.7	▲ 9.7	93.6	▲ 0.7	6.3	4,669	▲ 0.5	15,324	▲ 3.3	※	-
3月	95.0	0.1	▲ 7.2	92.1	▲ 1.3	▲ 7.6	104.6	11.8	7.4	5,888	3.4	20,719	2.6	※	-
4月	95.9	0.9	▲ 3.4	90.6	▲ 1.6	▲ 5.9	94.1	▲ 10.0	▲ 3.7	5,154	▲ 0.6	17,214	▲ 3.1	※	-
5月	97.7	1.9	▲ 1.1	92.1	1.7	▲ 4.3	93.6	▲ 0.5	▲ 8.7	5,252	2.4	16,655	▲ 2.0	※	-
6月	94.7	▲ 3.1	▲ 4.6	90.4	▲ 1.8	▲ 6.6	93.5	▲ 0.1	▲ 8.9	5,586	7.1	17,980	3.8	※	-
7月	97.9	3.4	1.8	94.2	4.2	0.1	91.5	▲ 2.1	▲ 13.1	6,041	▲ 2.7	18,899	▲ 4.8	※	-
8月	97.0	▲ 0.9	0.4	93.8	▲ 0.4	▲ 1.2	92.2	0.8	▲ 10.5	4,653	2.4	15,733	▲ 0.1	※	-
9月	98.5	1.5	5.4	93.9	0.1	1.5	87.9	▲ 4.7	▲ 14.7	4,811	2.5	16,040	3.1	※	-
資料	経済産業省			東北経済産業局			宮城県			経済産業省					

※大型小売店販売額の仙台市の平成24年4月から平成25年9月までの数値は、百貨店・スーパーを合算したものを次項スーパーの欄に記載している。

個人消費

大型小売店販売額(前年比は店舗調整前) (スーパー)						乗用車新車登録台数									
全国		東北		仙台		全国		東北		宮城					
販売額 (億円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	普通車 (台)	前年比 (%)	小型車 (台)	前年比 (%)
128,724	1.1	934,565	1.4	※230,881	▲ 1.5	2,793,626	▲ 5.2	188,661	▲ 4.8	51,411	▲ 5.0	19,738	▲ 3.6	31,673	▲ 5.9
125,986	▲ 2.1	926,428	▲ 0.9	※221,918	▲ 3.9	2,634,058	▲ 5.7	186,368	▲ 1.2	50,409	▲ 1.9	20,242	2.6	30,167	▲ 4.8
127,373	▲ 0.5	948,403	▲ 0.5	※220,335	▲ 1.2	2,920,499	10.9	205,888	10.5	55,588	10.3	23,466	15.9	32,122	6.5
129,327	0.0	980,273	0.7	※223,857	1.1	2,381,121	▲ 18.5	179,713	▲ 12.7	56,436	1.5	22,648	▲ 3.5	33,788	5.2
129,527	0.2	1,026,422	4.7	※240,751	7.5	3,008,634	26.4	231,127	28.6	66,610	18.0	27,672	22.2	38,938	15.2
31,714	1.4	252,560	11.1	※58,867	27.7	982,370	54.3	73,426	88.5	21,764	113.7	9,208	133.4	12,556	101.3
31,572	▲ 0.5	248,804	4.5	※57,924	8.3	679,467	59.0	54,934	40.8	16,036	17.3	6,531	32.6	9,505	8.6
31,944	▲ 1.1	257,507	0.8	※58,825	0.1	751,676	10.0	58,017	7.7	15,986	▲ 7.2	6,775	▲ 5.7	9,211	▲ 8.4
34,297	0.7	267,551	3.2	※65,136	▲ 0.6	595,121	▲ 6.1	44,750	▲ 6.5	12,824	▲ 16.4	5,158	▲ 21.8	7,666	▲ 12.4
31,245	▲ 1.5	249,935	▲ 1.0	※58,348	▲ 0.9	835,733	▲ 14.9	62,659	▲ 14.7	18,040	▲ 17.1	7,556	▲ 17.9	10,484	▲ 16.5
31,790	0.7	250,794	0.8	※57,554	▲ 0.6	611,739	▲ 10.0	47,644	▲ 13.3	13,171	▲ 17.9	5,792	▲ 11.3	7,379	▲ 22.4
10,480	▲ 0.2	82,481	9.6	※19,621	29.4	186,698	92.5	16,677	56.5	4,833	24.1	1,892	58.5	2,941	8.9
10,628	0.8	83,906	3.7	※19,043	0.0	210,418	63.9	16,772	47.0	4,927	23.1	2,015	44.7	2,912	11.5
10,464	▲ 2.1	82,416	0.6	※19,260	▲ 0.1	282,351	39.8	21,485	26.7	6,276	8.7	2,624	12.3	3,652	6.2
10,914	▲ 3.8	85,158	▲ 1.2	※21,668	▲ 2.2	295,187	37.4	23,211	25.9	6,305	4.5	2,647	14.9	3,658	▲ 2.0
11,023	0.7	92,795	2.1	※18,882	1.2	204,741	8.7	15,923	7.8	4,454	▲ 4.4	1,974	1.1	2,480	▲ 8.4
10,007	0.1	79,555	1.4	※18,275	1.9	251,748	▲ 10.0	18,883	▲ 8.6	5,227	▲ 20.1	2,154	▲ 26.4	3,073	▲ 15.0
10,323	▲ 2.1	80,756	▲ 0.6	※19,433	▲ 0.8	195,897	▲ 10.9	15,704	▲ 13.7	4,420	▲ 22.1	1,694	▲ 28.6	2,726	▲ 17.4
10,645	1.6	82,776	1.8	※20,066	▲ 0.8	213,225	▲ 3.3	16,485	▲ 2.1	4,668	▲ 11.1	1,887	▲ 17.5	2,781	▲ 6.2
13,329	2.3	104,019	7.5	※25,636	▲ 0.2	185,999	▲ 3.9	12,561	▲ 2.2	3,736	▲ 15.5	1,577	▲ 18.7	2,159	▲ 13.0
10,965	▲ 3.9	87,260	▲ 5.1	※20,585	▲ 1.3	205,941	▲ 13.5	15,267	▲ 13.4	5,010	▲ 14.4	2,056	▲ 15.4	2,954	▲ 13.6
9,570	▲ 4.0	76,461	▲ 3.4	※17,361	▲ 3.0	261,062	▲ 13.3	17,507	▲ 13.9	5,047	▲ 17.6	2,109	▲ 16.0	2,938	▲ 18.8
10,710	3.6	86,215	5.8	※20,401	1.4	368,730	▲ 16.8	29,885	▲ 15.7	7,983	▲ 18.4	3,391	▲ 20.5	4,592	▲ 16.8
10,354	▲ 1.2	81,514	▲ 1.2	※19,143	▲ 2.4	187,420	0.4	15,625	▲ 6.3	4,301	▲ 11.0	1,769	▲ 6.5	2,532	▲ 13.9
10,637	0.1	84,277	0.4	※18,986	▲ 0.3	191,560	▲ 9.0	14,689	▲ 12.4	4,118	▲ 16.4	1,842	▲ 8.6	2,276	▲ 21.8
10,799	3.2	85,003	3.1	※19,425	0.9	232,759	▲ 17.6	17,330	▲ 19.3	4,752	▲ 24.3	2,181	▲ 16.9	2,571	▲ 29.6
11,086	0.4	84,995	▲ 0.2	※20,718	▲ 4.4	249,318	▲ 15.5	18,741	▲ 19.3	4,893	▲ 22.4	2,163	▲ 18.3	2,730	▲ 25.4
11,170	0.2	92,530	▲ 0.3	※18,672	▲ 1.1	188,521	▲ 7.9	13,598	▲ 14.6	3,760	▲ 15.6	1,752	▲ 11.2	2,008	▲ 19.0
10,248	1.2	80,561	1.3	※18,638	2.0	283,576	12.6	19,757	4.6	5,917	13.2	2,625	21.9	3,292	7.1
経済産業省 (大臣官房調査統計グループ編商業販売統計月報)						(社)日本自動車販売協会連合会									

	家計消費						住宅投資							
	1世帯あたり消費支出(全世帯) (前年比は名目値)						新設住宅着工戸数							
	全国		東北		仙台		全国		東北		仙台			
	支出額 (円)	前年比 (%)	支出額 (円)	前年比 (%)	支出額 (円)	前年比 (%)	総数		総数		総数		持家	
戸数							前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	
平成20年	296,932	▲ 0.3	285,636	▲ 1.3	292,660	▲ 4.6	1,093,519	3.1	52,096	▲ 7.8	8,804	▲ 29.6	1,914	▲ 8.3
平成21年	291,737	▲ 1.7	278,708	▲ 2.4	288,513	▲ 1.4	788,410	▲ 27.9	40,271	▲ 22.7	5,870	▲ 33.3	1,877	▲ 1.9
平成22年	290,244	▲ 0.5	285,473	2.4	287,507	▲ 0.3	813,126	3.1	40,097	▲ 0.4	6,236	6.2	2,188	16.6
平成23年	282,966	▲ 2.5	271,255	▲ 5.0	247,346	▲ 14.0	834,117	2.6	38,370	▲ 4.3	5,937	▲ 4.8	2,399	9.6
平成24年	286,169	1.1	279,209	2.9	295,433	19.4	882,797	5.8	53,676	39.9	9,859	66.1	3,581	49.3
24年1月～3月	284,940	1.5	277,247	2.8	274,338	13.7	199,509	3.7	9,595	27.9	2,173	69.9	867	71.0
4月～6月	286,556	3.0	279,057	0.9	285,091	42.7	215,851	6.2	13,161	60.4	2,284	85.7	819	142.3
7月～9月	278,679	0.5	276,069	9.6	294,702	15.4	227,097	▲ 1.1	14,183	18.0	2,032	9.7	899	18.3
10月～12月	294,500	▲ 0.4	284,462	▲ 0.8	327,600	11.8	240,340	15.0	16,737	57.2	3,370	113.8	996	25.4
25年1月～3月	291,066	2.1	257,457	▲ 7.1	303,319	10.6	209,714	5.1	11,861	23.6	2,044	▲ 5.9	667	▲ 23.1
4月～6月	285,388	▲ 0.4	263,165	▲ 5.7	306,818	7.6	241,349	11.8	17,034	29.4	3,089	35.2	800	▲ 2.3
平成24年4月	301,948	3.2	293,355	▲ 4.5	302,915	121.6	73,647	10.3	4,763	86.0	1,005	251.4	292	178.1
5月	287,911	4.3	268,367	6.2	257,913	13.8	69,638	9.3	4,183	70.9	727	133.8	305	235.2
6月	269,810	1.5	275,450	2.1	294,444	24.7	72,566	▲ 0.2	4,215	31.8	552	▲ 12.8	222	56.3
7月	283,295	1.2	277,373	10.7	325,562	29.8	75,421	▲ 9.6	4,825	19.6	712	25.1	302	34.2
8月	286,036	1.4	304,032	18.8	300,335	18.2	77,500	▲ 5.5	4,529	0.1	761	▲ 0.1	291	▲ 9.6
9月	266,705	▲ 1.2	246,802	▲ 1.1	258,209	▲ 1.1	74,176	15.5	4,829	39.6	559	7.3	306	43.7
10月	284,238	▲ 0.5	272,367	0.3	301,161	3.0	84,251	25.2	6,047	75.3	1,061	112.6	320	26.0
11月	273,772	0.1	280,310	3.0	326,259	12.1	80,145	10.3	6,139	61.2	1,346	176.4	403	50.9
12月	325,492	▲ 0.8	300,709	▲ 4.9	355,380	20.3	75,944	10.0	4,551	34.4	963	63.2	273	0.0
平成25年1月	288,934	2.1	248,745	▲ 11.3	309,141	12.3	69,289	5.0	3,712	4.5	600	▲ 28.4	224	▲ 29.3
2月	268,099	0.1	230,992	▲ 8.9	262,545	1.9	68,969	3.0	3,953	37.9	948	46.1	231	▲ 10.1
3月	316,166	4.1	292,636	▲ 1.8	338,270	16.7	71,456	7.3	4,196	32.0	496	▲ 27.7	212	▲ 27.6
4月	304,382	0.8	272,988	▲ 6.9	297,766	▲ 1.7	77,894	5.8	5,800	21.8	1,353	34.6	304	4.1
5月	282,366	▲ 1.9	267,348	▲ 0.4	357,390	38.6	79,751	14.5	5,241	25.3	1,047	44.0	230	▲ 24.6
6月	269,418	▲ 0.1	249,161	▲ 9.5	265,296	▲ 9.9	83,704	15.3	5,993	42.2	689	24.8	266	19.8
7月	286,098	1.0	262,136	▲ 5.5	265,794	▲ 18.4	84,801	12.4	6,365	31.9	785	10.3	279	▲ 7.6
8月	284,646	▲ 0.5	265,689	▲ 12.6	264,752	▲ 11.8	84,343	8.8	5,392	19.1	662	▲ 13.0	255	▲ 12.4
9月	280,692	5.2	268,237	8.7	238,436	▲ 7.7	88,539	19.4	5,744	18.9	839	50.1	263	▲ 14.1
資料	総務省						国土交通省							

住宅投資				公共投資				雇用								
新設住宅着工戸数				公共工事請負金額				新規求人(パートを含む) (原数値)			有効求人倍率 (パートを含む)			所定外労働時間(製造業) (従業者規模30人以上)		
仙台				全国	東北	宮城		全国	仙台		全国	東北	仙台	全国	宮城	
貸家		分譲		前年(度)比 (%)		請負額 (百万円)	前年 (度)比 (%)	前年比 (%)	求人数 (人)	前年比 (%)	倍(原数値)			前年比 (%)	時間	前年比 (%)
戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)													
3,882	▲ 42.5	2,879	▲ 19.1	0.1	▲ 2.1	207,201	2.9	▲ 15.8	87,561	▲ 25.1	0.88	0.60	0.71	▲ 6.3	15.2	▲ 2.7
2,672	▲ 31.2	1,271	▲ 55.9	4.9	13.8	289,457	39.7	▲ 23.0	73,697	▲ 15.5	0.47	0.35	0.46	▲ 32.2	12.4	▲ 24.5
2,201	▲ 17.6	1,807	42.2	▲ 8.8	▲ 15.3	210,436	▲ 27.3	9.3	79,777	8.2	0.52	0.43	0.52	33.0	15.1	27.0
1,972	▲ 10.4	1,557	▲ 13.8	▲ 0.5	38.4	330,869	57.2	14.7	129,973	62.9	0.65	0.56	0.86	0.8	14.5	0.8
3,657	85.4	2,553	64.0	10.3	58.1	800,728	142.0	12.5	150,673	15.9	0.80	0.86	1.26	0.2	16.4	1.7
625	52.4	639	76.5	10.3	158.4	154,059	313.3	14.7	39,106	91.1	0.75	0.77	1.15	3.7	16.6	-
933	69.0	509	49.7	15.5	90.0	176,273	196.0	16.7	37,270	44.9	0.80	0.87	1.09	10.3	16.3	5.3
519	▲ 21.4	611	42.1	13.3	87.4	208,089	181.4	9.5	38,287	16.4	0.81	0.89	1.25	▲ 3.7	16.7	5.0
1,580	351.4	794	86.8	17.7	56.5	262,307	63.8	9.4	36,010	11.6	0.82	0.93	1.35	▲ 8.3	15.8	▲ 4.4
677	8.3	545	▲ 14.7	▲ 6.0	14.0	174,749	13.4	5.9	40,426	3.4	0.85	0.99	1.39	▲ 4.4	16.5	▲ 0.6
1,504	61.2	780	53.2	25.2	40.5	182,714	3.7	6.9	38,947	4.5	0.90	1.01	1.25	0.0	16.6	1.8
488	317.1	225	251.6	5.4	122.0	84,139	372.9	14.2	12,321	50.9	0.79	0.85	1.08	16.6	16.0	-
211	27.9	189	243.6	36.7	88.2	42,333	93.1	24.5	12,488	59.0	0.80	0.88	1.06	11.3	16.0	-
234	▲ 13.3	95	▲ 57.0	14.1	60.7	49,801	151.1	12.1	12,461	28.5	0.81	0.88	1.13	3.8	16.9	9.1
171	13.2	237	23.4	26.6	137.3	98,646	404.2	12.8	12,771	20.2	0.81	0.88	1.18	▲ 1.5	16.0	▲ 0.7
206	▲ 35.4	264	120.0	19.2	77.7	55,542	107.5	10.5	12,790	18.5	0.81	0.89	1.25	▲ 2.8	17.4	7.7
142	▲ 25.3	110	▲ 6.8	▲ 1.9	56.1	53,901	95.2	5.3	12,726	10.9	0.81	0.90	1.31	▲ 6.6	16.7	8.2
513	282.8	228	105.4	28.2	54.7	132,711	41.9	13.8	14,361	23.8	0.81	0.91	1.36	▲ 8.9	15.6	▲ 7.9
667	535.2	276	155.6	6.2	35.2	59,282	37.4	8.4	11,678	7.2	0.82	0.93	1.37	▲ 7.9	14.7	1.8
400	260.4	290	40.8	15.6	92.2	70,314	200.3	5.2	9,971	2.1	0.83	0.96	1.33	▲ 8.0	17.1	▲ 6.7
210	▲ 13.6	166	▲ 31.4	6.7	41.7	51,260	63.6	9.4	13,438	0.6	0.85	0.99	1.35	▲ 6.7	14.8	▲ 2.6
300	40.2	263	48.6	▲ 4.8	43.0	52,198	33.9	4.7	13,800	5.7	0.85	0.99	1.43	▲ 6.0	17.8	▲ 0.5
167	▲ 0.6	116	▲ 47.3	▲ 11.7	▲ 4.1	71,291	▲ 14.9	3.6	13,188	3.9	0.86	0.98	1.40	▲ 3.6	17.0	1.2
750	53.7	299	32.9	28.6	61.6	82,656	▲ 1.8	10.5	13,092	6.3	0.89	1.00	1.27	▲ 1.2	16.8	4.9
420	99.1	392	107.4	24.8	15.3	36,399	▲ 14.0	6.5	13,104	4.9	0.90	1.01	1.20	▲ 0.7	16.1	0.6
334	42.7	89	▲ 6.3	21.7	30.7	63,659	27.6	3.8	12,751	2.3	0.92	1.02	1.27	1.3	16.8	▲ 0.7
394	130.4	110	▲ 53.6	29.4	17.2	64,642	▲ 34.5	13.0	12,923	1.2	0.94	1.00	1.31	4.4	18.6	16.2
246	19.4	160	▲ 39.4	7.9	19.0	85,674	54.2	4.3	13,073	2.2	0.95	1.01	1.36	7.2	17.8	2.3
449	216.2	127	15.5	29.4	39.6	47,767	▲ 11.4	9.2	13,029	2.4	0.95	1.00	1.40	10.3
国土交通省				東日本建設業保証(株)				厚生 労働省	仙台公共 職業安定所	厚生 労働省	東北 6県 労働局	仙台公 共職業 安定所	厚生 労働省	宮城県		

※有効求人倍率の仙台については、平成20年4月分よりハローワークプラザ青葉及び仙台学生職業センター、平成21年11月分より宮城キャリアアップハローワーク取扱分を含める。また、1年毎の値については、年度平均の値で掲載している。

	物 価						金 融							
	消費者物価指数 (平成22年=100)						金融機関預金残高(末残)				金融機関貸出残高(末残)			
	全 国			仙 台			全 国	東 北	仙 台		全 国	東 北	仙 台	
	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	前年(度)比 (%)		残高 (億円)	前年 (度)比 (%)	前年(度)比 (%)		残高 (億円)	前年 (度)比 (%)
平成20年	102.1	-	1.4	102.5	-	1.1	2.0	1.5	72,707	0.8	4.3	1.9	45,901	2.3
平成21年	100.7	-	▲ 1.4	100.8	-	▲ 1.7	2.1	3.1	75,048	3.2	▲ 1.7	0.3	46,088	0.4
平成22年	100.0	-	▲ 0.7	100.0	-	▲ 0.8	1.6	2.3	76,016	1.3	▲ 1.7	▲ 0.3	45,395	▲ 1.5
平成23年	99.7	-	▲ 0.3	99.3	-	▲ 0.7	3.3	10.4	94,683	24.6	0.9	1.6	47,045	3.6
平成24年	99.7	-	0.0	98.8	-	▲ 0.5	2.5	5.4	98,974	3.2	1.6	3.3	51,497	4.0
24年1月～3月	99.9	0.3	0.3	98.9	0.1	▲ 0.4	2.3	15.3	95,920	21.9	0.9	3.5	49,510	8.4
4月～6月	100.0	0.1	0.2	99.1	0.2	▲ 0.6	2.2	5.7	97,572	6.8	1.5	2.3	48,024	5.3
7月～9月	99.4	▲ 0.6	▲ 0.4	98.6	▲ 0.5	▲ 0.8	2.6	5.3	97,357	3.5	1.4	3.1	48,956	4.3
10月～12月	99.4	0.0	▲ 0.2	98.6	0.0	▲ 0.2	2.5	5.4	97,875	3.4	1.6	3.3	49,753	5.8
25年1月～3月	99.3	▲ 0.1	▲ 0.6	98.8	0.2	▲ 0.1	3.0	6.1	98,974	3.2	2.3	2.8	51,497	4.0
4月～6月	99.8	0.5	▲ 0.2	99.2	0.4	0.1	…	…	102,653	5.2	…	…	49,904	3.9
平成24年4月	100.4	0.1	0.4	99.6	0.3	▲ 0.3	2.0	11.2	98,373	18.5	0.8	2.6	48,483	6.3
5月	100.1	▲ 0.3	0.2	99.1	▲ 0.4	▲ 0.7	1.9	8.1	97,252	11.8	0.6	2.3	48,459	5.7
6月	99.6	▲ 0.5	▲ 0.2	98.5	▲ 0.6	▲ 0.9	2.2	5.7	97,572	6.8	1.5	2.3	48,024	5.3
7月	99.3	▲ 0.3	▲ 0.4	98.4	▲ 0.1	▲ 1.1	2.3	4.8	97,011	4.9	1.0	1.9	47,839	3.3
8月	99.4	0.1	▲ 0.4	98.6	0.2	▲ 1.0	2.0	4.9	96,951	3.3	1.2	2.5	48,185	4.2
9月	99.6	0.1	▲ 0.3	98.7	0.1	▲ 0.6	2.6	5.3	97,357	3.5	1.4	3.1	48,956	4.3
10月	99.6	0.0	▲ 0.4	98.7	0.0	▲ 0.6	2.1	4.4	96,820	2.6	1.3	2.9	48,613	3.0
11月	99.2	▲ 0.4	▲ 0.2	98.4	▲ 0.3	▲ 0.1	1.7	5.9	96,899	3.1	1.5	3.3	48,989	5.1
12月	99.3	0.0	▲ 0.1	98.7	0.3	0.0	2.5	5.4	97,875	3.4	1.6	3.3	49,753	5.8
平成25年1月	99.3	0.0	▲ 0.3	98.9	0.2	0.3	2.4	6.8	97,587	3.2	1.9	3.2	49,914	6.1
2月	99.2	▲ 0.2	▲ 0.7	98.6	▲ 0.3	▲ 0.5	2.7	7.1	98,752	3.3	2.0	3.5	50,968	7.6
3月	99.4	0.2	▲ 0.9	98.8	0.2	▲ 0.5	3.0	6.1	98,974	3.2	2.3	2.8	51,497	4.0
4月	99.7	0.3	▲ 0.7	99.1	0.3	▲ 0.5	3.4	6.2	102,132	3.8	2.2	2.4	50,032	3.2
5月	99.8	0.1	▲ 0.3	99.3	0.2	0.2	3.7	6.4	101,292	4.2	2.7	2.6	49,859	2.9
6月	99.8	0.0	0.2	99.1	▲ 0.2	0.6	…	…	102,653	5.2	…	…	49,904	3.9
7月	100.0	0.2	0.7	99.4	0.3	1.0	…	…	…	…	…	…	…	…
8月	100.3	0.3	0.9	99.7	0.3	1.1	…	…	…	…	…	…	…	…
9月	100.6	0.3	1.1	100.4	0.8	1.8	…	…	…	…	…	…	…	…
資 料	総務省			宮城県			日本 銀行	東北 財務局	宮城県銀行協会		日本 銀行	東北 財務局	宮城県銀行協会	

※金融機関預金・貸出残高の全国・東北には、信用組合・農林漁業金融機関・労働金庫分は含まない。

倒産（負債総額1千万円以上）											
倒産件数						負債額					
全国		東北		仙台		全国		東北		仙台	
件数 (件)	前年比 (%)	件数 (件)	前年比 (%)	件数 (件)	前年比 (%)	負債額 (億円)	前年比 (%)	負債額 (億円)	前年比 (%)	負債額 (万円)	前年比 (%)
15,646	11.0	913	16.9	98	5.4	122,920	114.6	3,117	13.1	3,054,400	17.9
15,480	▲ 1.1	731	▲ 19.9	87	▲ 11.2	69,301	▲ 43.6	1,905	▲ 38.9	1,818,300	▲ 40.5
13,321	▲ 13.9	605	▲ 17.2	92	5.7	71,608	3.3	1,550	▲ 18.6	2,442,200	34.3
12,734	▲ 4.4	452	▲ 25.3	54	▲ 41.3	35,929	▲ 49.8	1,547	▲ 0.2	3,872,300	58.6
12,124	▲ 4.8	343	▲ 24.1	37	▲ 31.5	38,346	6.7	1,338	▲ 13.5	1,022,800	▲ 73.6
3,184	▲ 0.8	88	▲ 31.8	9	▲ 43.8	13,146	43.4	306	▲ 36.5	489,600	▲ 22.1
3,127	▲ 5.6	85	▲ 34.1	6	▲ 62.5	6,931	▲ 7.4	347	24.0	98,700	▲ 73.1
2,924	▲ 5.9	89	▲ 15.2	13	44.4	11,154	▲ 9.1	533	6.7	345,400	▲ 87.7
2,889	▲ 6.9	81	▲ 9.0	9	▲ 30.8	7,115	1.6	152	▲ 46.9	89,100	34.8
2,779	▲ 12.7	99	12.5	18	100.0	5,557	▲ 57.7	207	▲ 32.3	338,200	▲ 30.9
2,841	▲ 9.1	94	10.6	20	233.3	12,430	79.3	210	▲ 39.4	435,700	341.4
1,004	▲ 6.6	30	▲ 33.3	1	▲ 80.0	2,290	▲ 18.1	140	57.5	4,700	▲ 86.6
1,148	7.1	29	▲ 32.6	3	▲ 50.0	2,826	11.8	115	53.6	7,500	▲ 96.2
975	▲ 16.3	26	▲ 36.6	2	▲ 60.0	1,816	▲ 16.0	91	▲ 21.0	86,500	▲ 36.7
1,026	▲ 5.0	27	▲ 40.0	4	33.3	7,241	227.7	44	▲ 71.2	41,900	73.9
967	▲ 5.7	34	21.4	6	500.0	2,166	▲ 72.7	399	1,307.4	42,200	▲ 47.3
931	▲ 6.9	28	▲ 12.5	3	▲ 40.0	1,746	▲ 17.7	90	▲ 71.7	261,300	▲ 90.3
1,035	6.0	37	15.6	5	25.0	2,394	53.5	72	▲ 1.2	68,700	286.0
964	▲ 11.9	19	▲ 20.8	3	▲ 25.0	2,638	40.5	45	3.0	10,400	▲ 57.4
890	▲ 13.7	25	▲ 24.2	1	▲ 80.0	2,083	▲ 41.5	35	▲ 79.4	10,000	▲ 58.2
934	▲ 5.1	31	10.7	3	0.0	2,246	▲ 35.7	92	23.6	14,100	▲ 11.9
916	▲ 11.7	34	30.8	9	350.0	1,720	▲ 72.7	75	▲ 45.3	228,600	696.5
929	▲ 19.9	34	0.0	6	50.0	1,591	▲ 52.3	41	▲ 57.2	95,500	▲ 78.5
899	▲ 10.4	30	0.0	4	300.0	6,860	199.6	74	▲ 47.3	269,200	5627.7
1,045	▲ 8.9	27	▲ 6.9	8	166.7	1,733	▲ 38.6	39	▲ 66.1	26,800	257.3
897	▲ 8.0	37	42.3	8	300.0	3,837	111.3	97	6.7	139,700	61.5
1,025	▲ 0.1	26	▲ 3.7	5	25.0	1,996	▲ 72.4	26	▲ 40.7	40,600	▲ 3.1
819	▲ 15.3	21	▲ 38.2	1	▲ 83.3	1,663	▲ 23.3	22	▲ 94.5	12,200	▲ 71.1
820	▲ 11.9	29	3.6	3	0.0	1,902	8.9	99	9.7	44,600	▲ 82.9
(株)東京商工リサーチ											

はじめに「ご記入者」、「電話番号」欄をご記入ください。

なお、貴事業所の「名称」、「所在地」に誤りがございましたら、恐縮ですが、訂正願います。

名称	所在地		
ご記入者 部課名	役職	ご芳名	電話番号
※事業所No.		※小分類	※記号

※名称に支社・支店名が記載されている場合は、当該支社・支店に限定してお答えください。
※ご回答いただく時点における今期(平成25年7月～9月)の実績及び状況をお答えください。

設問1 貴事業所の、売上、収益等の状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(平成25年7月～9月期)の実績 ← 前年同期(平成24年7月～9月期)と比べて。

来期(平成25年10月～12月期)の見通し ← 前年同期(平成24年10月～12月期)と比べて。

設問1-1 <<売上高>>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問1-2 <<販売数量>>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問1-3 <<経常利益>>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問2 貴事業所の、製品単価、原材料価格の状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(平成25年7月～9月期)の実績 ← 前期(平成25年4月～6月期)と比べて。

来期(平成25年10月～12月期)の見通し ← 今期(平成25年7月～9月期)と比べて。

設問2-1 <<製(商)品単価>> ※製(商)品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

設問2-2 <<原材料(仕入)価格>> ※原材料を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

設問3 貴事業所の、今期の在庫、労働力、設備、資金繰りの状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(平成25年7月～9月期)の状況

設問3-1《製(商)品在庫》 ※製(商)品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問3-2《労働力》 ※パートタイム、アルバイト等の非正規雇用従業員を含みます。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問3-3《生産・営業用設備》

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問3-4《資金繰り》

今期の状況	1. 楽である	2. やや楽である	3. 普通	4. やや苦しい	5. 苦しい
-------	---------	-----------	-------	----------	--------

設問4 金融機関の貸出の対応について、おたずねします。

設問4-1《金融機関の対応》

今期(平成25年7月～9月期)における対応状況

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。※金融機関から融資等を受けていない場合は未記入で結構です。

1. 緩い	2. さほど厳しくない	3. 厳しい
-------	-------------	--------

<「3. 厳しい」とお答えの方へ>該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1. 融資を申し込んだが断られた	2. 融資を申し込んだが減額された
3. 返済猶予等を断られた	4. その他()

設問5 貴事業所の、今後の従業員数、設備投資の予定について、おたずねします。

■来期以降の予定について、それぞれ該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

設問5-1《正規従業員数》

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

設問5-2《非正規従業員数》 ※季節的な要因を除いてご回答ください。

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

設問5-3《生産・営業用設備》

今後の予定	1. 増強する	2. 変化させない	3. 縮小する
-------	---------	-----------	---------

設問6 貴事業所の業況について、おたずねします。

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください(季節的な要因を除いてご回答ください。)

今期(平成25年7月～9月期)の実績

設問6-1《今期の事業所の業況(業況の良し悪し)》

今期の実績	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
-------	-------	-------	-------

<「1. 良い」とお答えの方へ>「良い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「良い」理由	例.) 新製品の売上が伸び、販売目標を超える売上があったため。

<「3. 悪い」とお答えの方へ>「悪い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「悪い」理由	例.) 需要の減少により、製品在庫量が適正量より増加したため。

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください（季節的な要因を除いてご回答ください。）。

来期(平成25年10月～12月期)の見通し

設問6-2 <<来期の事業所の業況(業況の良し悪し)>>

来期の見通し	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
--------	-------	-------	-------

<「1. 良い」とお答えの方へ> 「良い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「良い」理由	例.)新製品の売上が伸び、販売目標を超える売上があると予想されるため。

<「3. 悪い」とお答えの方へ> 「悪い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「悪い」理由	例.)需要の減少により、製品在庫量が適正量より増加すると予想されるため。

設問7 貴事業所の業況の変化について、おたずねします。

今期(平成25年7月～9月期)の実績 ← 前年同期(平成24年7月～9月期)と比べて。

設問7-1 <<事業所の業況(業況の変化)>>

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期の実績	1. 好転した	2. 変化なし	3. 悪化した
-------	---------	---------	---------

設問8 貴事業所の経営上の課題について、おたずねします。

設問8-1 <<経営上の課題>>

今期(平成25年7月～9月期)における課題

■該当する番号を3つまで選び、○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-------------------|-----------------|
| 1. 合理化・省力化不足 | 2. 設備・店舗等の老朽化又は狭さ | 3. 原材料・仕入製(商)品高 |
| 4. 設備過剰 | 5. 売上・受注の停滞、不振 | 6. 資金繰り・金融難 |
| 7. 求人・人材難 | 8. 人件費高騰 | 9. 在庫過大 |
| 10. 販売価格の値下げ | 11. 競争の激化 | 12. 生産・販売能力の不足 |
| 13. 諸経費の増加 | 14. 立地条件の悪化 | 15. その他() |
| 16. 特になし | | |

最後に、本市の産業政策に関するご意見・ご要望等がございましたら、以下にご記入ください。

ご協力、誠にありがとうございました。

お問い合わせ先

仙台市 経済局 産業政策部 経済企画課

住所: 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号

電話: 022-214-8275 FAX: 022-267-6292

E-mail: kei008010@city.sendai.jp

発 行 仙台市経済局産業政策部経済企画課

〒980-0803 仙台市青葉区国分町 3-6-1 表小路仮庁舎（仙台パークビル）9階

電 話 022-214-8275

F A X 022-267-6292

E-mail アドレス kei008010@city.sendai.jp